

# 小千谷市 文化財保存活用地域計画

小千谷市

令和9年 月作成

令和9年 月認定

# 目 次

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 序 章                       | 1  |
| 1. 計画作成の背景と目的             | 1  |
| (1) 背景                    |    |
| (2) 目的                    |    |
| 2. 計画期間と評価・見直し            | 2  |
| (1) 計画期間                  |    |
| (2) 計画の評価・見直し             |    |
| 3. 計画の位置付け                | 3  |
| 4. 計画における文化財の定義           | 4  |
| 第1章 小千谷市の概要               | 5  |
| 1. 小千谷の自然や地理              | 5  |
| (1) 位置と面積                 |    |
| (2) 地形・地質                 |    |
| (3) 気候                    |    |
| (4) 地区区分                  |    |
| 2. 現在の小千谷の社会              | 9  |
| (1) 人口                    |    |
| (2) 交通                    |    |
| (3) 産業                    |    |
| (4) 観光                    |    |
| (5) 文化財関連施設               |    |
| 3. 現在の小千谷になるまで            | 15 |
| (1) 原始から中世～遺跡の宝庫＝多くの交流の証～ |    |
| (2) 近世～小千谷の形成と小千谷縮の隆興～    |    |
| (3) 近代・現代～自分たちで創る小千谷～     |    |
| 第2章 小千谷の宝の概要              | 19 |
| 1. 指定等文化財                 | 19 |
| 2. 未指定文化財                 | 19 |
| 3. 小千谷の宝の概要と特徴            | 21 |
| (1) 有形文化財                 |    |
| (2) 無形文化財                 |    |
| (3) 民俗文化財                 |    |
| (4) 記念物                   |    |
| (5) 文化的景観                 |    |
| (6) 伝統的建造物群               |    |
| (7) 文化財の保存技術              |    |
| (8) 埋蔵文化財                 |    |
| 4. 関連する制度                 | 25 |
| (1) ユネスコ無形文化遺産            |    |
| (2) 日本農業遺産                |    |
| (3) 100年フード               |    |
| (4) 新潟県立自然公園              |    |
| (5) 自然環境保全地域              |    |
| 第3章 小千谷市の歴史文化の特性          | 27 |
| 1. 「交流」から生まれた歴史文化         | 27 |
| 2. 「自治」から生まれた歴史文化         | 28 |
| 3. 「利他」から生まれた歴史文化         | 29 |
| 第4章 小千谷の宝に関する既往の把握調査      | 31 |
| 1. 既往の把握調査一覧              | 31 |
| 2. 文化財の把握調査の状況            | 32 |

|                                              |    |
|----------------------------------------------|----|
| 第5章 小千谷の宝の保存・活用に関する基本理念と方向性                  | 33 |
| 1. 基本理念                                      | 33 |
| 2. 基本的な方向性                                   | 33 |
| 第6章 小千谷の宝の保存・活用に関する課題と方針                     | 34 |
| （1）交流：調査・研究～小千谷の宝をみんなで見つけ、小千谷の魅力や価値を考え、知る～   |    |
| （2）自治：収集・保存～小千谷の宝をみんなで守り、小千谷の魅力や価値を学び、伝える～   |    |
| （3）利他：活用・継承～小千谷の宝を未来の人のために、小千谷の魅力や価値を広げ、つなぐ～ |    |
| 第7章 小千谷の宝の保存・活用に関する事業                        | 36 |
| 第8章 小千谷の宝の保存・活用に関する推進体制                      | 44 |
| 1. 小千谷の宝の保存・活用の推進体制                          | 44 |
| （1）小千谷市の体制                                   |    |
| （2）文化財保護主管課の体制                               |    |
| （3）小千谷市文化財保護審議会の体制                           |    |
| （4）各事業主体の連携                                  |    |
| 2. 小千谷の宝の防災・防犯体制                             | 45 |
| 資料編                                          | 46 |
| 1. 本計画作成の体制と経過                               | 47 |
| （1）計画作成の経過                                   |    |
| （2）小千谷市文化財保存活用地域計画協議会の構成                     |    |
| （3）小千谷市文化財保存活用地域計画ワーキンググループの構成               |    |
| （4）小千谷市文化財保護審議会の構成                           |    |
| 2. 文化財意識調査                                   | 50 |
| （1）あなたが残したい「小千谷の宝」意識調査①                      |    |
| （2）あなたが残したい「小千谷の宝」意識調査②                      |    |
| 3. 小千谷市郷土資料館における企画展                          | 55 |
| 4. 指定等文化財一覧                                  | 58 |
| 5. 未指定文化財一覧                                  | 61 |
| （1）有形文化財                                     |    |
| （2）無形文化財                                     |    |
| （3）民俗文化財                                     |    |
| （4）記念物                                       |    |
| （5）文化的景観                                     |    |
| （6）埋蔵文化財                                     |    |

## 序 章

### 1. 計画作成の背景と目的

#### (1) 背景

##### ①小千谷の文化財が生まれ、育まれるまで

小千谷市は、新潟県のほぼ中央、信濃川と魚野川が合流し越後平野へと緩やかに流れ出る地形的に重要な地域に位置します。豪雪地ならではの豊富な水量、大河の上流から運ばれた堆積物による肥沃な大地、そして高低差のある河岸段丘の発達により、古くから水や食料等の生活資源に恵まれ、様々な生業や産業が生まれました。また、三国・高田・善光寺等の街道が交差する交通の要衝でした。江戸時代に「小千谷縮」の生産と販売に伴い、江戸や京等遠方との交流が生まれました。人々の交流によって、それぞれの文化の融合が生じ、小千谷固有の文化として育われました。こうして市内には様々な文化財が大切に残されています。地域において文化財を残す活動も盛んで、昭和 44（1969）年に当時全国の先駆けの自治体史として小千谷市史を発行しました。

小千谷の文化財は、本市にとってまちの誇りやアイデンティティの源であり、それを保存・活用することが、「小千谷」に過去から現在へ受け継がれた地域固有の物語を残し、継承し未来へ活かすことにつながります。

##### ②小千谷の文化財を残すための行政の課題

昭和 60 年代以降、社会情勢や生活様式の急激な変容、人口減少等の社会課題、さらに平成 16（2004）年に発生した中越大震災により、文化財行政を取り巻く環境は大きく変化しました。毎日の生活と関わりの少ない文化財への対応は保留になり、専門的知識のある専任担当者の不足等の要因により保護対象の文化財が失われてしまう等、文化財の調査・保存や情報の蓄積を行うことが難しい時期もありました。こうした情勢において、行政が文化財、ひいては小千谷の歴史的価値を正しく再認識し、市民や地域社会と協働し、保存・活用をどのように進めていくのかが喫緊の課題です。

##### ③小千谷の文化財を残すための市民の課題

小千谷の先人が残してきた文化財の多くが、少子高齢化や人口減少による担い手不足、家の代替わりや建替え等によって滅失や散逸の危機にあります。さらに新型コロナウイルス感染症の世界的な流行によって地域コミュニティの活動が大きく変化し、人々の生活様式や価値観の多様化が進み、文化財に対する人々の関わり方や興味が薄れているのが現状です。

一方で、文化財の継承に心血を注ぐ市民の存在も忘れてはなりません。こうした方々の活動と想いを広く周知し、行政との緊密な連携を通じて、小千谷の歴史的価値を市民全体の共通認識として醸成していくことが、今後重要となります。

##### ④小千谷の文化財の保存・活用

現在、小千谷の文化財は保存上の課題に直面する一方で、教育や観光への「活用」に対する需要が急速に高まっています。観光面では個人旅行の普及により、その土地固有の歴史や文化を深く探訪するニーズが増加しました。また教育現場では、郷土愛を育む地域学習プログラムが小・中・高のそれぞれの学校で展開されています。こうした社会背景に応える中核拠点として、令和 6（2024）年、小千谷市ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。内に小千谷市郷土資料

館を開設しました。専門職員（学芸員）の配置により、展示やアウトリーチ活動を通じた多角的な活用が期待されています。

しかし、さらなる活用を実現するためには、その前提となる収集・調査・保存のプロセスが欠かせません。資料を「収集」し、背景にある由来や人々の思いを「調査」し、次世代へ「保存」する。この一連の基盤があって初めて、文化財の価値が市民の共通理解へとつながります。文化財を取り巻く課題を保留としたままの活用は、小千谷の価値を損なう恐れがあります。持続可能な活用のために、行政と市民が協働し、収集・調査・保存・活用を一貫し担える強固な体制づくりに取り組む必要があります。

⑤文化財保存活用地域計画

平成 30（2018）年の文化財保護法改正で、市町村における文化財の保存・活用に関する総合的な計画である「文化財保存活用地域計画」の作成と文化庁長官による認定が制度化されました。このことは、小千谷市の文化財における課題に行政・市民が協働して向き合い、指定等に関わらず、小千谷の文化財を大切に収集・調査・保存することで、活用へつなげる好機となります。また、これまで本市の文化財に関する法定計画は作成されておらず、行政と市民の協働のあり方が整理されてきませんでした。文化財行政における保存・活用の方向性を示すとともに、小千谷市にとって文化財とは何かを可視化し、実践を通して学び残していく重要な機会となります。

(2) 目的

小千谷市は、文化財保護法第 183 条の 3 に基づき、保存・活用のマスタープラン兼アクションプランである「小千谷市文化財保存活用地域計画（以下、本計画）」を作成しました。

本計画は、行政と市民がそれぞれの課題や現状を見つめ直し、小千谷の価値を次世代へと正しく継承するためのものです。行政、企業、地域、そして専門家等、小千谷に関わるあらゆる主体が価値を共有し、対話を通じて互いの立場を尊重しながら最善を尽くす。この協働のプロセスこそが本計画の重要な核となります。

私たちが目指すのは、実践を通じて適切な「活用」が生まれ、それがさらなる関心と「保存」への意欲を呼び起こす持続可能な好循環です。この循環を確かなものにすることで、まだ見ぬ未来の小千谷の人々へ、私たちの誇りである「小千谷の宝」を届けていきます。

2. 計画期間と評価・見直し

(1) 計画期間

本計画の期間は、令和 9（2027）年度から令和 18（2036）年度までの 10 か年とします。

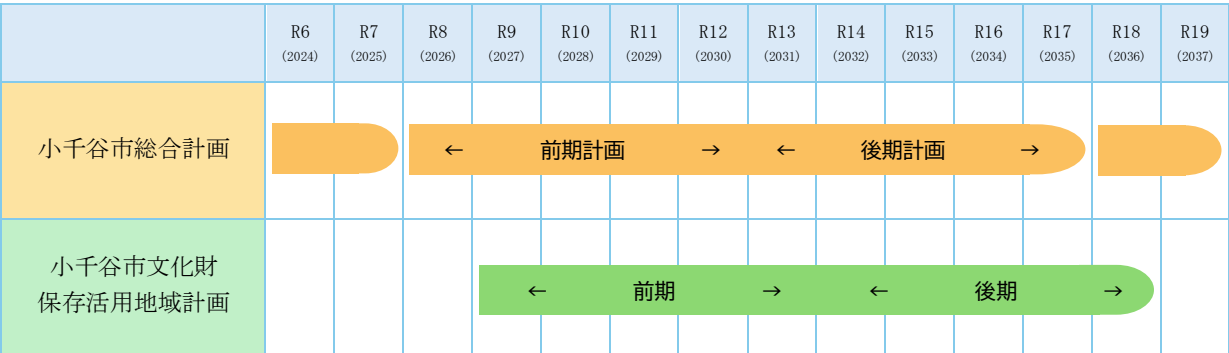


図 序-1 計画期間

## （２）計画の評価・見直し

本計画は、令和 9（2027）年度から令和 13（2031）年度を前期、令和 14（2032）年度から令和 18（2036）年度を後期とします。上位計画である第六次小千谷市総合計画が、1 年先行して令和 8（2026）年度から実施されることから、本計画は総合計画前期・後期いずれとも内容の整合を図ることができます。そして令和 13（2031）年度に、行政関係課や小千谷市文化財保護審議会等と、進捗を確認・評価し、必要に応じた計画の見直しを行います。

また、社会情勢や文化財を取り巻く諸要因の変化、災害発生等の場合、計画期間の途中でであっても適宜内容を変更します。

なお、本計画認定後に変更を行う場合、下記の場合は文化庁長官の変更の認定が必要となります。

- ・計画期間の変更
- ・市町村の区域内に存する文化財の保存に影響を及ぼすおそれのある変更
- ・地域計画の実施に支障が生じるおそれのある変更

【出典／文化庁：文化財保護法に基づく文化財保存活用大綱・文化財保存活用地域計画作成等に関する指針、最終変更：令和 7（2025）年 3 月】

上記以外の軽微な変更は、新潟県及び文化庁へ情報提供を行います。

## 3. 計画の位置付け

### （１）関連計画における位置づけ

本計画は、文化財保護法第 183 条の 3 に基づく計画であり、作成にあたって新潟県文化財保存活用大綱を勘案するとともに、上位計画である第六次小千谷市総合計画との整合を図りながら、文化財の計画的・継続的な保存・活用を目指すものです。

また、計画の推進にあたっては、小千谷市における関連計画と連携を図っていきます。

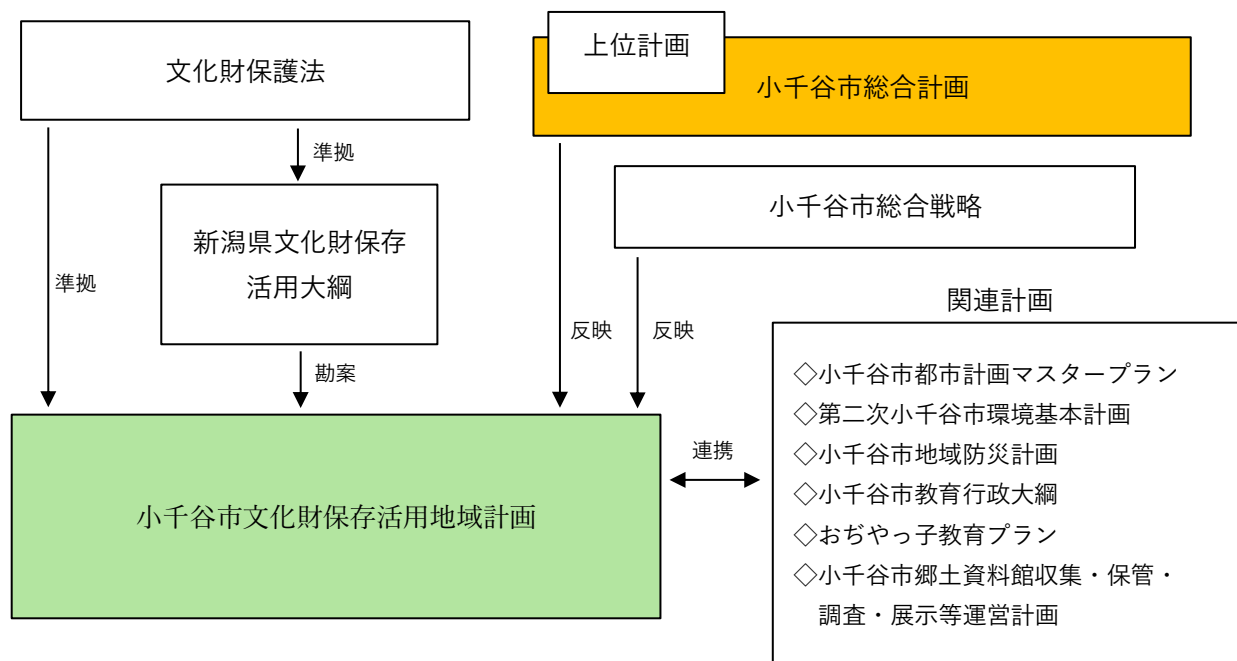


図 序-2 計画の位置付け

#### 4. 計画における文化財の定義

本計画で対象とする文化財は、文化財保護法第2条に規定される文化財（有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物、文化的景観、伝統的建造物群の6類型）を基本とし、文化財の保存技術、埋蔵文化財とし、指定等文化財と呼称します。本計画では、これら従来定義された指定等文化財に加えて、小千谷の人・物・事にまつわる文化財、小千谷の歴史的な価値を未来へ伝えるために必要なものを未指定文化財と定義し保存・活用していきます。

この未指定文化財の選定にあたり、多くの市民とワークショップや対話を行い、「みんなにとって小千谷の大切なものは何か」をテーマに列挙しました。今後、未指定文化財は必要に応じ、さらに調査等を行うことで、指定等文化財として保護を強化する対象となります。また令和4（2020）年4月1日に施行された文化財保護法の改正によって地方公共団体による文化財の登録制度について今後検討する必要があります。

本計画では、指定等文化財・未指定文化財を総称して「小千谷の宝」と捉え保存・活用していきます。

### 小千谷の宝

| 文化財保護法における「文化財」 |        | 小千谷市の指定等文化財にあてはめると                                                   |   | 小千谷市の未指定文化財にあてはめると                             |  |
|-----------------|--------|----------------------------------------------------------------------|---|------------------------------------------------|--|
| 有形文化財           | 文化財六類型 | 建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書、考古資料、歴史資料                                    | → | 越後岩澤駅、五智院、旭橋、古写真、西脇順三郎遺品群                      |  |
| 無形文化財           |        | 演劇、音楽、工芸技術等                                                          |   | 木牛製作技術、へぎそば製作技術、カリフラワー製作技術                     |  |
| 民俗文化財           |        | 【有形】無形の民俗文化財に用いられる衣服、器具、家屋等<br>【無形】衣食住・生業・信仰・年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能、民俗技術 |   | 共同牛舎、吉谷水口豊年獅子舞、サイノカミ、学校創生劇、天神囃子、方言、伝説、伝承       |  |
| 記念物             |        | 【遺跡】貝塚、古墳、都城跡、城跡、旧宅等<br>【名勝地】庭園、橋梁、海浜、山岳等<br>【動物、植物、地質鉱物】            |   | 義民の顕彰碑、戊辰戦跡、三古用水、真人ムジナ、川井の渡し船、船岡公園、ホタル群生地、河岸段丘 |  |
| 文化的景観           |        | 地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地                                  |   |                                                |  |
| 伝統的建造物群         |        | 宿場町、城下町、農漁村等                                                         |   |                                                |  |
| 埋蔵文化財           |        | 土地に埋蔵されている文化財                                                        |   | 大明神遺跡、婆々懐遺跡、元中子遺跡                              |  |
| 文化財の保存技術        |        | 文化財の保存に必要な材料や用具の生産・製作、修理・修復の技術                                       |   |                                                |  |

図 序-3 小千谷の宝の定義

## 第1章 小千谷市の概要

### 1. 小千谷の自然や地理

#### (1) 位置と面積

小千谷市は、新潟県のほぼ中央に位置し、北・西・東は長岡市、南は十日町市に接しています。北緯は 37.3 度で、スペイン王国のセビリア、アメリカ合衆国のカリフォルニア州、大韓民国のソウルと同緯度です。東経は 138.79 度でオーストラリアのアデレードと同経度です。東西方向に 17km、南北方向に 20km の縦長長方形の形に近似し、市域面積は 155km<sup>2</sup> です。

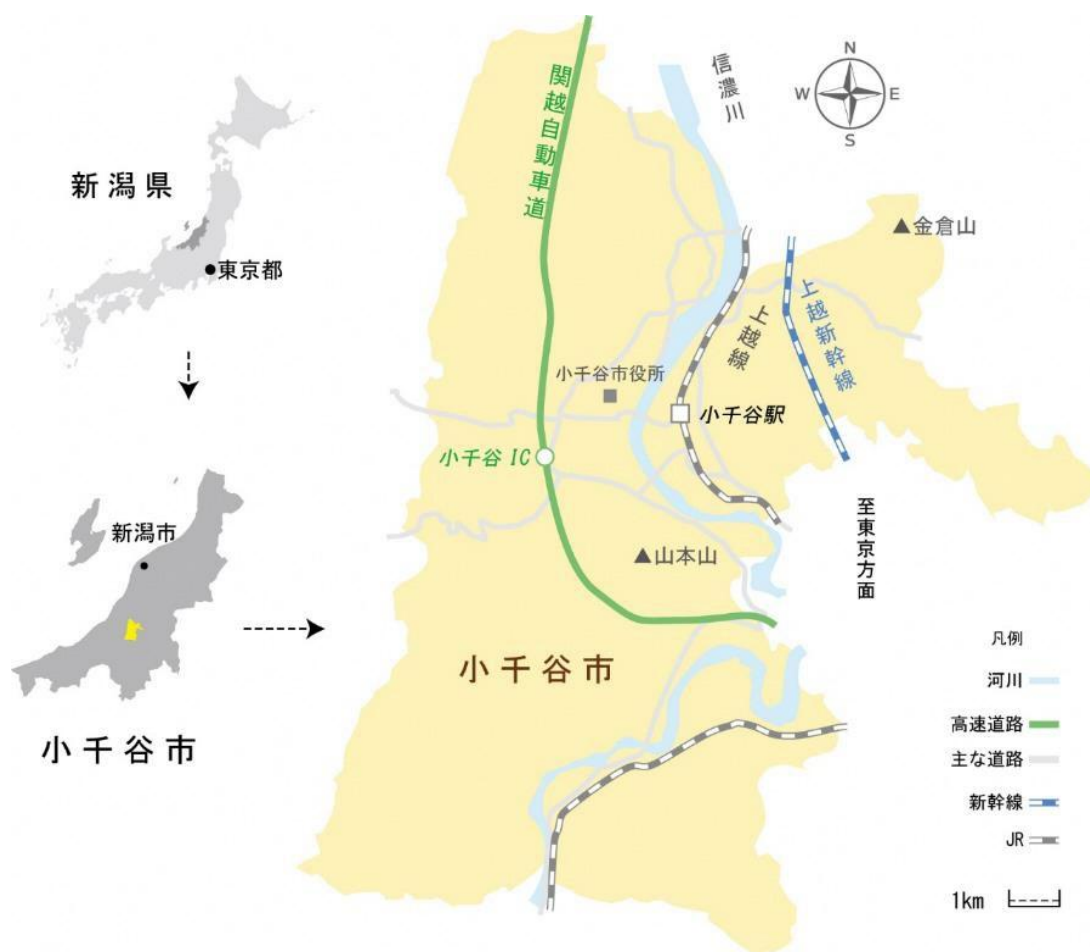


図 1-1 小千谷市の位置

#### (2) 地形・地質

本市は、市域を2つに分けるように信濃川が南から北へ流れています。上流域である南半は、標高 200～500mの丘陵地が広がります。丘陵地の一部は、「長岡東山山本山県立自然公園」に指定され良好な自然環境が残っています。一方、下流域である北半は、信濃川に向かい「千の谷」と表現されるように大小多くの河川が流入しており、流量の増加によって形成された広大な沖積地である越後平野が始まる場所です。このように本市は、狭い市域ながら様々な地形と、それを背景とした各地における個性のある歴史や文化をもちます。また市域は日本でも有数な活断層を有する地域として知られ、平成 16 (2004) 年の中越大地震の震源地で、今なお活発に変化し続ける大地と言えます。

### ①信濃川によって作りだされた大地「河岸段丘」

信濃川の流れの影響下において「河岸段丘」が形成されました。500 万～100 万年前の信濃川の沈下や土地の隆起、さらに 50 万年前の信濃川をはじめ茶郷川・湯殿川等の河川の浸食により、日本でも有数の雄大な 7 段から成る河岸段丘が形成されました。河岸段丘上の土壌は、河床礫と砂で構成されており水はけが良いことが特徴であることから集落や市街地が形成されました。また高位の段丘面は、明治時代に石油・天然ガス資源が見つかったことから、現代にいたるまで本市の重要な産業となっています。

### ②色々な河川によって作りだされた大地「沖積平野」

魚野川や茶郷川・須川等の信濃川に流入する河川は、信濃川との合流部において扇状地を形成します。小河川は流量に対して谷底が狭いため、流れがとても速く氾濫をくりかえします。このため土壌は、上流からの土砂等の運搬物が堆積し、粘性が強く青灰色の細粒グライが主体です。また表層に養分を含んだ黒土層の堆積がみられます。このため低位の沖積地は平安時代から水田耕作を目的とした集落として利用されました。さらに江戸時代に、用水路が整備され、広大な水田地帯が形成されました。

### ③海の底から隆起してできた大地「丘陵地」

信濃川の影響によらない丘陵地において、頂部からオジヤトド等に代表される海中生物の化石が多くみつかります。これはフォッサマグナの影響により市域の丘陵地が大きく隆起していることを示しています。土壌は、海底火山噴出物である軟弱な礫や火山灰層が主体であり、水を含むと崩れやすい性質があります。このため、崩れづらい谷底や低い斜面部に集落がつけられました。一方、小河川沿いの崩れやすい緩斜面は、頂上にいたるまで階段式の棚田・棚池を作り灌漑に依存した稲作が行われてきました。そして溜池のシステムが泳ぐ宝石「錦鯉」を生みました。また急峻で改変が容易な土壌・地形を利用した中世の城館跡や戊辰戦争遺跡が認められます。

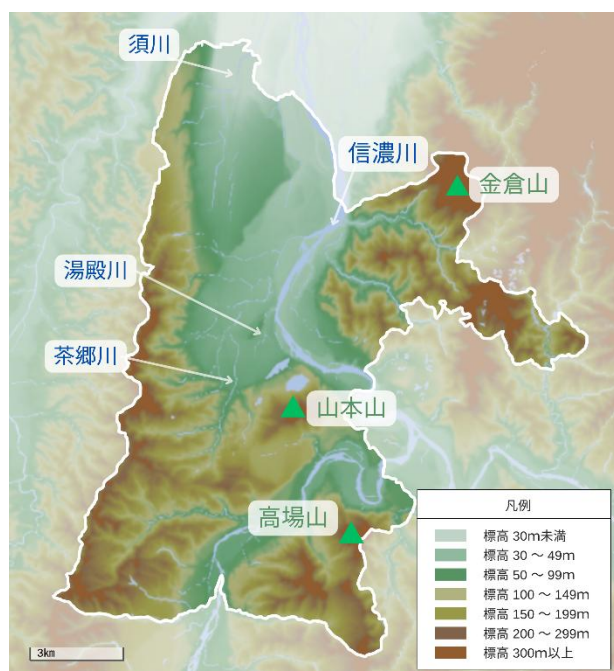


図 1-2 小千谷市周辺の地形分類概略図



図 1-3 小千谷市周辺の地質概略図

図 1-2 は、国土地理院：「地理院タイル（色別標高図）」を加工して作成

図 1-3 は、産総研地質調査総合センター：「20 万分の 1 日本シームレス地質図 V2」データを加工して作成

### (3) 気候

本市の気候は、多雨多湿の日本海側気候に分類されます。夏季は気温と湿度が高く、蒸し暑い内陸性の特徴が認められます。一方冬季は気温が氷点下になる日も多く、降雪が多量であるため、市全域が特別豪雪地帯に指定されています。また、雪を恵みと考え、食品保存やレジャーなどに活かす取り組みも行われています。

| ■気象状況 |         |      |      |           |       | ■降雪状況  |           |           |
|-------|---------|------|------|-----------|-------|--------|-----------|-----------|
| 年     | 気温 (°C) |      |      | 降水量 (mm)  |       | 年次     | 総降雪量 (cm) | 最深積雪 (cm) |
|       | 平均      | 最高   | 最低   | 総数        | 日最大量  |        |           |           |
| H26   | 12.2    | 37.0 | -9.5 | ※ 1,736.0 | 69.0  | H26~27 | 667       | 356       |
| H27   | 12.7    | 37.8 | -7.0 | 2,012.0   | 59.0  | H27~28 | 422       | 206       |
| H28   | 13.4    | 35.0 | -7.0 | 1,888.0   | 45.0  | H28~29 | 402       | 238       |
| H29   | 12.3    | 35.8 | -4.7 | 2,819.0   | 156.0 | H29~30 | 824       | 339       |
| H30   | 13.2    | 37.6 | -8.5 | 1,960.0   | 106.5 | H30~31 | 392       | 187       |
| R1    | 13.3    | 37.0 | -5.0 | 2,209.0   | 103.0 | R1~2   | 93        | 75        |
| R2    | 13.6    | 36.9 | -4.9 | 2,310.5   | 64.0  | R2~3   | 878       | 362       |
| R3    | 13.1    | 38.0 | -9.1 | 2,343.5   | 58.5  | R3~4   | 646       | 314       |
| R4    | 13.2    | 36.3 | -4.0 | 2,230.5   | 84.0  | R4~5   | 541       | 314       |
| R5    | 13.9    | 38.2 | -6.2 | 2,241.5   | 57.5  | R5~6   | 348       | 147       |
| R6    | 14.1    | 36.7 | -4.2 | 2,357.0   | 76.0  |        |           |           |

※平成26年の降水量総数は、12月が欠測となっています。

※観測地 気温・降水量：元中子、総降雪量：消防本部、最深積雪：市内最大観測地点

資料：消防年報

『平成 26（2014）年～令和 6 年（2025）小千谷市消防年報』をもとに作成

図 1-4 小千谷市の気候



図 1-5 信濃川の蛇行



図 1-6 西小千谷周辺の河岸段丘



図 1-7 川井周辺の河岸段丘



図 1-8 夏の小千谷



図 1-9 秋の小千谷



図 1-10 冬の小千谷

### (4) 地区区分

明治 22（1889）年の町村制の施行により、1 町 15 村（小千谷町・蕨生村・山辺村・吉谷村・城川村・桜町村・鴻野谷村・千田村・三仏生村・川井村・東山村・六日市村・真人村・高梨村・片

貝村・岩沢村）が成立しました。昭和 28（1953）年に町村合併促進法が施行され、城川村、千田村、東山村、川井村、六日市村の一部と合併して昭和 29（1954）年に「小千谷市」として誕生しました。翌年以後、岩沢村、真人村、片貝町が編入して昭和 31（1956）年 3 月 31 日に現在の市域となりました。

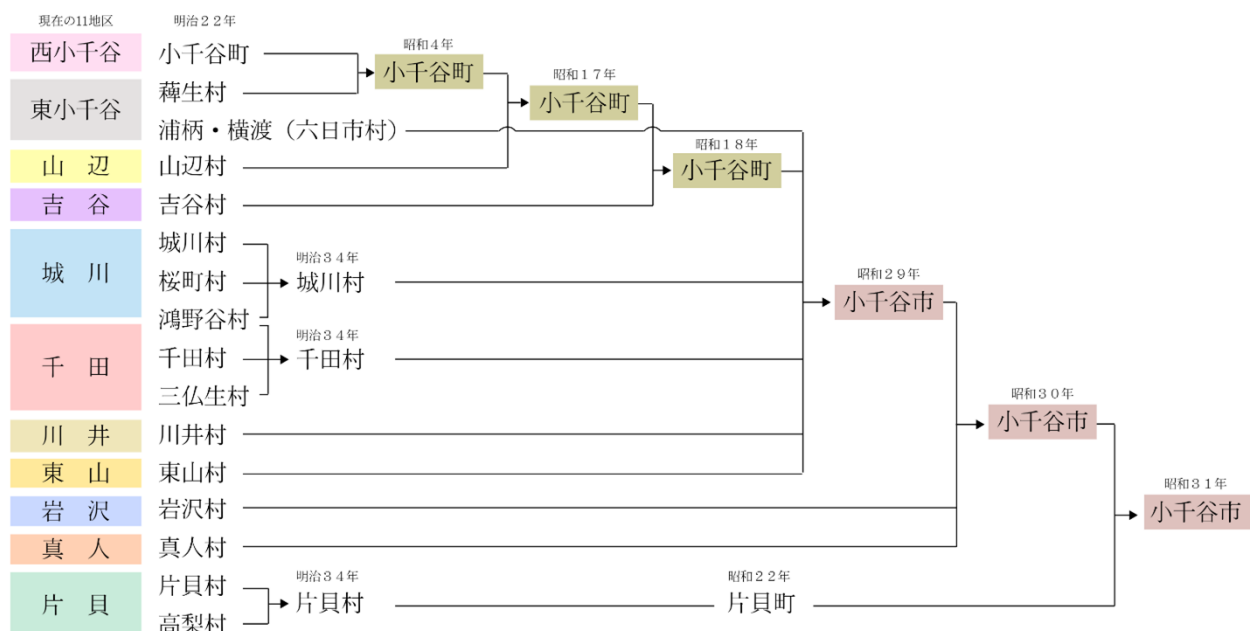


図 1-11 小千谷市ができるまで

現在の小千谷市は、明治時代の町村制施行時の町村を基礎とした 11 地区に分けて行政を運営しています。この 11 地区は、近代において、各役場機能や学校等教育機関、現在では住民センターや地縁団体等の組織があります。このほか公民館や体育組織等各種団体があり、11 地区が自立した地方自治の先端として個性あふれるまちづくりを行っています。

本計画は、こうした本市独自の行政機構と、地理的環境や歴史的な成り立ちを考慮し、11 の地区にわけて整理します。

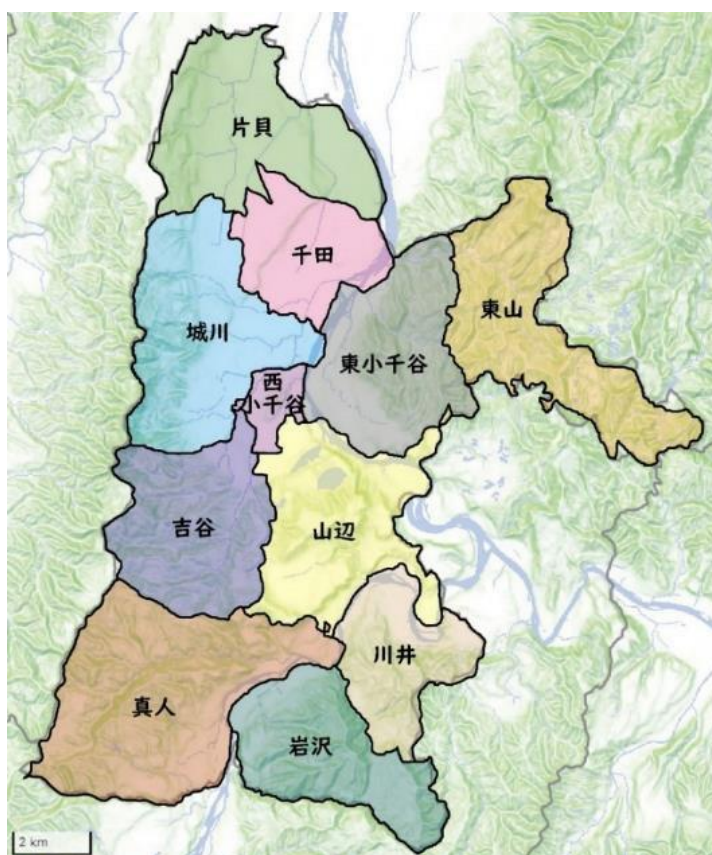


図 1-12 小千谷市の地区区分

## 2. 現在の小千谷の社会

### (1) 人口

小千谷市の人口は、令和 9（2027）年 3 月現在●人です。平成 2（1990）年には 43,437 人でしたが、人口減少が続いており、令和 2（2020）年までの 30 年間で 9,341 人、約 22%減少しました。

国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口（令和 5（2023）年推計）」によると、2045 年に 25,000 人を下回り、2050 年に 20,714 人まで減少する見込みです。これは、2020～2050 年までの 30 年間に約 39%減少することを示しており、今後さらに人口減少が加速すると予測されます。

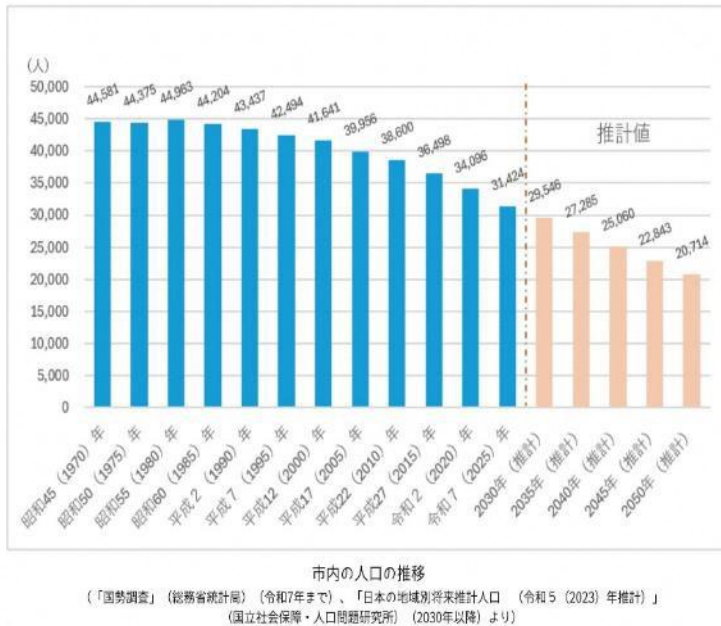


図 1-13 小千谷市の人口の推移と推計

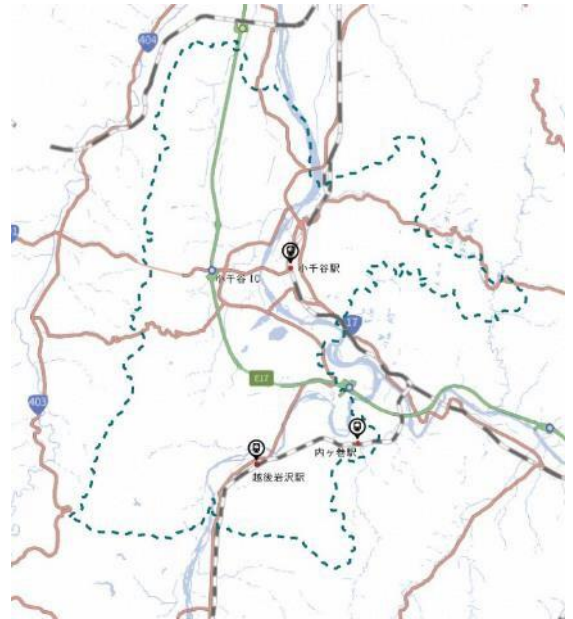


図 1-14 小千谷市の交通網

### (2) 交通

本市は、自然・地理の要因により、古くから交通の要衝として栄えました。中～近世に信濃川の舟運交通、明治時代に鉄道敷設による高速交通、昭和時代に道路舗装・架橋による自動車・バス交通へと転換しながら、現在も周辺地域との重要な交通の要衝として機能しています。しかし道路網の充実による自家用車への転換により、公共交通の利用者は減少しています。

首都圏から本市への交通アクセスは、上越新幹線の利用が一般的です。東京駅から浦佐駅または長岡駅で上越線に乗り換えて最速 2 時間で小千谷駅に到着します。

自動車は関越自動車道の練馬インターチェンジから小千谷インターチェンジまで約 230km、3 時間程度でアクセスできます。

#### ①道路

市内には、国道 17 号、117 号、291 号、県道長岡片貝小千谷線等が通り、関越自動車道の小千谷インターチェンジ等で長岡市や上越市、魚沼・東京方面とのアクセスが可能です。

市民の移動は大半が自家用車であり、道路網の整備が進んでいます。

#### ②鉄道

JR 上越線小千谷駅が主に高校生の長岡、魚沼方面への通学に利用されています。また、JR 飯山線に内ヶ巻駅と越後岩沢駅もありますが、利用者数は限定的です。

### ③路線バス

長岡市と十日町市を結ぶ長岡・小千谷・十日町線をはじめ、本市と近隣市を結ぶ幹線路線が発達してきましたが、利用者の減少に伴い、休日を中心に便数の削減が進んでいます。

### ④AI オンデマンド交通システム

人工知能（AI）を利用した予約型乗合タクシーで、高齢者等の移動支援対策として、市内中心部で令和 7（2025）年 10 月から運行が開始されました。

### ⑤乗合タクシー、コミュニティバス

路線バスが廃止された区間の代替交通として、タクシー車両による定時定路線の予約型乗合タクシーや、岩沢、真人地区に配置したワゴン車で地域住民による互助運送が行われています。

## （3）産業

本市の産業は、伝統工芸・農業・機械金属工業を中心に、地域資源を活かした多様な分野があります。

### ①伝統工芸

#### （ア）小千谷縮

小千谷縮は江戸時代から続く麻織物で、手作業による技術はユネスコ無形文化遺産に登録され、国の重要無形文化財に指定されています。地域の代表的産業として、手工業時代は全国に知られた集散地でした。洋装化の普及に伴い需要が低下し、近年は着物だけでなく現代的なファッション・インテリア製品にも展開し、身近な存在になっています。ただし生産量は限定的で、需要拡大や技術の保存等に課題を抱えています。

#### （イ）小千谷紬

絹織物の小千谷紬は、小千谷縮の技法を活かして江戸時代中期から織られました。先染めの「緯総緋（よこそうがすり）」の模様は、素朴で優しい味わいがあります。昭和 50（1975）年に、小千谷縮とともに国の「伝統的工芸品」に指定されました。

#### （ウ）錦鯉

江戸時代の終り頃、二十村郷（現在の小千谷市東山地区、長岡市の一部）で食用として飼育されていた鯉が突然変異により色が付いたものが現れたのが始まりと言われます。その後交配・改良が重ねられ、現在のような鑑賞魚となりました。錦鯉は「泳ぐ宝石」と呼ばれ、

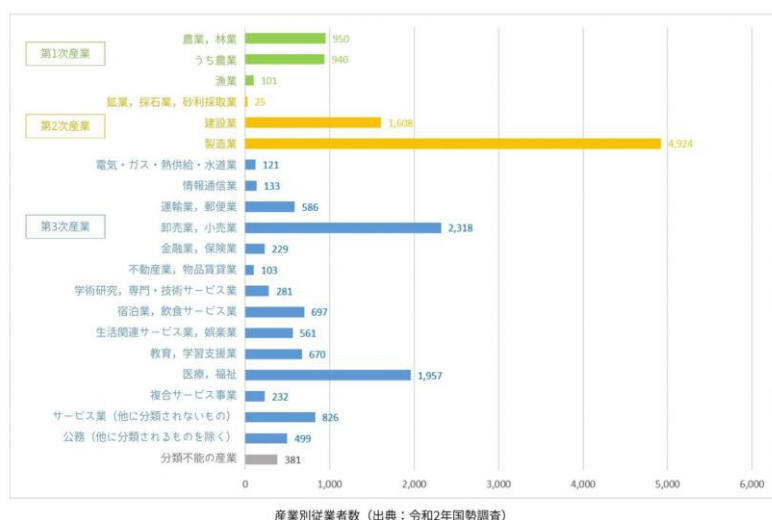


図 1-15 小千谷市の産業別就業者数



図 1-16 小千谷縮（伝統工芸品）



図 1-17 錦鯉

長い年月をかけた努力と技術が生んだ美しさは全国的に知られています。国内はもちろん国外でも高い評価を得ており、現在では生産された錦鯉の大半が海外へ輸出されています。

#### (エ) 花火

おぢやまつりや片貝まつり等、小千谷や県内の祭りに花火は欠かせません。本市には二つの煙火製造業者があり、新潟県伝統工芸品である新潟県産打揚花火の指定業者となっています。

#### (オ) 仏壇

豪雪地の冬季の手仕事として、木工や彫刻、漆芸が盛んで、仏壇・仏具が生産されました。現在は「長岡仏壇」の名称で、国の「伝統的工芸品」に指定されています。

### ②農業

#### (ア) 稲作

小千谷における最も古い稲作痕跡は平安時代です。戦後の食糧増産に合わせ、農地整備を行い、信濃川の水を農業用水として河岸段丘や沖積平野で利用できるようになりました。現在では全国的なブランド米として知られる「魚沼産コシヒカリ」の産地として、非常に高品質な米作りが行われています。

#### (イ) 畑作

全国的なブランド米としての稲作が盛んなため、園芸作物の生産はあまり多くありません。稲作の盛期と重ならない時期に、スイカ・トマト・メロン・カリフラワー・ニンジン・ソバ等の作物が生産されています。

### ③工業

#### (ア) 鉄工業

近世に農具・機織り具等の製作・修理を主としていた小鍛冶が、近代以降の道具の機械化にあわせて、鋳物や金属加工業へ転換していきました。

#### (イ) 精密機械工業

明治時代、道具の機械化や新潟県内における石油採掘によって生じた機械器具類の需要にあわせて産業化されました。現代では、機械部品・加工道具への参入、技術革新が進み、創意工夫による精密化、細分化により産業化がさらに進み、小千谷市における主力産業となりました。

#### (ウ) 食品加工業

豊富な水、雪の気候等を生かし、稲作が盛んであったことから、江戸時代には酒造業が興りました。戦後の食糧増産に合わせて、もち、米菓、パックごはん等、社会での需要に対する商品開発が進み、全国的に有名な新潟県における食品産業を支えています。



図 1-18 片貝花火



図 1-19 外ノ沢の棚田

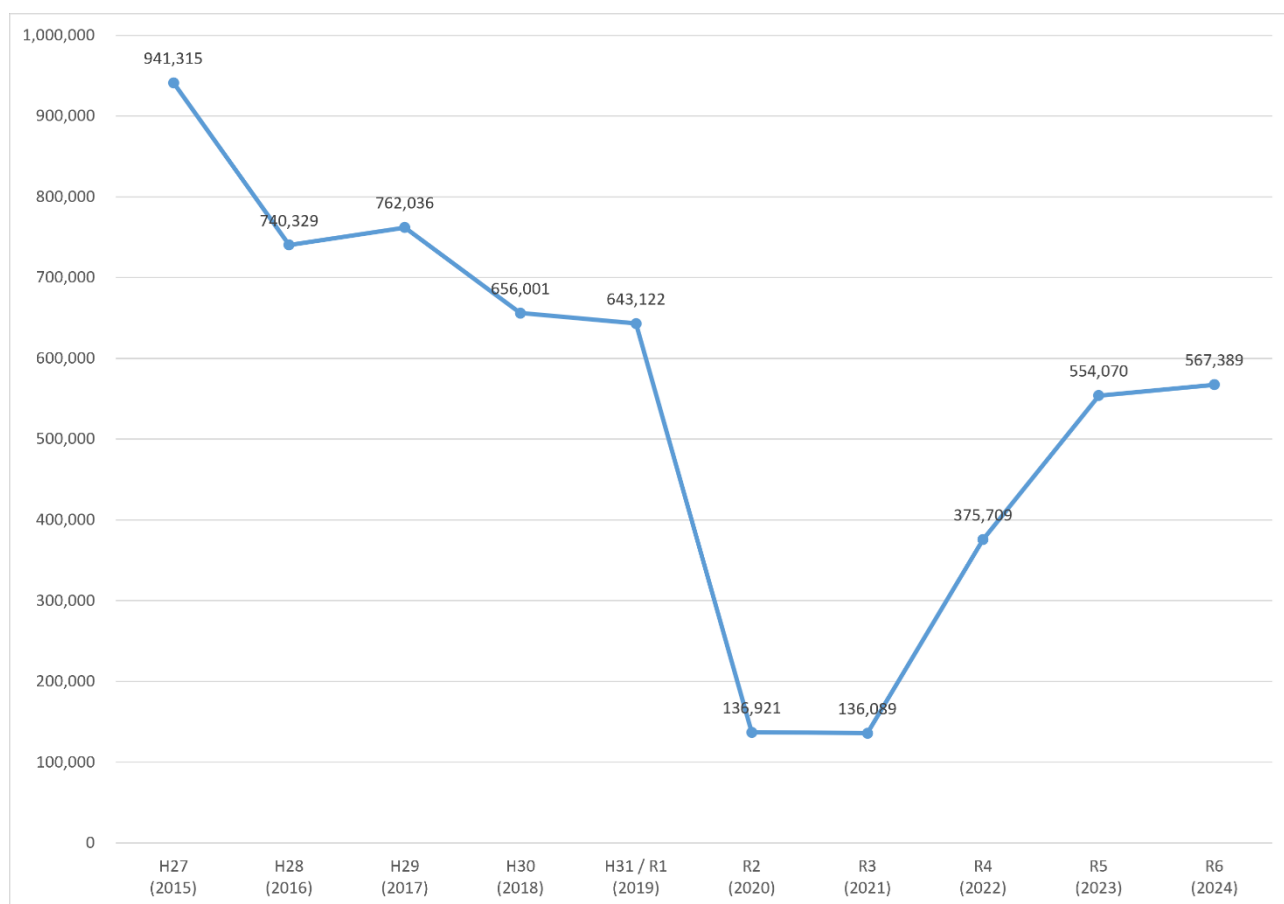
#### (4) 観光

##### ①地域資源を活用した観光の推進

本市は、錦鯉や花火といった地域に残る文化を観光資源として誘客を行ってきました。食分野は、全国的に有名なへぎそばが観光の柱を支えています。しかし、温泉地のような滞在型観光地ではないことや、宿泊施設の不足・公共インフラの衰退等を要因とし、通過型観光地として位置づけられています。

##### ②観光入込客数

新潟県の統計によると、観光客数は、令和元（2019）年度は64万人程度でした。しかし新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、令和3（2021）年度は13.6万人まで落ち込みました。その後令和6（2024）年度は56.7万人となっています。



観光客数の推移（「新潟県観光入込客統計調査より」）

図 1-20 観光客入込客数の推移

#### (5) 文化財関連施設

市内には多数の公営・民間の文化財関連施設があります。

##### ①博物館

令和6（2024）年に開設した小千谷市ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。内に小千谷市郷土資料館が併設されています。

##### ②文化財収蔵施設

古文書や民具等、指定・未指定に関わらず保管する必要がある文化財が多くあります。これらは収蔵施設で保管しています。

## 市民会館

[住所]

土川1丁目3-3

[内容]

ホールや会議室を備え、市民の学びの場、発表の場として機能しています。



## 錦鯉の里

[住所]

城内1丁目8-22

[内容]

世界唯一の錦鯉専門の水族館として、当市発祥の錦鯉を鑑賞することができます。



## 市民学習センター 楽集館（収蔵庫）

[住所]

上ノ山4丁目4-2

[内容]

美術工芸品を中心とした文化財収蔵庫があります。



## 総合産業会館サンプラザ

[住所]

城内1丁目8-25

[内容]

市内の産業を紹介しながら食品を中心とした物産を販売しています。また、小千谷縮などの織物を展示・販売しています。



## ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。 （図書館、博物館含む）

[住所]

本町1丁目13-35

[内容]

小千谷市郷土資料館は令和6（2024）年に開館したホントカ。の一機能です。市内の歴史・文化・文化財を常設展と企画展での実物展示と、デジタル資料での補完を目指しています。年に2回の企画展はデジタル化してアーカイブすることで資料の蓄積と公開を行っています。また、インターネット上で資料を検索・閲覧しやすいよう、ジャパンサーチと連携して継続的に公開資料の追加を行っています。



## 防災センター ソコラテ

[住所]

稗生丙299-1

[内容]

体育施設と災害時避難所機能を持ち、かつ中越大震災の被害と復旧の様子を展示する施設です。防災学習などに活用されます。



## 習静菴（収蔵庫）

[住所]

時水1410-1

[内容]

旧家の茶室を移築し、文化財収蔵庫として活用しています。国登録有形文化財です。



## 忍字亭

[住所]  
片貝町



[内容]  
旧家の建物と庭の一部を保存してコミュニティ施設として地域に開放しています。

## 旧若柝小学校（収蔵庫）

[住所]  
真人町戌491



[内容]  
旧小学校の校舎を埋蔵文化財、民具の収蔵庫として活用しています。老朽化が進み移転計画があります。

## 分庁舎（収蔵庫）

[住所]  
城内1丁目13-20



[内容]  
旧法務局で市の分庁舎です。以前の文書保管室を利用して古文書や指定文化財を収蔵しています。

## 小千谷小学校

[住所]  
土川1丁目5-52



[内容]  
日本で最初の公民連携による小学校として、創立に尽力した山本比呂伎関連の資料が保管されています。

## 西脇邸

[住所]  
本町2丁目7-6



[内容]  
小千谷の豪商であった西脇家の住居をそのまま活かしたガイダンス施設です。国登録有形文化財です。

## 農家民宿おっこの木

[住所]  
真人町戌2518



[内容]  
幕末に建てられた代表的な農家建築を活かした宿泊施設です。国登録有形文化財です。

## 慈眼寺

[住所]  
平成2丁目3-35



[内容]  
戊辰戦争時の薩摩藩駐屯地として使用され、長岡藩との会談に使用された部屋は市指定文化財です。また山門は国登録有形文化財です。

## 割烹東忠

[住所]  
元町11-11



[内容]  
信濃川舟運の川港付近に位置し、商業による繁栄の象徴として現在も残る建物です。国登録有形文化財です。

### 3. 現在の小千谷になるまで

#### (1) 原始から中世～遺跡の宝庫＝多くの交流の証～

##### ①旧石器時代～古墳時代

小千谷で最も古い人類の活動痕跡は、後期旧石器時代で、千田や真人にある河岸段丘の縁辺に遺跡が見られます。いずれの遺跡でも、狩りをするための道具や、狩った動物を加工するための道具が出土しています。道具はすべて石でできた「石器」で、その石器に用いる石は東北地方のものも認められます。こうしたことから、当時の人々は、遠方から石の道具を携えて、小千谷で狩りを行い、食料を確保していました。

縄文時代には、土器が生まれ食料の確保の方法が大きく変化したことで、次第に移動生活から定住生活に変わりました。小千谷で最も古い土器は約1万3千年前の千田や東小千谷の低い段丘面で出土しています。一方約7千年前の遺跡は、川井や真人の少し高い段丘面で見つかります。

約4千年前には遺跡の数が急増し段丘の高低に関わらず、市内のいたるところで見られます。なかでも城川の河岸段丘の縁辺では、多くの竪穴住居や多量の土器・石器が見つかり、集落を形成し動物や果実を食料として、にぎやかな生活を行っていた様子がうかがえます。この時期の「火炎土器」とよばれる信濃川流域を中心に認められる美術的に評価の高い土器が城川・片貝等から出土しています。

一方、約2千年前に寒冷化の影響等により人々の生活が変化したことで、遺跡は数が少なくなりました。弥生～古墳時代も同様の傾向にあり、千田や真人のような低い段丘面にある遺跡からわずかに土器・石器が見つかるだけです。ただし片貝で古墳時代前期の管玉製作遺物が確認されており、小千谷において古墳時代の墳墓や集落が発見される可能性があります。

##### ②奈良～平安時代

『古事記』『日本書紀』によれば、7世紀後半には新潟県を含む北陸地方は「高志」や「越」と呼ばれていました。小千谷の属する魚沼郡は4郷に分かれ、市域の大部分は千屋郷と呼ばれていたようです。浅原荘等荘園のあった記載もありますが、具体的にどのあたりかはわかっていません。この時代の遺跡は、吉谷・千田周辺の微高地で見つかります。この地域は当時湿地が広がっていた地域です。このことからわずかな高台に集落をつくり、広く豊かな水資源を蓄えた湿地で稲作を行っていた様子がうかがえます。また、千田の河岸段丘崖下は須恵



図 1-21 旧石器時代の石器  
未指定文化財（考古資料）  
千田（小栗田：館清水遺跡）  
旧石器時代



図 1-22 小千谷で最も古い土器  
小千谷市指定文化財（考古資料）  
東小千谷（元中子：元中子遺跡）  
縄文時代



図 1-23 火炎土器  
未指定文化財（考古資料）  
山辺（山本：徳右衛門山遺跡）  
縄文時代



図 1-24 須恵器・土師器  
未指定文化財（考古資料）  
千田（千谷：塚田遺跡）  
平安時代

器窯の遺跡が認められ、当時の小千谷が稲作だけでなく、多様な生業を行っていたことが考えられます。

延長5（927）年に編纂された『延喜式神名帳』に記載の神社のうち、今も小千谷に残るのは、魚沼（上弥彦）神社・伊米神社・川合神社です。このうち魚沼神社は、上杉謙信によって建立された阿弥陀堂や、越中から持ち帰り奉納された大般若経、上杉氏に關係する古文書等、多くの宝物と長い歴史を持つ神社です。小千谷において古い伝承を持つ寺院は五智院です。東小千谷の丘陵地を境内とし、百を超える建物があつたとされ、寺院遺跡から仏像や宝篋印塔が出土しました。このほか古くからある寺院が、慈眼寺・妙高寺・不動寺で、山岳信仰や修験道と密接に關係すると考えられます。

### ③鎌倉～戦国時代

鎌倉時代は、新田氏の一族である田中氏等が治めました。川井に居館を構え、本尊の愛染明王像を伝え、新たな村を開拓し、住民を統治したとされます。南北朝時代は越後守護上杉氏のもと守護代長尾一族と共に越後で南朝方鎮撫にあたり、戦国時代は、上杉謙信の時代までその支配体制が続きます。応仁の乱以降の動乱の影響により、小千谷の各地で戦闘がおきました。

このころの遺跡は、平安時代と異なり、市内でも広範囲に認められます。武家統治下において、治水や開拓が進み居住範囲が広がり、拠点の集落遺跡からは舶来の陶磁器等が見つかることから、生活水準の高まった様子がうかがえます。一方小千谷では現在中世城館跡が27件確認されていて、このほとんどが山城と呼ばれる戦乱時に逃げ込むための城砦です。平和で豊かな暮らしの半面、迫りくる敵と村を守るために山へ籠ってみんなで戦った様子もうかがえます。

## （2）近世～小千谷の形成と小千谷縮の隆興～

### ①小千谷の支配体制

江戸時代は、小千谷の大半が、主に長岡藩や高田藩の支配下となり、天和元（1681）年に幕府領となりました。享保9（1724）年に会津藩預所となり西小千谷に陣屋が置かれ、幕末まで年貢の徴収や訴訟裁決等が行われました。片貝等の三島郡は天和元（1681）年に、東山等の古志郡は、元禄14（1701）年それぞれ幕府領となりました。



図 1-25 岡林の古墓出土資料群  
未指定文化財（考古資料）  
千田（千谷：岡林の古墓）  
室町時代



図 1-26 内ヶ巻城  
小千谷市指定文化財（遺跡）  
川井  
戦国時代



図 1-27 縮製造之真図  
小千谷市指定文化財（絵画）  
西小千谷  
江戸時代

## ②小千谷のまちづくり

江戸時代はじめ頃の小千谷は、信濃川の渡河地として、湯殿川周辺に宿場を形成していました。この場所は谷合で狭く、度々洪水等の自然災害にみまわれることから、まちを新たに作る必要が出てきました。このため現在の本町に、幅7間の大通りを東西につくり、通りの南北にそれぞれ50軒程度の家並を配置し、屋敷の間口はすべて4間以上で奥行は28～60間に及ぶ整然とした町割りを作り出しました。このまちづくりの計画は、寛永15（1638）年に高田藩の承認をうけ、小千谷のまちが出来上がりました。この時つくった新しいまちは、現在の中心市街地となっています。

## ③小千谷の産業

江戸時代はじめ頃の小千谷の産業は、古くから伝わる青苧や麻織物の製造でした。寛文（1661～1673）年間に、堀次郎将俊が麻織物の製作方法に改良を加え、「小千谷縮」を考案し生産するようになったと言われています。小千谷縮は、問屋や行商により江戸や京都・大坂といった都市部へ流通しました。小千谷縮の生産と流通により、しだいに小千谷は発展し、商人の往来によって各地との交流が生まれ、小千谷固有の文化を形成しました。

## ④小千谷の教育

江戸時代中頃から、まちの繁栄を背景に庶民の教育が盛んになりました。片貝で、村の有力者が村人の教養を高めようと塾舎「朝陽館」・「耕読堂」を建て、越後各地の私塾に影響を与えました。西小千谷周辺で和算等庶民の教育水準が向上しました。幕末に和算家佐藤雪山と、洋学者広川晴軒、軍医総監石黒忠恵等、教育に関する偉人が多く出ました。

## ⑤小千谷の戊辰戦争

江戸時代の終わり頃、日本中を巻き込む戊辰戦争において、城下町長岡等周辺の町が荒廃したのに対し、小千谷は戦火を免れました。これは小千谷縮等商工業で栄えたまちを町民が自ら治めてきたことと、人々が話し合い、新政府軍・奥羽越列藩同盟軍へ上納金を納め、軍の世話をしたためです。また地元の人々により戦没者の墓碑が建立され現在も慰霊されています。さらに小千谷は北越戊辰戦争の開戦期における激戦地となったことから、慈眼寺・雪峠・朝日山等戦争の痕跡が多数確認されています。

## (3) 近代・現代～自分たちで創る小千谷～

### ①地方行政組織の変遷

明治時代初め頃、小千谷に政府の民政局が設置され、戦後の住民統治に務めました。この時期、山本比呂伎によって日本で初めて官民連携による公教育の場「振徳館」が誕生しました。こののち新潟県成立後、小千谷組・小千谷町・小千谷市と変遷をとげて現代にいたります。

### ②交通網と資源

江戸時代までの小千谷は、信濃川の川船による交通が盛んですが、道路が整備され始めると陸上での移動に転換しました。市街地を東西に結ぶ旭橋は、明治前期に地元の商人の寄附で作られ、今日も小千谷市民の移動の要となっています。

明治後期に鉄道魚沼線が開業、大正から昭和初期に上越線・飯山線が開業し鉄道網が整備されました。鉄道は当初、



図 1-28 民政局日記  
未指定文化財（歴史資料）  
西小千谷  
明治時代



図 1-29 朝陽館耕読堂先生の碑  
小千谷市指定文化財（遺跡）  
片貝  
江戸時代

建設資材運搬や陸軍工兵の移動手段として利用されましたが、次第に庶民の交通手段となりました。

戦後の高度経済成長を背景に、昭和 56（1981）年に上越新幹線開業、昭和 60（1985）年に関越自動車道全通、そして昭和 63（1988）年に北陸自動車道が全線開通し、高速交通体系が整備されました。

明治時代中頃に山辺にて水力発電所が建設されたことに始まり、大正 9（1920）年～平成 2（1990）年まで長い期間をかけ J R 信濃川発電所がつくられました。この発電所の合計出力は 32 万 9 千キロワットで、発電された電気は首都圏に送電されています。

### ③地域経済と特産品

明治時代、それまでの小千谷縮の製造・販売に加えて、多くの会社や産業が興ります。縮商人の一部は金融会社を設立し、小千谷や北魚沼地域経済の発展に尽力しました。小千谷縮が関連する産業として札紙があります。明治時代中期に京都の呉服札をまねて製造したのが始まりで、小国紙を使い、雪晒し漂白したことで好評を得て、東京等の呉服店にも納品されるようになりました。

同時期、新潟県内で石油採掘が成功すると、小千谷にも石油会社が創立され、城川で油田の掘り当てに成功しました。小千谷は好景気となり石油業へ転職するものも続出しました。しかし長くは続かず、明治 36（1903）年をピークに採油量は減少し、後に宝田石油（現在の ENEOS）に併合されました。

石油資源を掘りだすための機械を製作するため、紡織機の製造技術を活かして機械部品製造に転換するものもあられました。その後、小千谷市が鉄工業を主力産業と位置付け、都市基盤の整備、経済基盤の確立のため工業団地の造成と企業誘致を進め、半導体や精密機械等国内で高いシェアを持つ製品を生産するようになりました。

現在の小千谷の特産品は明治・大正時代に生まれたものです。米菓は、大正 4（1915）年に片貝で旧来の塩煎餅を改良した米菓を製造し、その後、西小千谷、東小千谷で製菓工場が創立され米菓の中心地となりました。

錦鯉は、江戸時代後期に誕生し、飼育・販売を行っていましたが、大正 3（1914）年の東京大正博覧会に出品された個体が銀牌を受賞し、5 尾が皇室に献上されました。以降、品種改良と販路が拡大され、需要が激増し全国的に知られるようになり、現在、国内のみならず世界的に知られる小千谷を代表する特産品「泳ぐ宝石・錦鯉」となりました。

### ④中越大震災

平成 16（2004）年 10 月 23 日、旧川口町を震源とする最大震度 7 の地震が発生し、小千谷では震度 6 強が観測され、人・産業・文化とも甚大な被害を被ったものの、全国からの支援により復興を遂げています。



図 1-30 旭橋  
未指定文化財（建造物）  
西小千谷  
明治時代



図 1-31 小千谷発電所  
未指定文化財（建造物）  
山辺  
現代



図 1-32 中越大震災  
未指定文化財（動物・植物・地質鉱物）  
東山  
現代

## 第2章 「小千谷の宝」の概要

### 1. 指定等文化財

小千谷の宝の中でも特に重要なものは、文化財保護法、新潟県文化財保護条例、小千谷市文化財保護条例に基づき、文化財として指定・登録等を行い保護しています。

令和9（2027）年3月現在、小千谷市には61件の指定等文化財があり、内訳は下表のとおりです。なお文化財の保存技術に選定されたものではありません。

| 種 別     |            |       | 国指定<br>・選定 | 国選択 | 国登録 | 県指定 | 市指定 | 計  |
|---------|------------|-------|------------|-----|-----|-----|-----|----|
| 有形文化財   | 建造物        |       | 1          | －   | 11  | 0   | 2   | 14 |
|         | 美術工芸品      | 絵画    | 0          | －   | 0   | 0   | 1   | 1  |
|         |            | 彫刻    | 1          | －   | 0   | 1   | 0   | 2  |
|         |            | 工芸品   | 0          | －   | 0   | 3   | 1   | 4  |
|         |            | 書跡・典籍 | 0          | －   | 0   | 3   | 4   | 7  |
|         |            | 古文書   | 0          | －   | 0   | 0   | 0   | 0  |
|         |            | 考古資料  | 0          | －   | 0   | 0   | 2   | 2  |
|         |            | 歴史資料  | 0          | －   | 0   | 0   | 1   | 1  |
| 無形文化財   |            |       | 1          | 0   | 0   | 0   | 2   | 3  |
| 民俗文化財   | 有形の民俗文化財   |       | 0          | －   | 0   | 0   | 1   | 1  |
|         | 無形の民俗文化財   |       | 1          | 0   | 0   | 1   | 5   | 7  |
| 記念物     | 遺跡         |       | 0          | －   | 0   | 0   | 13  | 13 |
|         | 名勝地        |       | 0          | －   | 0   | 0   | 0   | 0  |
|         | 動物・植物・地質鉱物 |       | 1          | －   | 0   | 1   | 4   | 6  |
| 文化的景観   |            |       | 0          | －   | －   | －   | －   | 0  |
| 伝統的建造物群 |            |       | 0          | －   | －   | －   | －   | 0  |
| 合計      |            |       | 5          | 0   | 11  | 9   | 36  | 61 |

図 2-1 指定等文化財の件数（令和9（2027）年3月現在）

### 2. 未指定文化財

小千谷市では、指定等文化財のほかに「みんなが小千谷で残したいもの」を市民と対話を行い、市民が共有する歴史的価値を持つものを、未指定文化財と位置づけました。令和9（2027）年3月現在で確認されているのは1,184件ですが、この件数は今後も地域で残していくために常時追加更新されるものです。

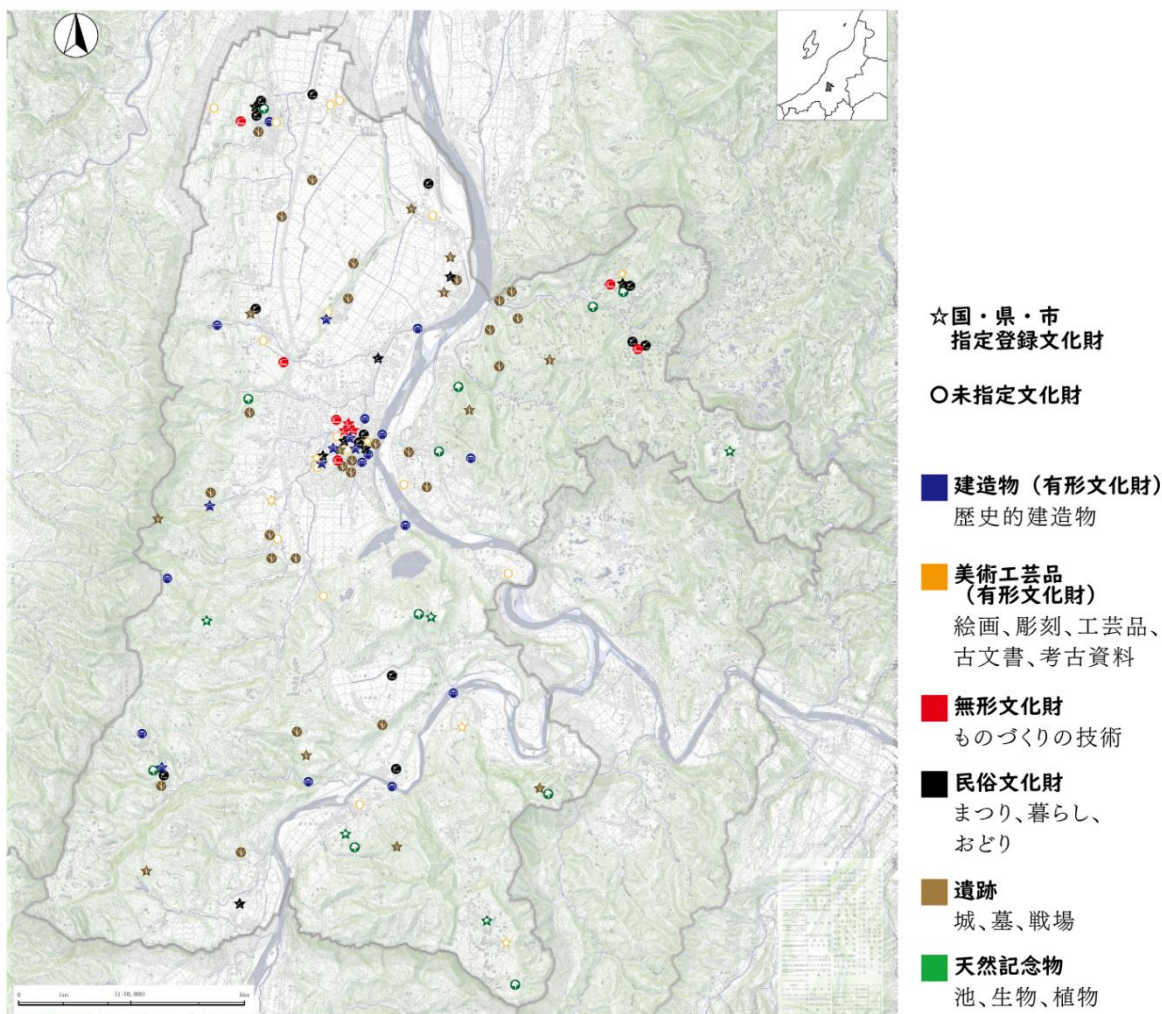


図 2-2 指定等文化財・未指定文化財の位置図

| 類型       |            | 全域 | 片貝  | 東山 | 千田 | 東小千谷 | 城川 | 西小千谷 | 吉谷 | 山辺 | 川井 | 真人 | 岩沢 | 不定 | 合計   |
|----------|------------|----|-----|----|----|------|----|------|----|----|----|----|----|----|------|
| 有形文化財    | 建築物        |    | 17  | 15 | 2  | 7    | 14 | 22   | 6  | 6  | 4  | 13 | 11 |    | 117  |
|          | 美術工芸品      |    | 1   |    |    | 1    |    | 5    |    |    |    |    |    |    | 7    |
|          | 彫刻         |    | 1   |    | 1  |      | 4  | 2    | 1  |    |    |    |    |    | 9    |
|          | 工芸品        |    |     |    |    |      |    | 4    |    |    |    | 1  | 1  |    | 6    |
|          | 書跡・典籍      |    |     |    |    |      |    | 2    |    |    |    |    |    |    | 2    |
|          | 古文書        |    | 3   |    |    |      |    | 8    |    |    |    |    |    |    | 11   |
|          | 考古資料       |    |     |    | 3  | 1    | 2  |      |    | 2  |    |    |    |    | 8    |
|          | 歴史資料       | 1  | 5   |    |    |      | 1  | 7    |    |    |    |    |    |    | 14   |
|          | 小計         | 1  | 27  | 15 | 6  | 9    | 21 | 50   | 7  | 8  | 4  | 14 | 12 |    | 174  |
| 無形文化財    |            | 4  | 2   | 2  | 1  | 2    | 1  | 5    |    |    |    | 2  |    |    | 19   |
| 民俗文化財    | 有形の民俗文化財   | 2  | 1   | 3  |    |      |    | 1    |    |    |    |    |    |    | 7    |
|          | 無形の民俗文化財   | 13 | 6   | 6  | 1  |      | 7  | 5    | 5  |    | 1  | 4  | 2  |    | 50   |
|          | 小計         | 15 | 7   | 9  | 1  | 0    | 7  | 6    | 5  | 0  | 1  | 4  | 2  |    | 57   |
| 記念物      | 遺跡         | 1  | 3   |    | 2  | 3    | 5  | 5    | 1  |    | 2  | 2  | 1  |    | 25   |
|          | 石造物        |    | 47  | 6  | 38 | 18   | 49 | 59   | 28 | 39 | 18 | 35 | 29 |    | 366  |
|          | 名勝地        | 1  | 2   | 2  |    |      | 2  | 2    |    | 2  |    |    |    |    | 11   |
|          | 動物・植物・地質鉱物 |    | 3   | 8  | 1  | 2    | 5  |      | 1  | 2  | 1  | 1  | 2  |    | 26   |
|          | 小計         | 2  | 55  | 16 | 41 | 23   | 61 | 66   | 30 | 43 | 21 | 38 | 32 |    | 428  |
| 文化的景観    |            |    |     | 1  |    |      | 2  | 2    |    | 1  |    |    | 1  |    | 7    |
| 伝統的建造物群  |            |    |     |    |    |      |    |      |    |    |    |    |    |    | 0    |
| 埋蔵文化財    |            |    | 118 | 1  | 74 | 26   | 70 | 10   | 33 | 63 | 16 | 60 | 25 | 3  | 499  |
| 文化財の保存技術 |            |    |     |    |    |      |    |      |    |    |    |    |    |    | 0    |
| 合計       |            | 22 | 91  | 43 | 49 | 34   | 92 | 129  | 42 | 52 | 26 | 58 | 47 | 0  | 1184 |

図 2-3 未指定文化財の把握件数（令和 9（2027）年 3 月現在）

### 3. 小千谷の宝の概要と特徴

#### (1) 有形文化財

##### 【建造物】

指定等文化財は、国指定1件、国登録11件、市指定2件、合計14件で、社寺関連の建造物が多くあります。中でも上杉謙信等から篤く敬われた魚沼神社には魚沼神社阿弥陀堂があります。戦国時代の永禄2（1560）年頃に建造とされ市内に現存する最も古い建造物です。この他、明石堂・旧西脇家住宅・割烹東忠等、江戸～明治時代の商人文化を示す建造物が多く見られます。いずれも当時の江戸や京都の建造物に影響を受けたものが残されています。

未指定文化財は、江戸～明治時代を中心とする町家建築等商人文化を示す建造物が多く見られます。近現代の建造物の中には、真人の個人住宅のように豪雪に備えた当地ならではの建造物があります。このほか発電等本市を代表する産業に関わる建造物があります。

##### 【絵画】

指定等文化財は、市指定が1件です。帰山雲涯作の縮布製造之真図は江戸時代以来の小千谷縮の製作工程を示す絵画です。糸作りから反物になり出荷されるまでの作業が詳細に描かれています。

未指定文化財は、久保田東湖等の江戸～昭和時代に当地で活躍した芸術家の作品で、今でも市内に掛軸や屏風・襖絵、家庭の調度品として大切に保存されています。いずれも芸術作品として秀逸でありつつ、近世における生業や、人々の生き様を感じることができます。

##### 【彫刻】

指定等文化財は、国指定が1件、県指定が1件、合計2件です。川井の妙高寺に伝わる木造愛染明王坐像は、鎌倉時代後期の作といわれます。寺伝では文永2（1265）年、新田氏一族の田中氏がこの像とともに川井に移り住んだと言われています。木喰上人作三十三観音他二像は、木喰上人が越後を巡礼の際、小栗山に滞在した享和2（1803）年に作成したといわれます。微笑仏と呼ばれる優しい表情の観音様は、東山の子供がおぶって遊んだ、等の昔話とともに大切に受け継がれています。

未指定文化財は中世～近世の仏像を中心に、長谷川雅宣等の現代作家の作品があります。

##### 【工芸品】

指定等文化財は、県指定が3件、市指定が1件、合計4件です。小千谷縮見本帳は、商人が江戸や京都に商売に行く際に持参したもので、今でいうカタログのような帳面です。



図 2-4 魚沼神社阿弥陀堂  
国指定重要文化財（建造物）  
城川  
戦国時代



図 2-5 おっこの木  
国登録有形文化財（建造物）  
真人  
江戸時代

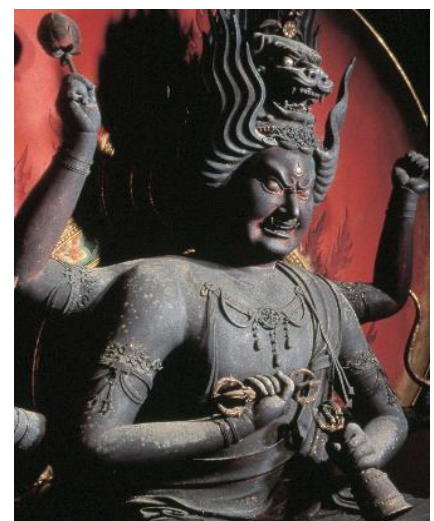


図 2-6 木造愛染明王坐像  
国指定重要文化財（彫刻）  
川井  
鎌倉時代

このほか室町時代に魚沼神社・宇都宮神社へ奉納されたとされる鰐口があります。

未指定文化財は、明石堂に安置されている調度品や小千谷縮の着物等、小千谷縮に関するものが多いです。

#### 【書跡・典籍】

指定等文化財は、県指定が3件、市指定が4件、合計7件です。至徳3（1386）年から応永3（1396）年の間に越中国で書写された魚沼神社大般若経や天正16（1588）年に記したとされる魚沼神社年中行事記等魚沼神社の歴史に関するものがあります。このほか広川晴軒資料からは、小千谷縮の産み出した財力に支えられた教育水準の高さを感じるものがあります。

未指定文化財は、明治期の当地で作成された画幅群があります。

#### 【古文書】

指定等文化財は、ありません。未指定文化財は、江戸時代の小千谷のまちの運営に関するものが多い、このほか文化6（1809）年に片貝村の庄屋太刀川喜右衛門が、春夏秋冬の年中行事を著わした「やせかまど」があります。

#### 【考古資料】

指定等文化財は、市指定が2件です。元中子遺跡で出土した県内でも希少な縄文時代草創期の土器や石器と、吉谷地内で出土した南北朝時代の目崎家板碑があります。

未指定文化財は、発掘調査により出土した原始から近代の遺物で、土器や石器等があります。主に小千谷市が所蔵・管理しています。

#### 【歴史資料】

指定等文化財は、市指定が1件です。大正3（1914）年に東京上野で開催された東京大正博覧会に当地特産である錦鯉を出品した際の錦鯉絵型帳及び関連資料があります。

未指定文化財は石黒忠恵や大平晟の関連資料のような小千谷の偉人にまつわる資料があります。

### （2）無形文化財

指定等文化財は、国指定が1件、市指定が2件、合計3件です。小千谷縮・越後上布の製作技術のほか、縮や紬の緋付け技術や、経糸にラミー糸をもちいた寿小千谷縮があります。特に江戸時代以来、小千谷の経済・文化を支えた小千谷縮製作技術は国・世界に認められた小千谷を代表する無形文化財です。

未指定文化財は、麻・絹・木綿を素材とした伝統的工芸品の染織技術・織物製作技術があります。また花火、酒造、仏壇・錦鯉等、現代の小千谷を象徴するものづくりの技術も大切に残す必要のある価値の高いものです。



図 2-7 木喰上人作三十三観音他二像  
新潟県指定文化財（彫刻）  
東山  
江戸時代

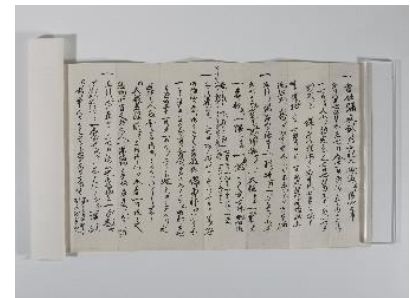


図 2-8 魚沼神社年中行事記  
小千谷市指定文化財（工芸品）  
城川  
戦国時代



図 2-9 広川晴軒資料（遺品共）  
新潟県指定文化財（工芸品）  
西小千谷  
明治時代



図 2-10 錦鯉絵型帳  
小千谷市指定文化財（歴史資料）  
東山  
大正時代



図 2-11 緋つけ技術  
小千谷市指定文化財（無形文化財）  
西小千谷  
江戸時代



図 2-12 花火製作技術  
未指定文化財（無形文化財）  
片貝  
現代



図 2-13 養鯉技術  
未指定文化財（無形文化財）  
東山  
現代

### （3）民俗文化財

#### 【有形の民俗文化財】

指定等文化財は、市指定が 1 件です。小千谷の雛祭りにおける絵紙飾りの習俗用具及び関連資料は、無形の民俗文化財である絵紙飾りの習俗をこれからも受け継いでいくために必要な用具です。未指定文化財は、牛の角突き用具、養鯉用具、豪雪地における除雪用具、そして小千谷縮製作用具は、小千谷ならではの習慣等を示すための大切な有形の文化財といえます。

#### 【無形の民俗文化財】

指定等文化財は、国指定が 1 件、県指定が 1 件、市指定が 5 件、合計 7 件です。小千谷市東山、長岡山古志、魚沼市広神にまたがる二十村郷に伝わる牛の角突きの習俗や、片貝の浅原神社秋季例大祭に欠かせない木遣と古式玉送りがあります。また小千谷縮の交流により遠隔地からもたらされたものとして、江戸時代の京都・大阪で流行していた巫女爺人形操り、北関東で流行していた豊年獅子舞、旧小千谷町を中心とした雛祭りにおける絵紙飾りの習俗があります。

未指定文化財は、現在も行われているサイノカミ・トリオイ等の地域行事や民謡・お囃子等の音楽、郷土料理、方言・伝承・伝説でさえ小千谷をかたちづくるための大切な文化財といえます。

### （4）記念物

#### 【遺跡】

指定等文化財は、市指定が 13 件です。清水上遺跡、大平遺跡等原始・古代の遺跡や、時水城跡、内ヶ巻城跡等中世の山城、朝日山古戦場や慈眼寺等戊辰戦争の遺跡等があります。朝陽館・耕読堂や教育に関する史跡がその来歴とあわせて地域の人たちに大切に保存されています。

未指定文化財は、近代以降の戦争遺構、特に戊辰戦争に関連する遺跡が市内各地にあります。

#### 【石造物】

指定等文化財はありません。未指定文化財は、366 件で米山塔や二十三夜塔等石造物で、周辺の地域と比べて、その残が多い



図 2-14 絵紙飾り  
小千谷市指定文化財（風俗慣習）  
西小千谷  
江戸時代



図 2-15 サイノカミ  
未指定文化財（風俗・慣習）  
小千谷全域  
現代



図 2-16 岩村・河井会見の処  
小千谷市指定文化財（遺跡）  
西小千谷  
江戸時代

ことが特徴です。

#### 【名勝地】

指定等文化財はありません。未指定文化財は、信濃川が形成した河岸段丘地形や湧水などがあります。

#### 【動物・植物・地質鉱物】

指定等文化財は、国指定が1件、県指定が1件、市指定が4件、合計6件です。小千谷の自然環境だからこそ生息する希少な生物として、ニホンカモシカ、エゾイトトンボ、モリアオガエル等があります。この生息地は、郡殿の池等地域の天然記念物として大切に保存されています。

商工業が盛んな歴史的背景に支持され、現在でも生き生きと残る大樺・大杉等の巨木、水芭蕉群生地、等の植物があります。未指定文化財は、ユキツバキ群生地等の植物や、みまもり岩等中越大震災の痕跡を語る巨岩も大切な文化財といえます。

#### (5) 文化的景観

選定された文化的景観はありません。

未指定文化財は、江戸時代から使われてきた農業・建築技術による旧道、棚田などの景観群があります。

#### (6) 伝統的建造物群

伝統的建造物群は選定・未指定ともありません。

#### (8) 埋蔵文化財

小千谷市では令和9（2027）年3月現在、周知の埋蔵文化財包蔵地として499件確認されています。確認された全てを未指定文化財として扱います。

#### (7) 文化財の保存技術

文化財の保存技術は選定・未指定ともありません。

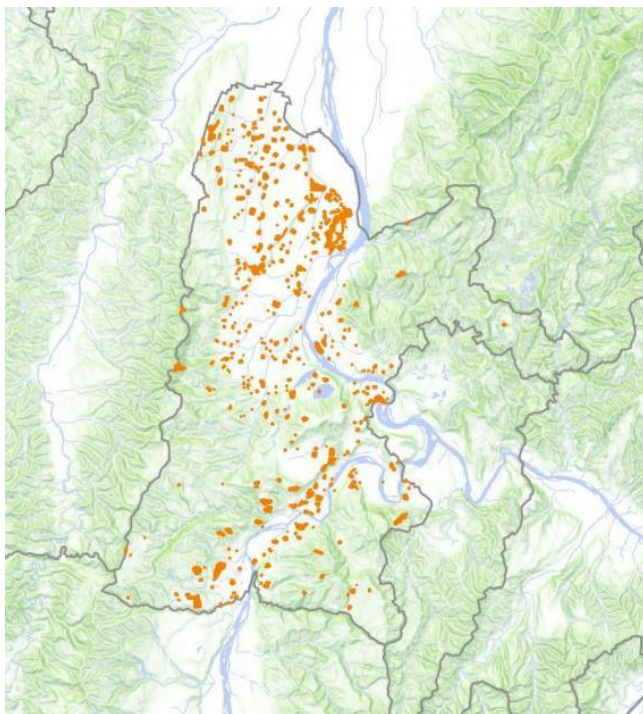


図 2-21 周知の埋蔵文化財包蔵地の分



図 2-17 石造物  
未指定文化財（遺跡）  
小千谷全域



図 2-18 桂林  
小千谷市指定文化財（動物・植物・地質鉱物）  
岩沢



図 2-19 みまもり岩  
未指定文化財（動物・植物・地質鉱物）  
東山



図 2-20 朝日山戊辰戦跡  
未指定文化財（埋蔵文化財）  
東小千谷  
明治時代

## 6. 関連する制度

### (1) ユネスコ無形文化遺産

ユネスコ無形文化遺産は、ユネスコ（国連教育科学文化機関）の「無形文化遺産の保護に関する条約」に基づき作成された「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載されている「口承による伝統及び表現、芸能、社会的慣習、儀式及び祭礼行事、自然及び万物に関する知識及び慣習、伝統工芸技術」といったものをいいます。「小千谷縮・越後上布」が平成 21（2009）年 9 月 30 日にユネスコの無形文化遺産に登録されています。



図 2-22 小千谷縮・越後上布

新潟県の魚沼地方特に塩沢・小千谷地区は古来より上質の麻織物を産し、江戸時代には上布と称して幕府へも上納され、帷子(かたびら)として着用された。この時代以降、布の原料である苧麻(ちょま)は会津地方に産する良質のものが使用され、また、それまでの平織に工夫を加えた縮も作られるようになり、生地を薄く軽く作る技術の向上がみられる。雪が苧麻の繊維に適度な湿気を与え、また雪上の晒(さらし)が漂白に役立つ等という雪国の自然環境と風土とが生産の大きな条件であった。

これらの技術は雪国としてのこの地方の文化の特質を有するとともに、原料から加工技術の全般にわたって純粋に古法を伝えていて貴重な存在である。

(文化庁「文化遺産データベース」より引用)

### (2) 日本農業遺産

日本農業遺産は、農林水産省が平成 28（2016）年度に創設した制度です。社会や環境に適応しながら形づけられた伝統的な農林水産業と、それに関わって育まれた文化、景観、生物多様性等が一体となった農林水産業システムの中で、特に重要性を有するものを認定しています。

平成 28（2016）年に、小千谷市や長岡市、両市の住民団体、J A、錦鯉関連団体等で構成する「長岡・小千谷『錦鯉発祥の地』活性化推進協議会」が申請を行い、新潟県中越地域（小千谷市、長岡市）の「雪の恵みを活かした稲作・養鯉システム」が、日本農業遺産第 1 号（当件を含む 8 件）として認定されました。

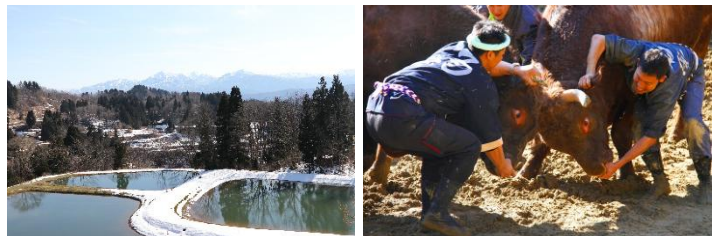


図 2-23 雪の恵みを活かした稲作・養鯉システム

二十村郷といわれる小千谷市と長岡市などにまたがる地域は、牛の角突きの開催や錦鯉発祥の地としても知られています。豪雪や地すべりという困難を抱えた地域でしたが、そこから生まれる豊富な雪解け水や地形を、棚田による稲作と棚池での錦鯉の飼育に活用してきました。

水不足に悩まされがちな中山間地域において、豪雪という風土や地形を、稲作や養鯉に活かすという伝統的な循環システムにより、美しい棚田の景観や世界的に人気の錦鯉だけでなく、地域の文化や人々の絆も現在に受け継がれています。

### （３）100 年フード

100 年フードは文化庁の事業で、地域にある世代を超えて受け継がれ愛されてきた、豊かな自然風土や歴史に根差した多様な食文化を継承していこうというものです。小千谷市の名物である「へぎそば」は令和 4（2022）年度に「近代の 100 年フード部門～明治・大正に生み出された食文化～」として認定されました。

小千谷縮の糸を作る際に使用する「布海苔」という海藻をつなぎに使用する等、織物のまちならではの食文化といえます。



図 2-24 へぎそば

抜群ののど越しと、ツルツルシコシコとした食感に思わず顔がほころぶのが「へぎそば」です。織物の産地において、きものの糸の糊付けに使われている布海苔という海藻をそばのつなぎに代用したのがへぎそばの誕生とされています。名前は「へぎ（片木）」という木の箱に盛り付けるところが由来です。（「文化庁 100 年フード」より引用）

### （４）新潟県立自然公園

長岡市の東山丘陵から、小千谷市の金倉山、朝日山、山本山高原等を含む、面積 3,892ha の区域が、「長岡-東山-山本山県立自然公園」として新潟県に昭和 37（1962）年に指定されました。公園の中にある金倉山や山本山の展望台からは美しい河岸段丘等の眺望が楽しめます。また朝日山や蕨生城山においては戦国時代や明治時代の戦跡から深い歴史を学ぶことができます。



図 2-25 長岡・東山・山本山県立自然公園

越後三山や信濃川の流れを望む山本山高原は、鷲や鷹の渡りを観察できる場所として知られています。中腹部ではアウトドア施設と水力発電ガイダンス施設が併設した「おちゃ〜る」があります。また滞在型農園での農業体験や二地域居住を体験できる「ふれあいの里」といった施設もあり、市内外の人々が交流する場となっています。

### （５）自然環境保全地域

新潟県自然環境保全条例の第 14 条により、自然的社会的諸条件からみてその区域における自然環境を保全することが特に必要なものを自然環境保全地域として指定しています。小千谷市では「郡殿の池」と「男池」が該当します。

主に自然を保護することを目的としていますが、学校教育での学習教材や農業用水の溜池等地域の貴重な資源として大切に利用されています。



図 2-26 自然環境保全地域

郡殿の池は、吉谷にある池とその周囲の区域です。龍神伝説のある地としても知られています。池にはヨシ、カキツバタ、コバギボウシ等から成る浮島があり、昆虫類の生息も豊富で、トンボ類やモリアオガエルの産卵場所としても知られています。男池は、川井の山間にある湖沼とその周囲の区域です。低地ミズゴケ湿原の重要なタイプの群落やトンボ類を始め多数の貴重な昆虫類が生息しています。

### 第3章 小千谷市の歴史文化の特性

本市は、狭い市域ながら大小河川、三方を囲む丘陵・山々、沖積平野等の多様な自然環境が見られます。そして自然・地形を背景として、当地ならではの生業や産業そして文化が生まれました。さらに江戸時代に、小千谷縮の生産と販売に伴い、江戸や京等遠方の人々との交流が生まれました。交流によって小千谷に様々な人々や文化が行き交うとともに、元々地域にあった文化と融合・進化が生じ、小千谷固有の歴史文化として育み受け継がれてきました。

小千谷の歴史文化の特性は、「交流」「自治」「利他」の3つの軸によってとらえることができます。これらは一時代における一過性の軸ではなく、普遍的な価値観として小千谷の通史を貫いています。過去から現代、そして未来へと脈々と受け継がれるこの特性は、いわば小千谷の歴史文化の誇るべきアイデンティティといえます。

#### 1. 「交流」から生まれた歴史文化

小千谷は、多様な自然環境と多様な生業が生まれました。そして小千谷の人々は身近・遠方・そして自分たちの生きる大地と交流することにより歴史文化が生まれました。

##### (1) 遺跡からわかる交流の歴史文化

小千谷は隣接する市町村と比較して、遺跡の密度の濃いことが確認できます。これは、山・川・平地・そして雪等の多様な自然と生態系があることで、この地域が暮らしやすかったことが要因と考えられます。遺跡から色々な地域の土器や石器が出土します。例えば旧石器時代（約2万年前）に遠く東北地方の最上川から珪質頁岩が持ち込まれ、動物を狩猟する様子が見られます。縄文時代中期（約4千年前）に、ある一つの集落へ北陸・東北・関東の色々な地方から土器が持ち込まれ、様々な人々と交流しながら生活する様子が見られます。

##### (2) 自然からわかる交流の歴史文化

小千谷は自然が多様であることから、自然と交流するように巧みに活かしながら生活する様子が確認できます。例えば、豪雪が冬の暮らしを制限する一方で、雪解け水が川を伝い豊かな農作物等の恵みを与えてくれます。川の水は、一たび暴れだすと洪水となり、人々の生活に影響を与えますが、その治水を行うため武家や寺社が大きな力を持つこととなります。水の恵みは、現在では飲料水や農業用水だけでなく、水力発電にも利用されます。

山々では隆起地帯ならではの、地すべりや土砂崩れが多く見られます。中越大震災においても、土砂崩れによる被害が大きかったですが、一方で全国から多くの支援による交流が生まれたことは記憶に新しいことです。地すべりによって生まれた急峻な地形を最も活用したのが中世の武士が縄張した山城です。また地すべりにより堆積した土砂をそのまま棚田や棚池として利用することで、錦鯉の発育に適した環境となり飼育が盛んとなりました。



図 3-1 元中子遺跡  
未指定文化財（埋蔵文化財）  
東小千谷  
縄文時代中期：集落遺跡  
信濃川流域だけでなく色々な地域の土器が出土しています。



図 3-2 時水城  
小千谷市指定文化財（遺跡）  
城川  
室町時代  
大地の隆起による急峻な地形を利用し守りやすい山城を築きました。

### (3) 文化からわかる交流の歴史文化

小千谷は他地域から、海・山に行く際に通過するための交通の要衝です。このため他地域へ移動し、産品を運ぶ際に多くの交流が生まれます。特に江戸時代には、小千谷縮の商人達が江戸や京等へ販売のため動き回ること、多くの交流が生まれました。この中で、多くの芸能や建築様式といった都会の文化が小千谷にもたらされました。また都会だけでなく、近在地域との交流により文化を共有・発展させる様子も認められます。こういった他地域から来た文化が交わり、地域や時代による変化を経由しながら、現代へ受け継がれています。

## 2. 「自治」から生まれた歴史文化

小千谷の人々は、「自分たちのまちのなりたい姿」を創造し、自分たちだけの生業・産業を作り出し、時に大きく変えることで、生活をより良くしています。この豊かな自治の中で歴史文化が生まれました。

### (1) 小千谷縮からわかる自治の歴史文化

江戸時代前半に、それまで小千谷で作られていた麻織物の製作技術に、堀次郎将俊が改良を加えて生まれたのが小千谷縮です。小千谷縮は他地域で真似できない雪国ならではの製作技術で、50工程を超える技術の結晶です。そして江戸時代にそれぞれの技術工程へ老若男女が参加できるよう工夫し、地域全体で製作できる体制を構築しました。みんなで小千谷縮を作ることによって大きな産業になり、莫大な富を築くことができました。明治時代以降、小千谷縮の製作道具に用いる鉄製部品の製造技術を応用し発展した鉄工業は現在の小千谷の主力産業です。こういった作り方を自分たちで、考え、実践し、時に技術転換することで、まちを運営しているのです。

### (2) まちからわかる自治の歴史文化

寛永10(1633)年代、小千谷の人々は西小千谷に99軒、幅広の道をそなえた大きな町割を大胆につくりました。まちには小千谷縮を作り売するための設備や人々の住まいが次第に増えていきました。このまちを運営するために、商人は見本帳を用い事前に需要を把握するという販売方法を採用することで、小千谷縮を安定的に製作し、大きな富を得ることができました。そして大きな経済力を持つことで自分たちのまちを運営しました。現在では西脇家住宅や東忠、小道等を感じるができます。

戊辰戦争の際は、小千谷の商人ならではの大きな富の力と広域に及ぶ情報管理を発揮することで町を戦火から守ることができました。明治時代以降は陸軍基地や紡績施設を誘致することにより、まちを発展させてきました。



図 3-3 巫女翁人形操り  
新潟県指定文化財（伝統芸能）  
小千谷全域  
江戸時代  
当時、京・大阪からもたらされ、中越に広く伝播しました。



図 3-4 小千谷縮布見本帖  
新潟県指定文化財（工芸品）  
西小千谷  
江戸時代  
小千谷縮を番号で管理し、製造と販売の調整を行いました。



図 3-5 西脇家住宅  
国登録有形文化財（建造物）  
西小千谷  
江戸時代  
小千谷縮の商人として名をはせた西脇家の住居で、当時西小千谷で最も大きな居宅だと言われます。

### (3) 行事からわかる自治の歴史文化

小千谷の人々は、丁寧にまちをつくるための人と人とのコミュニケーションの場として多くの行事を行ってきました。古くは信仰または寺社に伴う祭礼ですが、いずれも地域のコミュニティを形成するための行事とも言えます。例えば魚沼神社で現在行われる太々神楽や祭礼の記録は、戦国時代までさかのぼることができ、お供えの餅の数に至るまで500年前から変わらないコミュニティ形成の様子が認められます。

四尺玉等色とりどりの奉納花火で知られる片貝まつりでは、花火をあげる人々が自作した屋台を、シャギリが賑やかす中、神社まで曳き、木遣を歌い、花火を奉納します。片貝が小千谷市と合併してからも、祭りというコミュニティ形成を通して片貝という独自の価値を受け継ぐ様子が認められます。

こういった行事を対話し丁寧にまちづくりを行う様子は、現代でも、市民総参加の小千谷まつり、からくり万灯、お囃子に受け継がれています。さらに一つの大きなへぎにいっぱい盛った布海苔蕎麦を囲み、みんなで楽しく食す様子にも感じることができます。

### 3. 「利他」から生まれた歴史文化

小千谷の人々は、多様な交流や高度な自治により豊かな生活を実現しました。一方で、文化的・精神的な余裕を生み出すこと、そして冬季の厳しい風土の中で生み育んだ知恵と経験によって「自分たちのために尽くす」という当地ならではの性質から歴史文化が生まれました。それは、小千谷縮の工程で次の作業が楽になるように工夫すること、小千谷縮を多くの人に喜んで着てもらえるよう努力すること、真っ白な雪原で自分たちのために雪を踏み小さな道を作ること、そんな小千谷の人々の日常的な気持ちにも現れています。

#### (1) 戦争からわかる利他の歴史文化

小千谷ではこれまでたくさんの戦争と向き合ってきました。戊辰戦争では小千谷各地で激しい戦闘が行われました。住民は家族と家を守るため、避難していましたが、多くの見ず知らずの人々が山中に横たわっていました。その自分と縁もゆかりもない人々を浦柄神社や船岡山、地域の寺社で手厚く弔うことに小千谷の人々の優しい利他を感じます。

太平洋戦争では、愛する家族・友人・村のために戦い、帰ることがなかった人々を偲び、語りや残された手紙等の遺品を通して人を思う大切さを語り継承している人々がいます。そんな過去を生きた先人を悼み、戦争から学ぶ姿勢を大切にするのが小千谷の人々です。



図 3-6 片貝の木遣りと古式玉送り  
小千谷市指定文化財（伝統芸能）  
片貝

江戸時代

浅原神社秋季例大祭、通称片貝まつりの奉納花火における一連の所作です。



図 3-7 からくり万灯

未指定文化財

小千谷全域

現代

金属の骨組と張紙を用い、思い思いの意匠と技術を見せ合います。



図 3-8 浦柄神社戊辰戦争墓碑

未指定文化財（遺跡）

東小千谷

明治時代

新政府軍・奥羽越列藩同盟軍の両軍兵士が丁寧に弔われています。

## （２）災害からわかる利他の歴史文化

小千谷ではこれまでたくさんの災害と向き合ってきました。江戸時代後半に気候変動や幕府の施策の影響により飢饉が発生していました。片貝の佐藤佐平治は、自らは質素な生活を送りつつ飢饉の際に蔵を開け、集まる人々に食べ物を施す救済活動を行いました。小千谷縮の商人は、度重なる洪水の後は旭橋をかけなおすために大金を投じました。そして中越大震災に被災した私達は、地域みんなで励まし支えあい乗り越え、牛の角突き等大切な文化財を継承しています。

## （３）教育からわかる利他の歴史文化

小千谷でこれまで大切に向き合ってきたものが教育です。片貝で江戸時代にみんなで財を出し合い、耕読堂を運営してきた重立。波乱の前半生の学びを余すことなく、未来の子供の育成に尽力した石黒忠恵・押田悌助。戊辰戦争で傷ついた子供に学びを施すために公民連携による学校を創立した山本比呂伎。学校創設のために土地・建物を提供した小千谷の名前も残らない人々。こういった教育の歴史は、現代の学校教育でも大切な地域固有の歴史として教材とされています。この実践例として、学校創生の歴史を劇公演化する事業が挙げられます。郷土の成り立ちを深く理解するだけでなく、『利他の精神』を継承する貴重な場となっています。



図 3-9 忍字亭

未指定文化財（建造物）

片貝

江戸時代

かつて豪農の館でしたが現在は都市公園として開放されています。



図 3-10 五智院

未指定文化財（遺跡）

西小千谷

明治時代

小千谷小学校の前身として営まれた振徳館がありました。

## 第4章 小千谷の宝に関する既往の把握調査

小千谷市の文化財調査において、行政が主体となり進めたもので最も大きな事業は、昭和 30（1955）年代から昭和 40（1965）年代にかけて行われた市史編纂事業です。この事業は全国的にも先駆的な自治体史として評価されましたが、完遂以降、小千谷市主体による総合的な調査は停滞しています。小千谷市では、新たな文化財の収集・保存業務が主となっており、その価値や背景を深掘りする調査が不十分な状況です。一方で小千谷市に代わり、新潟県や各種調査組織、地元の郷土史研究者による自主的な調査・研究が活動の軸となっています。

文化財調査に関わる文献類は自治体史・郷土史類・調査報告書・論文等があり、ここでは総合・地域・教育・美術工芸・小千谷縮・埋蔵文化財・自然・民俗文化財に分けました。次のとおり本文の記載で参照した代表的なものを列挙しました。文献資料一覧は巻末の資料編に記載します。

図 4-1 既往の把握調査一覧

| 書籍名                                        | 編著者／発行者          | 発行年     | 西 暦  | 地 区  |
|--------------------------------------------|------------------|---------|------|------|
| 小千谷市史 上巻                                   | 小千谷市 編           | 昭和 44 年 | 1969 | —    |
| 小千谷市史 下巻                                   | 小千谷市 編           | 昭和 42 年 | 1967 | —    |
| 小千谷市史 史料編                                  | 小千谷市 編           | 昭和 47 年 | 1972 | —    |
| 北魚沼郡志                                      | 北魚沼郡教育會          | 明治 39 年 | 1906 | —    |
| 小千谷の文化財                                    | 小千谷市教育委員会        | 令和 4 年  | 2022 | —    |
| 新潟県史                                       | 新潟県 編            | 昭和 55 年 | 1980 | —    |
| 小千谷市内に眠るお宝発掘調査事業実行員会報告書<br>～過去にまなび未来につたえる～ | 小千谷市教育委員会        | 令和 3 年  | 2021 | —    |
| 塩殿の歴史と文化を語る会                               | 小千谷市文化財協会        | 昭和 56 年 | 1981 | 山辺   |
| 城内並びにその周辺の地名研究                             | 小千谷市文化財協会        | 昭和 56 年 | 1981 | 西小千谷 |
| 三仏生のあゆみ                                    | 三仏生区             | 昭和 57 年 | 1982 | 千田   |
| 船岡町九十年の歩み                                  | 吉村宗松             | 平成 12 年 | 2000 | 西小千谷 |
| 明治 130 年 横渡のつれづれ                           | 小千谷市公民館 横渡分館     | 平成 12 年 | 2000 | 東小千谷 |
| 魚沼神社所蔵古典籍目録                                | 鈴木俊幸 他           | 平成 19 年 | 2007 | 城川   |
| 残しておきたい、伝えたい 岩沢のごっつお                       | 越後岩沢まごころ市        | 平成 19 年 | 2007 | 岩沢   |
| ふるさと山谷のあゆみ                                 | 今井一夫             | 平成 25 年 | 2013 | 城川   |
| 片貝の歴史マップ                                   | 片貝町郷土史研究会・片貝町協議会 | 平成 27 年 | 2015 | 片貝   |
| 朝日山史跡誌                                     | 浦柄史蹟保存会          | 平成 30 年 | 2018 | 東小千谷 |
| おらが鎮守様                                     | さかき会事務局          | 令和 4 年  | 2022 | —    |
| 小千谷の歴史的建造物 調査報告書                           | 小千谷市教育委員会        | 未刊行     |      | —    |
| 小千谷小学校史 上巻                                 | 小千谷小学校史刊行会       | 昭和 52 年 | 1977 | 西小千谷 |
| 小千谷小学校史 下巻                                 | 小千谷小学校史刊行会       | 昭和 53 年 | 1978 | 西小千谷 |
| 小千谷市所蔵和漢古書目録                               | 高橋良政 他           | 令和 6 年  | 2024 | —    |
| 囃月画集                                       | 藤巻茂夫             | 昭和 54 年 | 1979 | 真人   |
| 修験木喰                                       | 柞木田龍善            | 昭和 52 年 | 1977 | 東山   |
| 吉沢廉三郎                                      | 小千谷市教育委員会        | 平成 24 年 | 2012 | 西小千谷 |
| 生誕 100 年 彫刻家 長谷川雅宣 石膏原形作品とデッサン集            | 小千谷市教育委員会        | 平成 16 年 | 2004 | 西小千谷 |
| 小千谷縮布考                                     | 西脇新次郎            | 昭和 7 年  | 1932 | —    |
| 小千谷縮布の生産形態について『史学雑誌 第七十四編 第九号』             | 児玉彰三郎            | 昭和 40 年 | 1965 | —    |
| 越後縮布の歴史と技術                                 | 渡辺三省             | 昭和 46 年 | 1971 | —    |
| 小千谷縮製作用具 調査報告書                             | 小千谷市教育委員会        | 未刊行     |      | —    |
| 大平遺跡                                       | 小千谷市教育委員会        | 昭和 33 年 | 1958 | 真人   |

|                                    |             |       |      |    |
|------------------------------------|-------------|-------|------|----|
| 小千谷市文化財報告第1集 竜ヶ池観音堂塚群 緊急発掘調査報告書    | 小千谷市教育委員会   | 昭和57年 | 1982 | 城川 |
| 小千谷市文化財報告第2集 竜ヶ池観音堂塚群 緊急発掘調査報告書Ⅱ   | 小千谷市教育委員会   | 昭和58年 | 1983 | 城川 |
| 小千谷市文化財報告第3集 小千谷の土器                | 小千谷市教育委員会   | 昭和59年 | 1984 | —  |
| 小千谷市文化財報告第3集 徳右エ門山遺跡・中道遺跡・中道東遺跡    | 小千谷市教育委員会   | 昭和62年 | 1987 | 山辺 |
| 小千谷市文化財報告第4集 市内遺跡詳細分布調査報告書         | 小千谷市教育委員会   | 平成2年  | 1990 | —  |
| 小千谷市文化財報告第5集 婆々懐遺跡発掘調査報告書          | 小千谷市教育委員会   | 平成3年  | 1991 | 片貝 |
| 小千谷市文化財調査報告書 第6集 元中子遺跡             | 小千谷市教育委員会   | 平成21年 | 2009 | 東山 |
| 小千谷市文化財調査報告書 第7集 中屋敷遺跡             | 小千谷市教育委員会   | 平成21年 | 2009 | 片貝 |
| 小千谷市文化財報告書第8集 岡林の古墓No.1号塚・No.2号塚   | 小千谷市教育委員会   | 平成25年 | 2013 | 千田 |
| 小千谷市埋蔵文化財調査報告書 第9集 小千谷市内遺跡発掘調査報告書Ⅰ | 小千谷市教育委員会   | 令和4年  | 2022 | —  |
| 小千谷市文化財調査報告書 第10集 前島遺跡             | 小千谷市教育委員会   | 令和5年  | 2023 | 山辺 |
| 新潟県埋蔵文化財調査報告書 第29集 城之腰遺跡           | 新潟県教育委員会    | 平成3年  | 1991 | 城川 |
| 真人原遺跡Ⅰ                             | 真人原遺跡発掘調査団  | 平成4年  | 1992 | 真人 |
| 小千谷の石造物 調査報告書                      | 小千谷市教育委員会   | 未刊行   |      | —  |
| 郡殿池の栞                              | 渡辺善吉        | 昭和29年 | 1954 | 吉谷 |
| 小千谷の自然                             | 小千谷市教育委員会   | 昭和51年 | 1976 | —  |
| 信濃川百年史                             | 建設省北陸地方建設局  | 昭和54年 | 1979 | —  |
| 高場山の植物                             | 小千谷の自然を愛する会 | 令和6年  | 2024 | 川井 |

図4-2 類型ごとの文化財調査状況一覧

(○：概ね調査済 □：さらに調査が必要 △調査不足 ×：調査未実施)

| 類 型      |            |       | 調査状況等                      |                                |
|----------|------------|-------|----------------------------|--------------------------------|
| 有形文化財    | 建造物        |       | □                          | 昭和元(1926)年以降の建造物の把握調査が不足しています。 |
|          | 美術工芸品      | 絵 画   | △                          | 把握調査が不足しています。                  |
|          |            | 彫 刻   | ×                          | 把握調査を実施していません。                 |
|          |            | 工芸品   | △                          | 把握調査が不足しています。                  |
|          |            | 書跡・典籍 | ×                          | 把握調査を実施していません。                 |
|          |            | 古文書   | ○                          | 小千谷市所蔵資料の目録を作成しています。           |
|          |            | 考古資料  | ○                          | 小千谷市所蔵資料の目録を作成しています。           |
|          |            | 歴史資料  | △                          | 把握調査が不足しています。                  |
| 無形文化財    |            | △     | 小千谷縮に関するもの以外、把握調査が不足しています。 |                                |
| 民俗文化財    | 有形の民俗文化財   | ○     | 小千谷市所蔵資料の目録を作成しています。       |                                |
|          | 無形の民俗文化財   | △     | 把握調査が不足しています。              |                                |
| 記念物      | 遺跡         | ○     | 把握調査として市内遺跡詳細分布調査を実施しています。 |                                |
|          | 石造物        | ○     | 把握調査として市内遺跡詳細分布調査を実施しています。 |                                |
|          | 名勝地        | ×     | 把握調査を実施していません。             |                                |
|          | 動物・植物・地質鉱物 | △     | 把握調査が不足しています。              |                                |
| 文化的景観    |            | △     | 把握調査が不足しています。              |                                |
| 伝統的建造物群  |            | △     | 把握調査が不足しています。              |                                |
| 文化財の保存技術 |            | △     | 把握調査が不足しています。              |                                |
| 埋蔵文化財    |            | ○     | 把握調査として市内遺跡詳細分布調査を実施しています。 |                                |

※小千谷市における過去の文化財調査は、多くが全市的に行うもので地区毎の偏りは見られない。

## 第5章 小千谷の宝の保存・活用に関する基本理念と方向性

### 1. 基本理念

#### 【小千谷の宝はどこにあるか？】

小千谷の宝は、小千谷の自然と歴史の中で生まれ、育まれ、守り、伝えられてきた小千谷の価値そのものであり、大切に保存し次代へ継承していかなければなりません。

小千谷の宝は、小千谷をかたちづくる様々なものであり、現代を生きる私達において、直接保存等に携わっているつもりはなくても、人々やまちの生活様式や規範・道徳等、様々な形で結びついています。いわば小千谷のみんなの日常の中にある当たり前の一つ一つこそが、小千谷の歴史文化の遺伝子の欠片であり、みんなで共有することで「小千谷らしさ」を形にすることができるのです。

#### 【小千谷の宝を残すために必要なことは何か？】

本計画では、小千谷の歴史文化の特性や課題・現状を踏まえ、みんなの力で小千谷の価値を掘り起こし、磨きあげることが必要です。みんながそれぞれ考え、それぞれの小千谷の宝に気づき、見つけ、学び、伝え、楽しむことが、小千谷の歴史文化を未来へ継承していくことになります。

これまでも、これからも、

みんなの「交流・自治・利他」の力で

楽しく、受け継ぐ、小千谷の宝

### 2. 基本的な方向性

基本理念に向けて次の3つの方向性により、小千谷の宝の保存・活用を計画的に進めていきます。

**交流：**調査・研究～小千谷の宝をみんなで見つけ、小千谷の魅力や価値を考え、知る～

小千谷の宝は、自然やまち、地域や人、様々なところにあります。まだまだ見つけきれていないものもたくさんあります。みんなで見つけ、みんなで向き合い、みんなで持ち寄り、みんなで交流し、みんなで楽しく魅力や価値を知り合います。

**自治：**収集・保存～小千谷の宝を自分たちで守り、小千谷の魅力や価値を学び、伝える～

小千谷の宝は、とてもたくさんあるので一人で守ることはできません。小千谷縮の作り方のように、行政・地域・学校・企業・市民、みんな各々の立場で、大切だと考えるものを残し、学ぶ環境を作り、それぞれの小千谷の宝から魅力や価値を受け取り、伝え合います。

**利他：**活用・継承～小千谷の宝を未来の人のために、小千谷の魅力や価値を広げ、つなぐ～

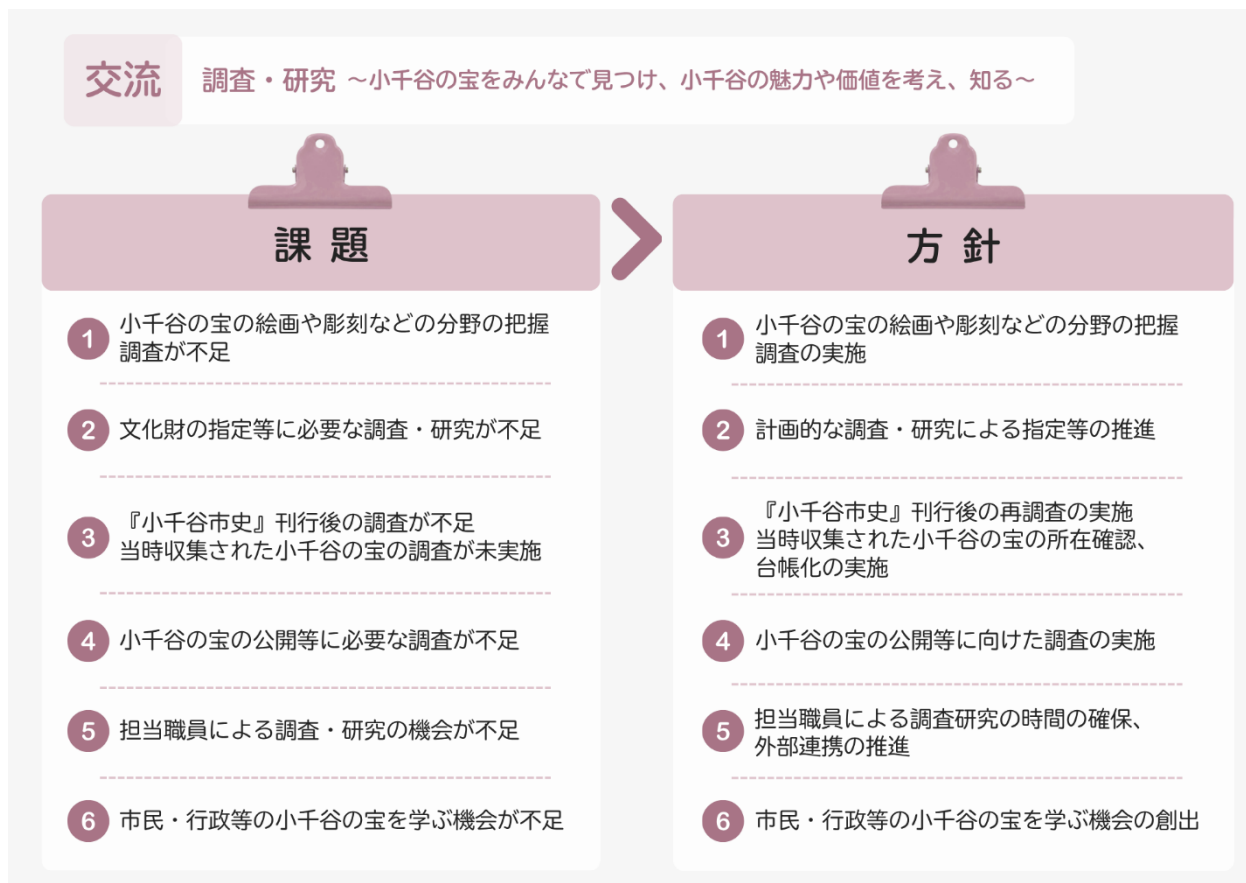
小千谷の宝は、しっかりと知り、学ぶことでとても楽しいものにできます。学問としての歴史のように難しく考察するのではなく、誰でもわかりやすく楽しめる情報として活かすことで、新たな人々や価値が育まれ、小千谷の宝を次世代へ継いでいく活力となります。

## 第6章 小千谷の宝の保存・活用に関する課題・方針

小千谷の宝を保存・活用するためには、多くの人たちの手が必要であり、それを取り巻く課題は様々なものがあります。本計画の基本理念「これまでも、これから、みんなの「交流・自治・利他」の力で楽しく、受け継ぐ、小千谷の宝」を実現するため、第5章で示した小千谷の宝の保存・活用に関する3つの基本的な方向性に沿って、小千谷の宝を取り巻く課題と、課題を解決するための方針をまとめます。

具体的には、既往の把握調査の整理や小千谷市民アンケート調査から把握した課題、小千谷の宝の調査・研究を進めるための調査体制等の課題、小千谷の宝を保存・継承するための関係団体との連携や防火・防犯等の課題、小千谷の宝を活用するための情報発信等の課題を挙げ、それぞれの課題解決の方針を示します。

### (1) 交流：調査・研究～小千谷の宝をみんなで見つけ、小千谷の魅力や価値を考え、知る～



(2) 自治：収集・保存～小千谷の宝を自分たちで守り、小千谷の魅力や価値を学び、伝える～

自治

収集・保存 ～小千谷の宝を自分たちで守り、小千谷の魅力や価値を学び、伝える～

課題

- 1 指定等文化財の個別計画が未定
- 2 担当職員の異動等に伴う業務の継続性が不連続
- 3 行政内において小千谷の宝の情報共有が不足
- 4 収集・保存について地域・市民との連携体制が不足
- 5 小千谷の宝の所有者等の財政的負担が増加
- 6 小千谷の宝の保持者・後継者の不足
- 7 小千谷の宝の保存・管理体制が不足

方針

- 1 指定等文化財の個別計画の作成
- 2 担当職員の業務マニュアル等で継続性を創出
- 3 行政内における小千谷の宝の情報共有体制を構築
- 4 収集・保存について行政と地域・市民との連携体制を構築
- 5 小千谷の宝の所有者等の財政的負担軽減、補助協力体制の構築
- 6 小千谷の宝の保持者・後継者の現状確認と記録作成を実施
- 7 小千谷の宝の保存・管理体制の構築

(3) 利他：活用・継承～小千谷の宝を未来の人のために、小千谷の魅力や価値を広げ、つなぐ～

利他

活用・継承 ～小千谷の宝を未来の人のために、小千谷の魅力や価値を広げ、つなぐ～

課題

- 1 小千谷の宝の周知・情報発信が不足
- 2 小千谷の宝を公開する機会が不足
- 3 小千谷の宝の普及啓発が不足
- 4 小千谷の宝の観光、産業、地域活動への活用が不足
- 5 小千谷の宝を教材とするための学校との連携が不足
- 6 小千谷の宝の活用について他の自治体との連携が不足
- 7 小千谷の宝について市民等が活用を気軽に対話する場が不足

方針

- 1 小千谷の宝の周知・情報発信を充実
- 2 小千谷の宝を公開する機会の創出
- 3 小千谷の宝の普及啓発を促進
- 4 小千谷の宝の観光、産業、地域活性化への活用を促進
- 5 小千谷の宝を教材とするために学校との連携を強化
- 6 小千谷の宝の活用について他の自治体との連携を促進
- 7 小千谷の宝について市民等が活用を気軽に対話する場を構築

## 第7章 小千谷の宝の保存・活用に関する事業

第6章で示した小千谷の宝の保存・活用に関する課題・方針を踏まえ、計画期間内に各方針に基づいて実施する小千谷の宝の保存・活用に関する事業を記載します。

なお、事業にあたっての財源は、国、県の各種補助金等を有効に活用する他、民間等の資金の活用も検討します。

事業期間について、前期が令和9（2027）年度～令和13（2031）年度、後期が令和14（2032）年度～令和18（2036）年度とします。

事業主体については、以下のとおり区分します。

市 民：保存・活用団体、所有者、本市に居住、または就業・就学等で生活上の関わりを有する方、文化財保護審議会、文化財保存活用地域計画協議会

教育研究：大学、図書館、博物館等の研究機関、小学校、中学校及び高等学校、生涯学習機関

団体企業：文化財に関わる活動を行う団体・企業等

行 政：本市、国、県、他市町村および関連組織等

小千谷市関係課：

総務課、企画政策課、防災安全課、環境共生課、福祉課、農林課、商工振興課、建設課、文化スポーツ課、教育・保育課、消防本部、にぎわい交流課



図 7-1 船岡山戊辰戦争墓地  
未指定文化財（遺跡）  
西小千谷  
明治時代



図 7-2 小国隧道  
未指定文化財（遺跡）  
吉谷  
近代



図 7-3 茶郷川放水路  
未指定文化財（遺跡）  
西小千谷  
現代



図 7-4 越後岩澤駅  
未指定文化財（建造物）  
岩沢  
近代



図 7-5 日吉神社  
未指定文化財（建造物）  
千田  
近代



図 7-6 旧佐藤家大櫓  
未指定文化財（動物・植物・地質鉱物）  
片貝  
江戸時代













| 事業番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業期間 |    | 事業主体 |      |      |    | 財源 |
|------|-----|------|------|----|------|------|------|----|----|
|      |     |      | 前期   | 後期 | 市民   | 教育研究 | 団体企業 | 行政 |    |

| ⑦小千谷の宝について市民等が活用を気軽に対話する場を構築 |           |                                                                                                               |  |  |   |  |  |   |    |
|------------------------------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|---|--|--|---|----|
| 73                           | 遺跡の管理     | 管理団体と対話し協働した管理を行うことで、保存の課題等を共有します。必要に応じて遺跡において講座等を開催します。                                                      |  |  | ○ |  |  | ◎ | 市費 |
| 74                           | 活用の窓口     | 小千谷の宝の活用に関して、相談の窓口となり、交流や防災などについて地域や産業等と速やかに接続する体制を構築していきます。                                                  |  |  |   |  |  | ◎ | 市費 |
| 75                           | 市民学芸員体験事業 | 担当職員と業務を協働し行うとともに、学芸員の業務を体験する事業です。養成事業へのステップアップを目的とした体験プログラムです。                                               |  |  |   |  |  | ◎ | 市費 |
| 76                           | 市民学芸員養成事業 | 担当職員と業務を協働し行うとともに、次代の学芸員として養成する事業です。発掘調査や文化財整理等体験ではなく、実際の作業として実施します。学芸員の業務を協働することで、文化財の保存・活用に必要な知識や技術を身に付けます。 |  |  | ○ |  |  | ◎ | 市費 |



図 7-7 西脇順三郎詩碑  
未指定文化財（遺跡）  
西小千谷  
現代



図 7-8 魚沼橋  
未指定文化財（建造物）  
岩沢  
近代



図 7-9 真人沢水路橋  
未指定文化財（建造物）  
真人  
現代



図 7-10 真人北部\_藁細工技術  
未指定文化財（無形文化財）  
真人  
近代



図 7-11 個人宅  
未指定文化財（建造物）  
山辺  
近代



図 7-12 大平晟関連資料群  
未指定文化財（歴史資料）  
片貝  
近代

## 第8章 小千谷の宝の保存・活用に関する推進体制

### 1. 計画の推進体制

小千谷の宝の保存・活用を推進するためには、第7章の事業主体である小千谷市に関わるすべての市民、関連企業、教育研究機関、行政が相互に協力して、継続的に保存・活用に取り組むことが重要です。

そして、小千谷の宝の新たな価値を見出して活かすことにより、より良い本市の未来を創造できる体制を醸成することが必要です。そのためには、本市が協力・支援を進めながら本計画に示した各種事業を実施することが求められます。同時に、文化庁や新潟県等の関係機関との連携・協力を進めます。

| 取組主体の表記 | 表記に含まれる団体                                                                                           |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 市民      | 保存・活用団体、所有者、本市に居住、または就業・就学等で生活上の関わりを有する方、文化財保護審議会、文化財保存活用地域計画協議会                                    |
| 教育研究    | 大学、図書館、博物館等の研究機関、小学校、中学校及び高等学校、生涯学習機関                                                               |
| 団体企業    | 文化財に関わる活動を行う団体・企業等                                                                                  |
| 行政      | 本市、国、県、他市町村および関連組織等<br>小千谷市関係課（総務課、企画政策課、防災安全課、環境共生課、福祉課、農林課、商工振興課、建設課、文化スポーツ課、教育・保育課、消防本部、にぎわい交流課） |

#### （1）小千谷市の体制

文化財保護主管課であるにぎわい交流課が中心となり、関係各課や教育委員会が所管する小千谷の宝の保存・活用に関係する措置を結び付け、事業を展開するための連携を図ります。そのために、職員交流の促進や適所への職員配置等を行いながら、全庁的に文化財保護制度を周知し、文化財保護理念に対する理解度を高めるように努めます。そして、職員一人ひとりが本市の歴史文化に対する知識を深め、市全体で歴史文化資源の保存・活用に取り組むことが求められます。

本計画に示した措置の進捗については、小千谷市文化財保存活用地域計画協議会を通じて情報を共有すると共に、進捗管理を行います。

小千谷の宝の調査・研究、保存・活用において、本市が中心となって、有識者及び大学、市外の博物館、研究機関との連携・協力を推進します。この他、本市の文化財保護施策の諮問機関である小千谷市文化財保護審議会との連携、他自治体との連携と情報交換を通じて、文化庁及び新潟県からの指導・助言をもとに、小千谷の宝の保存・活用を推進します。

#### （2）文化財保護主管課の体制

本市の文化財保護主管課はにぎわい交流課であり、その中でも文化財保護施策の中核を担うのは文化財係および小千谷市郷土資料館です。課としての体制は、以下のとおりです。

（令和9年3月現在）

正職員 2名 日本考古学1名、民俗学1名

会計年度任用職員 3名 日本近世史1名、近世美術史1名、博物館学1名

### （３）小千谷市文化財保護審議会の体制

小千谷市文化財保護審議会は、小千谷市文化財保護条例に基づき設置された諮問機関です。文化財保護主管課の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、小千谷市に対して建議を行います。令和９年度現在の体制は、以下のとおりです。

（令和９年３月現在）

委員 ８名

《専門》 自然・工芸技術・日本近世史・建築・民俗・美術工芸品・教育活用・日本考古学

### （４）各事業主体の連携

本市には、文化財の所有者・保存団体をはじめ、小千谷の宝の保存・活用に関わる団体や組織が存在しますが、互いの効果的な連携がなされているとは言えません。小千谷の宝の保存・活用のためには、それぞれの主体が連携・協力し、事業を継続できる協力体制が求められます。また、事業主体でもある本市を含む行政は、連携に加わりながらその体制づくりに対する積極的な支援を行うことが必要です。

## ２．防災、防犯体制

本市は、平成１６年（２００４）１０月２３日に起きた中越大震災の震源地の一つとなったことから、今後も巨大地震が発生した場合には大きな被害を受けることが想定されています。また、信濃川やその支流である茶郷川をはじめとする河川の流域では大雨による氾濫の被害をたびたび受けてきました。こうした大規模な災害への心構えが必要であることは言うまでもありません。本市では中越大震災の際に魚沼神社阿弥陀堂が被災しました。また、未指定文化財である寺社においても度々火災が発生し、令和４年には県指定文化財の木喰観音像における物品の盗難が起こる等、防災・防犯にかかわる身近な事案が発生しています。

防災については、「新潟県文化財保存活用大綱」を勘案し、文化財レスキュー台帳の作成と活用、歴史文化資源の防災・防犯施設の設置と整備を進めると共に、文化庁が策定した「国宝・重要文化財（建造物）等の防火対策ガイドライン」「国宝・重要文化財（美術工芸品）を保管する博物館等の防火対策ガイドライン」を活用して、文化財所有者や博物館施設に対して、事前の被災回避措置を促します。このほか、大規模災害等への対応体制を構築するため、新潟県が構築を進める新潟県文化財防災ネットワークに参加して、これに参加する団体との連携強化を図ると共に、救援活動に携わる人材の育成に努めます。

大規模災害が発生した場合は、本市の文化財保護主管課が県を通して文化財防災センターに支援要請を行うと共に、専門分野に関連する広域的組織等の受け入れ窓口となります。防犯については、日ごろから小千谷の宝に異変がないか点検を行います。国・県指定等文化財については、新潟県の設けた制度により文化財保護指導委員が巡視・巡回活動を行い、文化財所有者との定期的な意見交換や連絡を行い、注意喚起を図っています。特に、破損や盗難等が発生した場合に迅速な対応がとれるよう、連携体制を整えます。

# 小千谷市 文化財保存活用地域計画

資料編

## 1. 本計画作成の体制と経過

### (1) 計画作成の経過

平成 30（2018）年の文化財保護法改正（平成 31（2019）年 4 月 1 日施行）を踏まえ、本市では文化財保護法第 183 条の 9 に基づき、計画作成と運営について協議する小千谷市文化財保存活用地域計画協議会を設置し、意見を聴取しました。さらに市役所各課間の調整と様々な観点からの検討と連携を図ることを目的とする庁内ワーキンググループを協議会の下に置き、それぞれ協議を行いました。また、小千谷市文化財保護審議会における審議や意見聴取を行うなどの経過を経て、作成に至っています。事務局は小千谷市にぎわい交流課文化財係が担当し、調査員として 2 名の市民も加わっています。なお、計画作成に先立ち、令和 7（2025）年に市民意識調査「小千谷とは何か」と文化財に関するアンケート調査を、令和 6（2024）年に文化財所有者等を対象とする文化財に関するアンケート調査を実施しています。

本計画の作成経過は以下の通りです。

| 開催日                  |                       | 実施概要                                                                                                                                   |
|----------------------|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和 7<br>(2025)<br>年度 | 令和 7（2025）年 3 月 24 日  | 令和 6 年度 第 2 回小千谷市文化財保護審議会<br>・計画作成体制について<br>・計画作成スケジュールについて<br>・計画作成の目的と位置付けについて                                                       |
|                      | 令和 7（2025）年 5 月 29 日  | 第 1 回 小千谷市文化財保存活用地域計画協議会・庁内ワーキンググループ<br>・委員の紹介と、会長・副会長の選出<br>・会議の位置付けと計画作成スケジュールの確認<br>・計画の構成について<br>・計画作成の目的と位置付けについて<br>・小千谷市の概要について |
|                      | 令和 7（2025）年 5 月 29 日  | 令和 7 年度 第 1 回 小千谷市文化財保護審議会<br>・小千谷市の概要について（歴史分野）<br>・小千谷市の文化財の概要について<br>・小千谷市の歴史文化の特徴について                                              |
|                      | 令和 7（2025）年 10 月 10 日 | 第 2 回 小千谷市文化財保存活用地域計画庁内ワーキンググループ<br>・小千谷市の概要について（歴史分野）<br>・小千谷市の文化財の概要について<br>・小千谷市の歴史文化の特徴について<br>・文化財の保存と活用に関する現状と課題について             |
|                      | 令和 7（2025）年 10 月 22 日 | 第 2 回 小千谷市文化財保存活用地域計画協議会<br>・小千谷市の概要について（歴史分野）<br>・小千谷市の文化財の概要について<br>・小千谷市の歴史文化の特徴について<br>・文化財の保存と活用に関する現状と課題について                     |
|                      | 令和 8（2026）年 2 月 13 日  | 第 3 回 小千谷市文化財保存活用地域計画庁内ワーキンググループ<br>・文化財の保存と活用に関する将来像と基本的な方向性について<br>・文化財の保存と活用に関する現状と課題について<br>・文化財の保存と活用に関する取り組み及び事業について             |
|                      | 令和 8（2026）年 2 月 25 日  | 第 3 回 小千谷市文化財保存活用地域計画協議会<br>・文化財の保存と活用に関する将来像と基本的な方向性について<br>・文化財の保存と活用に関する現状と課題について<br>・文化財の保存と活用に関する取り組み及び事業について                     |

|                     |                           |                                                                                                                 |
|---------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                     | 令和8（2026）年3月24日           | 令和7年度 第2回小千谷市文化財保護審議会<br>・文化財の保存と活用に関する将来像と基本的な方向性について<br>・文化財の保存と活用に関する現状と課題について<br>・文化財の保存と活用に関する取り組み及び事業について |
| 令和8<br>(2025)<br>年度 | 令和8（2026）年9月25日           | 第4回 小千谷市文化財保存活用地域計画庁内ワーキンググループ（書面開催）<br>・文化財の総合的な保存と活用について<br>・文化財の保存と活用に関する推進体制について                            |
|                     | 令和8（2026）年9月28日           | 第4回 小千谷市文化財保存活用地域計画協議会<br>・文化財の総合的な保存と活用について<br>・文化財の保存と活用に関する推進体制について                                          |
|                     | 令和8（2026）年10月7日<br>～11月4日 | パブリックコメント（意見交換）                                                                                                 |
|                     | 令和8（2026）年11月11日          | 令和7年度 第2回小千谷市文化財保護審議会<br>・文化財の総合的な保存と活用について<br>・文化財の保存と活用に関する推進体制について                                           |
|                     | 令和9（2027）年2月              | 文化庁視察                                                                                                           |
|                     | 令和9（2027）年2月22日           | 第5回 小千谷市文化財保存活用地域計画協議会・<br>・計画とりまとめについて（確認）                                                                     |
|                     | 令和9（2027）年3月              | 令和7年度 第2回小千谷市文化財保護審議会<br>・計画について報告                                                                              |
|                     |                           |                                                                                                                 |

## （2）小千谷市文化財保存活用地域計画協議会の構成

| 氏名         | 職名                | 選考理由                |
|------------|-------------------|---------------------|
| 杵淵 晶司      | 蕨生城址保存会 前会長       | 文化財（記念物）関係者         |
| 久保田 千昭【会長】 | 魚沼神社太神楽保存会長       | 文化財（有形文化財・民俗文化財）関係者 |
| 須田 典子【副会長】 | 小千谷語り部の会 前会長      | 文化財（民俗文化財）関係者       |
| 瀬沼 務       | （一社）全日本錦鯉振興会事務局長  | 農業分野に関する文化財の活用促進    |
| 福島 ひろみ     | 小千谷市教育委員          | 教育分野に関する文化財の活用促進    |
| 船岡 芳英      | 五智院住職             | 教育・観光分野に関する文化財の活用促進 |
| 山崎 亨       | 小千谷観光協会長          | 観光分野に関する文化財の活用促進    |
| 横田 明日夢     | 小千谷織物同業協同組合       | 産業分野に関する文化財の活用促進    |
| 田邊 幹       | 新潟県立歴史博物館 学芸員     | 専門：日本近世・近代史         |
| 三ツ井 朋子     | 新潟県文化課 文化資源活用推進係長 | 専門：遺跡               |

## （3）小千谷市文化財保存活用地域計画ワーキンググループの構成

| 所属課    | 選考理由              |
|--------|-------------------|
| 企画政策課長 | 庁内各計画との整合性に関する調整  |
| 環境共生課長 | 記念物及び周辺環境整備に関すること |
| 農林課長   | 農業分野に関する文化財の活用促進  |
| 商工振興課長 | 産業分野に関する文化財の活用促進  |

|          |                     |
|----------|---------------------|
| 建設課長     | まちづくり分野に関する文化財の活用促進 |
| 文化スポーツ課長 | 生涯学習分野に関する文化財の活用推進  |
| 教育保育課長   | 文化財普及事業と学校教育との連携    |
| にぎわい交流課長 | 観光分野に関する文化財の活用促進    |

(4) 小千谷市文化財保護審議会の構成

| 氏名          | 選考理由              |
|-------------|-------------------|
| 山岸 良三【副委員長】 | 産業分野に関する文化財の保存    |
| 今井 隆夫【委員長】  | 記念物及び周辺環境整備に関すること |
| 徳間 チヅ子      | 生涯学習分野に関する文化財の保存  |
| 黒崎 哲郎       | 産業分野に関する文化財の保存    |
| 宮崎 育子       | 教育分野に関する文化財の保存    |
| 長谷川 健       | 建築分野に関する文化財の保存    |
| 増川 洋子       | 専門：民俗文化財          |
| 遠藤 孝司       | 専門：記念物・考古資料       |

## 2. 文化財意識調査

文化財意識調査\_集計報告

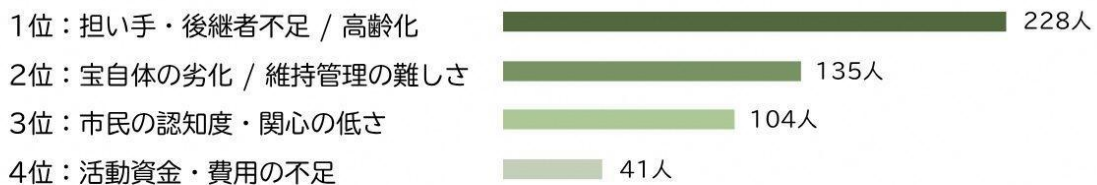
### あなたが残したい「小千谷の宝」意識調査① ≪回答：634件≫

市民の皆さんが挙げた小千谷の宝（小千谷縮、伝統芸能、戊辰戦争の遺跡、錦鯉、自然景観など）を未来へ残していくうえでの「小千谷の宝を残していくための課題」と「みんなの思う解決への手順」を集計しました。

#### 1 小千谷の宝を残していくための課題

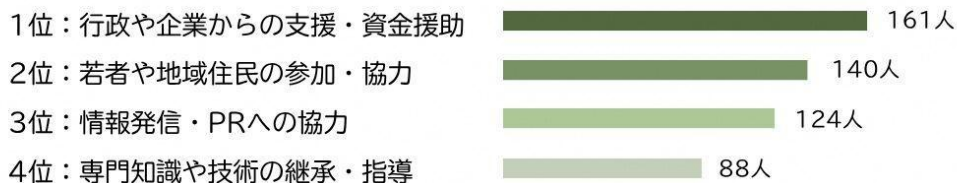
「担い手不足・高齢化」

市民のリアルな危機感：全体の4割以上がコミュニティや技術の維持に限界を感じています。



#### 2 みんなの思う解決への手順

行政や企業からの支援を求めつつ、若者や地域住民が主体的に活動する体制づくりが必要です。



#### 特に多かった声

ランキング上位にある「担い手不足」や「管理の限界」について、現場の切実な状況を物語る声です。

「毎週末の草刈りに参加しているが、メンバーの高齢化が進み、あと数年で維持できなくなるのは目に見えている。若い世代を巻き込む仕組みが絶対に必要だ。」

「一部は残るかもしれないが、ほとんど記録映像（ビデオ）になってしまうかも……。後継者の育成が難しい。映像として少なくとも残ってほしい。」（吉谷地区・伝統芸能）

「そもそも歴史・文化においてどんな活動が行われているのか、近所に住んでいても情報が届かない。回覧板だけでなく、SNS等での発信を強化してほしい。」

## 具体的で興味深いアイデア

課題解決に向けて、デジタル技術の活用や教育連携など、具体的なアクションにつながる提案です。

### 【アイデア1：学校教育のカリキュラム化】

「行政及び市民にその良さを認識してもらうこと。特に子供達に伝えておくことが大切。学年ごとに現場での体験などカリキュラムに組み込んでいくことが出来たら良い。」（小栗田・昔話や自然など全般）

### 【アイデア2：デジタルアーカイブと動画学習】

「できるだけ映像（本番だけでなく練習風景も）に残し、たとえ指導者がいなくなっても復活できるようにする。郷土資料館やWebミュージアムを活用して普及のお手伝いをする。」（岩沢・伝統芸能）

### 【アイデア3：インフラと観光のイノベーション】

「小千谷のあちこちで泳ぐ水路みたいなのができていて観光客がたくさんに。水が自動で綺麗になる装置があり、夏は涼しく魅せ、冬は雪景色で魅せる綺麗な環境になってほしい。そういうシステムが開発されてほしい。」（城内・錦鯉）

### 【アイデア4：日常への落とし込みとブランド再構築】

「安価なものを地元でも、もう少し気軽に日常の中に取り入れられる取り組み。着物としてだけでなく、夏を涼しくする衣服として、デザインと価格をよくしていくこと。」（片貝/西小千谷・小千谷縮）

## 胸を打つ市民の想い

小千谷の宝に対する深い愛着や、「自分たちの代で途絶えさせてはならない」という強い意志が表れた声です。

「先人の利他を消すことは、今を生きる我々の利他の心を消すきっかけとなる。知らない誰かのために祈る、そんな小千谷の遺伝子の一つが消える。」（本町/片貝など・戊辰戦争の墓碑）

「今回この講座に参加させて頂き、小千谷は何もない田舎町だという今までの考えが覆されました。自分が小千谷について学んで、自分の子どもや周囲に伝え、興味を持ってもらえるようにする。」（城内・小千谷小学校/戊辰戦争遺跡など）

「土地への愛着と、それに伴う人への愛着の芯にあるように思う。年をとってからの幸福感の大きな部分を人とのつながりが担っていると思うから、意識的に保存に関わる人は必要。」（池ヶ原/小栗田など・地元の文化財）

「学芸員さんから教えてもらいました！小千谷歴史ウォークラリー楽しみにしています！なくなったら『何にもない。いる意味もない小千谷』だと思う。」（城内・小千谷縮など/学芸員の講義を受けた方の声）

# 「小千谷の宝」 未来への方向性マップ

アンケートから 紡ぐ、市民の想いと文化財の循環構造

## コアテーマ

あなたが残したい「小千谷の宝」（「小千谷の文化財」）は何ですか？

### 【市民が挙げた小千谷の宝】

- ・ 伝統工芸・産業： 小千谷縮、小千谷紬、錦鯉、へぎそば
- ・ 伝統芸能・祭り： 豊年獅子舞、太々神楽、巫女翁、天神ばやし、片貝まつり（花火）、おぢやま っりの万灯・お囃子
- ・ 歴史・史跡： 戊辰戦争の墓碑（朝日山など）、魚沼神社、小千谷小学校
- ・ 風土・自然・暮らし： 信濃川や河岸段丘の景観、棚田、絵紙のある雛祭り、方言・昔話

どうして、その宝を残したいですか？  
（理由）

### ・アイデンティティと誇り

県外出身者が小千谷を知るきっかけであり、新潟県内で埋没しないためのアイデンティティだから。自分たち独自の文化だと誇りに思う。

### ・地域への愛着

土地や人への愛着の芯に文化財がある。世代を超えて集い、協力し、町内会の結びつきを再確認して愛着を育むため。

### ・歴史と精神の証明

名もない英雄を大切に葬り祈る「小千谷の利他の精神」の現れ。先人の苦 労や生き様、考え方を感じ取れる心のオアシス。

10年後、100年後どうなっていると良いですか？（未来）

### ・10年後の展望

今と等しく大切に維持され、若い人たちが先輩に習って続いているといい。イベント時だけでなく、個人がそれぞれの家で 絵紙のあるお雛様を日常的に楽しむ暮らし。

### ・100年後の展望

継続は難しいかもしれないが、いつでも復活できる状態で伝わっていると 良い。「タイムカプセル」のように映像や道具・飾り方の記録が保存・公開され、情報を楽 しめる状態。

なくなったら小千谷はどうなる と思いますか？（危機感）

• 「らしさ」の喪失

小千谷の先人が築いた歴史 や風土、優しい側面としての「おぢやしさ」 が一つ消えてしまう。

• 心の拠り所の喪失

故郷の思い出や自分を支え る心の中心がなくなり、市への思いも減少。心 の豊かさや市民としての誇りを失いかねない。

• 町の衰退

地域の関わりやコミュニティがなくなり、活力がなくなって「無機質な新興住宅地」のようになってしまう。

残していくための課題は何ですか？（課題）

• 担い手、後継者の不足

人口減少、少子高齢 化、若者の人手不足。伝統芸能という肩書きの ハードルの高さ。

• 経済面・持続可能性の課題

手作業に対する報酬の低さ、修繕費や維持管理費などの資金不足。商品としての魅力やキャッシュフローの不足。

• 風化と価値の埋没

石碑などの経年劣化や風 化。地元の人 がその価値に気づいていないこと。

残すために何が求められるか（行動・協働）

▼あなたができること

- 魅力をSNSや周囲の人、県外へ積極的に発信・PRする。
- 行事や祭りに積極的に参加し、若い世代や子どもたちへ伝え、指導する。
- たとえ指導者がいなくなっても復活できるよう、本番だけでなく練習風景も映像や写真の記録に残す。

▼他人に手伝ってほしいこと（行政・周囲）

- 行政の支援： 金銭面の補助や予算の確保。学校 教育のカリキュラムや地域学習、体験型イベントへの組み込み。
- 人材と共感： 古文書・遺物の解説ができる専門 人材、外国語対応ができる人材の確保。関心を持って活動を共にしてくれる仲間づくり。

## あなたが残したい「小千谷の宝」意識調査②（集計期間：2024年9月28日～2026年5月10日）

小千谷市郷土資料館において、来館者が「小千谷の宝」を付せんに記入して掲示する参加型展示を実施しました。

### みんなの声



### その他

- ・小千谷駅
- ・昔の町名
- ・河岸段丘
- ・魚沼神社太々神楽
- ・東忠
- ・二荒神社
- ・ばば清水
- ・天神囃子
- ・木造愛染明王坐像
- ・昔話
- ・船岡公園
- ・魚沼神社
- ・本町の景観
- ・木喰観音像

### 展示の様子



### 3. 小千谷市郷土資料館における企画展

令和7年度 冬季企画展

## 小千谷の宝

おらしょをこしゃえるさまざまんがん  
－カタチツクル－

会期：

2026. 2.5 木 - 5.10 日

#### 【企画展の趣旨】

地域計画作成の事務局であるにぎわい交流課が運営する小千谷市郷土資料館にて、「おぢやの宝」を原始～現代まで体系的に展示する企画展を開催しました。展示では、担い手不足等の課題がある中で「小千谷とは何か」を共に考え、地域のアイデンティティを再確認する契機となりました。また、地域計画作成における市民アンケートである『文化財意識調査』やワークショップのコーナーを設けて意見を可視化したことで、市民自らが地域の魅力を未来へ伝えるための、今後の地域計画作成や文化財行政に反映させる一歩となるよう工夫を行いました。

#### 【企画展の内容】

企画展では、原始～現代の「小千谷の宝」を展示しました。資料の集め方、調べ方、残し方、活かし方に分けて歴史・文化を残し楽しむための方法をみんなで学べる展示となりました。

### 収集

#### －ふちやらねえがん－

小千谷の歴史的資料や建造物、祭り、技術、記憶等を収集・保護し、その価値を公的に証明して未来へ継承します。



埋蔵文化財の収集道具



収集しない郷土資料



記憶の収集に必要な道具



方言の収集

### 調査

#### －見んばならねがん－

収集した小千谷の宝について、作られた時期や場所、使われ方を調べ、歴史的・文化的価値を明らかにします。他分野との比較も行い、多角的に理解を深めます。



石造物把握調査



美術工芸品の調査



書跡・典籍の調査



市民協働による史跡調査

## 保存

### ーおれら、ねらのだいじんがー

保存とは、資料の価値を損なわず未来へ伝えることです。小千谷市では小千谷の宝を大切に保管し、情報をデジタルアーカイブ化して、おちやWEBミュージアムで公開しています。



遺跡の保存



小千谷市ができる保存



みんなができる保存  
実は大切な郷土資料

## 活用

### ーこっておもしろいがー

本展示も小千谷の宝の活用の一つです。保存・公開に加え、楽しみながら地域活性化や観光振興に役立て、収益を保存費用に回す好循環を目指します。



みんなが作った活用資源

## もう少しで指定文化財になりそうな小千谷の宝

市民の「みんな」が何となく、でもとても大事にしている小千谷の何か（未指定文化財）のうち、企画展のテーマである「収集・調査・保存・活用」の考え方に基づき、適切に調べ、守り、次の世代へ伝えていくことができるかと認められることで小千谷市文化財保護審議会に諮られ指定等文化財となります。



大平晟登山関連資料群



佐藤佐平治生業資料群

### 【企画展の成果】

企画展では、原始～現代に至る多様な「小千谷の宝」を体系的に展示したことで、市民が自らの地域の歴史や文化を身近なものとして捉える機会になったと考えます。併せ地域計画作成における市民アンケートである『文化財意識調査』をコーナーとして設け、ワークショップの結果と共に随時可視化することで、小千谷のアイデンティティを再確認・再発見する契機となったと考えます。

## 小千谷市文化財保存活用地域計画協議会 ワークショップ

実施日：2025年10月22日（水）

場 所：小千谷市役所 会議室

テーマ：自分にとって小千谷の宝とは  
選んだ理由



ワークショップの様子



完成した資料

## 令和7年度冬季企画展ワークショップ①

小千谷とは何かを市民みんなで対話し、小千谷市郷土資料館の展示資料をみんなで作るワークショップです。  
展示観覧者からは、調査票の記入いただきました。

実施日：2026年2月5日（木）

場 所：小千谷市郷土資料館

テーマ：自分にとっての小千谷の宝とは  
何をどうやって残していくのか  
そのために自分に何ができるのか



ワークショップの様子



完成した資料

## 令和7年度冬季企画展ワークショップ②

小千谷とは何かを市民みんなで対話し、小千谷市郷土資料館の展示資料をみんなで作るワークショップです。  
展示観覧者からは、調査票の記入いただきました。

実施日：2026年3月25日（水）

場 所：小千谷市郷土資料館

テーマ：自分にとっての小千谷の宝とは  
そのために自分に何ができるのか  
周りの人に手伝って欲しいことは何か



ワークショップの様子



完成した資料

## 令和7年度冬季企画展ワークショップ③

小千谷とは何かを市民みんなで対話し、小千谷市郷土資料館の展示資料をみんなで作るワークショップです。  
展示観覧者からは、調査票の記入いただきました。

実施日：2026年4月5日（日）

場 所：小千谷市郷土資料館

テーマ：自分が好きな小千谷の歴史・文化はなにか  
どうしたら人に伝えることができるか  
紹介するための展示資料を作成する



ワークショップの様子



完成した資料

#### 4. 指定等文化財一覧

| 指定区分 | 類 型   |          |     | 番号          | 名 称                       | 員数        | 指定・登録年月日  | 地区        | 所在地         | 所有者(管理者)                 | 年代等                          |
|------|-------|----------|-----|-------------|---------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 国指定  | 有形文化財 | 建造物      |     | 1           | 魚沼神社阿弥陀堂                  | 1棟        | M39.4.14  | 城川        | 土川2         | 魚沼神社                     | 永禄6（1563）年<br>あるいは永禄8（1565）年 |
|      |       | 美術工芸品    | 彫刻  | 2           | 木造愛染明王坐像                  | 1体        | S10.4.30  | 川井        | 川井          | 妙高寺                      | 鎌倉時代後期                       |
|      | 無形文化財 | 工芸技術     |     | 3           | 小千谷縮・越後上布                 | -         | S30.5.12  | -         | -           | 越後上布・小千谷縮布技術保存協会         | 寛文年間                         |
|      | 民俗文化財 | 無形の民俗文化財 |     | 4           | 牛の角突き <small>の</small> 習俗 | -         | S53.5.22  | 東山        | -           | 二十村郷牛の角突き習俗保存会           | 江戸時代                         |
|      | 記念物   | 特別天然記念物  |     | 5           | カモシカ                      | -         | S30.2.15  | 広域        | -           | -                        | -                            |
| 県指定  | 有形文化財 | 美術工芸品    | 彫刻  | 6           | 木喰上人作三十三観音他二像             | 35体       | S43.3.23  | 東山        | 小栗山         | 小栗山町内                    | 享和3（1803）年                   |
|      |       |          |     | 工芸品         | 7                         | 小千谷縮布見本帖  | 9点        | S27.12.10 | -           | -                        | 小千谷市・個人                      |
|      |       |          | 8   |             | 鰐口                        | 1点        | S57.3.26  | 城川        | 土川2         | 魚沼神社                     | 永享9（1437）年                   |
|      |       |          | 9   |             | 鰐口                        | 1点        | S58.3.25  | 城川        | 藪川          | 宇都宮神社                    | 永享10（1438）年                  |
|      |       | 書跡・典籍    | 10  | 広川晴軒資料(遺品共) | 138点                      | S32.2.25  | 城川        | 城内4       | 小千谷市        | 江戸後期から明治時代               |                              |
|      |       |          | 11  | 秋山記行        | 2                         | S58.3.25  | 西小千谷      | 本町2       | 個人          | 文政11（1828）年              |                              |
|      |       |          | 12  | 魚沼神社大般若経    | 559点                      | H13.3.23  | 城川        | 土川2       | 魚沼神社        | 至徳3（1386）年か              |                              |
|      | 民俗文化財 | 無形の民俗文化財 |     | 13          | 巫女爺人形操り                   | -         | H20.3.25  | 広域        | -           | 巫女爺連絡協議会                 | -                            |
|      | 記念物   | 天然記念物    |     | 14          | 郡殿の池                      | -         | H16.3.30  | 吉谷        | 東吉谷         | 郡殿の池保存会                  | -                            |
| 市指定  | 有形文化財 | 建造物      |     | 15          | 神輿                        | 1基        | S47.4.1   | 城川        | 土川 2        | 魚沼神社                     | 明応4（1495）年                   |
|      |       |          |     | 16          | 明石堂                       | 1棟        | H18.2.24  | 西小千谷      | 平成 2        | 極楽寺                      | 嘉永元（1848）年                   |
|      | 美術工芸品 | 絵画       | 17  | 縮布製造之真図     | 3点                        | S48.12.28 | 城川        | 城内 1      | 小千谷織物同業協同組合 | 明治18（1885）年              |                              |
|      |       |          | 工芸品 | 18          | 小千谷縮見本帳                   | 2点        | H21.12.22 | 城川        | 城内 4        | 小千谷市                     | 江戸時代後期                       |
|      |       | 書跡・典籍    | 19  | 魚沼神社年中行事記   | 1点                        | S47.4.1   | 城川        | 土川 2      | 魚沼神社        | 天正16（1588）年              |                              |
|      |       |          | 20  | 岩村高俊自伝草稿    | 1点                        | S47.4.1   | 西小千谷      | 平成 2      | 慈眼寺         | 明治時代                     |                              |
|      |       |          | 21  | 岩村高俊自伝草稿    | 4点                        | S47.4.1   | 東小千谷      | 浦柄        | 個人          | 明治時代                     |                              |
|      |       |          | 22  | 中世文書        | 3点                        | S47.4.1   | 城川        | 城内 4      | 小千谷市        | 永正6（1509）年<br>天正7（1579）年 |                              |
|      |       | 考古資料     | 23  | 目崎家板碑       | 1点                        | H1.4.1    | 吉谷        | 西吉谷       | 個人          | 貞和3（1347）年               |                              |
|      |       |          | 24  | 元中子遺跡出土品    | 36点                       | R6.1.29   | 東小千谷      | 元中子       | 小千谷市        | 縄文時代草創期                  |                              |
|      |       | 歴史資料     | 25  | 錦鯉絵型帳及び関連資料 | 8点                        | H26.11.26 | 城川        | 城内 4      | 小千谷市        | 大正3（1914）年               |                              |

| 指定区分 | 類 型   |        | 番号 | 名 称                        | 員数   | 指定・登録年月日  | 地区   | 所在地            | 所有者(管理者)    | 年代等             |
|------|-------|--------|----|----------------------------|------|-----------|------|----------------|-------------|-----------------|
| 市指定  | 無形文化財 | 工芸技術   | 26 | 餅付け技術                      | -    | H27.7.20  | 城川   | 城内 1           | 小千谷織物同業協同組合 | 延宝～天和年代         |
|      |       |        | 27 | 寿小千谷縮                      | -    | H27.7.20  | 城川   | 城内 1           | 小千谷織物同業協同組合 | 明治時代            |
|      | 民俗文化財 | 有形の文化財 | 28 | 小千谷の雛祭りにおける絵紙飾りの習俗用具及び関連資料 | 687点 | R7.2.10   | 西小千谷 | 城内 1           | 小千谷市        | 江戸時代～現代         |
|      |       |        | 29 | 片貝の木遣りと古式玉送り               | -    | H13.7.23  | 片貝   | 片貝             | 片貝伝統芸能保存会   | 明治初期            |
|      |       | 無形の文化財 | 30 | 小千谷の雛祭りにおける絵紙飾りの習俗         | -    | R1.6.18   | 西小千谷 | 小千谷市内、旧小千谷町を中心 | 小千谷絵紙保存会    | 江戸時代～現代         |
|      |       |        | 31 | 豊年獅子舞                      | -    | S47.4.1   | 西小千谷 | 元町             | 小千谷豊年獅子舞保存会 | 江戸時代後期          |
|      |       |        | 32 | 大の釈迦踊                      | -    | S52.4.1   | 真人   | 真人             | 大の釈迦踊保存会    | -               |
|      |       |        | 33 | 魚沼神社太神楽                    | -    | H26.3.24  | 城川   | 土川 2           | 魚沼神社太神楽保存会  | 江戸時代            |
|      |       | 記念物    | 34 | 穉生城跡                       | -    | S47.4.1   | 東小千谷 | 穉生             | 穉生城址保存会     | -               |
|      |       |        | 35 | 時水城跡                       | -    | S47.4.1   | 城川   | 時水             | 時水城址保存会     | -               |
|      |       |        | 36 | 内ヶ巻城跡                      | -    | S47.4.1   | 川井   | 内ヶ巻            | 内ヶ巻城址保存会    | -               |
|      |       |        | 37 | 函山城跡                       | -    | S47.4.1   | 岩沢   | 岩沢             | 岩沢地域振興協議会   | -               |
|      |       |        | 38 | 朝日山古戦場                     | -    | S47.4.1   | 東小千谷 | 浦柄             | 浦柄史蹟保存会     | 慶応4<br>(1868) 年 |
|      |       |        | 39 | 清水上遺跡(三仏生遺跡)               | -    | S47.4.1   | 千田   | 三仏生            | 個人          | 縄文時代後期          |
|      |       |        | 40 | 大平遺跡                       | -    | S47.4.1   | 真人   | 真人             | 小千谷市        | 縄文時代中期          |
|      |       |        | 41 | 朝陽館・耕読堂諸先生の墓碑              | 8基   | S47.4.1   | 片貝   | 片貝             | 片貝城址等管理委員会  | -               |
|      |       |        | 42 | 岩村・河井会見の処                  | -    | S47.4.1   | 西小千谷 | 平成 2           | 慈眼寺         | -               |
|      |       |        | 43 | 高梨城本丸跡                     | -    | S56.8.22  | 片貝   | 高梨             | 高梨町町内       | -               |
|      |       |        | 44 | 百塚                         | 一括   | H27.7.20  | 千田   | 三仏生            | 三仏生町内       | -               |
|      |       |        | 45 | 真人城跡                       | -    | H4.8.26   | 真人   | 真人             | 真人城跡保存会     | -               |
|      |       |        | 46 | お満ヶ池                       | -    | H18.2.2   | 城川   | 山谷             | 小千谷織物同業協同組合 | -               |
|      |       | 天然記念物  | 47 | 大崩水芭蕉群生地                   | -    | S47.4.1   | 岩沢   | 岩沢             | 大崩町内        | -               |
|      |       |        | 48 | 不動寺桂林                      | -    | S47.4.1   | 岩沢   | 岩沢             | 不動寺         | -               |
|      |       |        | 49 | 仙竜神社の大杉                    | -    | S56.8.22  | 東山   | 東山             | 塩谷町内        | -               |
|      |       |        | 50 | 沢山神社の大杉                    | -    | H17.7.20  | 山辺   | 塩殿             | 塩殿町内        | -               |
| 国登録  | 有形文化財 | 建造物    | 51 | 割烹東忠本館                     | 1棟   | H27.11.17 | 西小千谷 | 元町             | 法人          | 江戸時代末期          |
|      |       |        | 52 | 割烹東忠別館                     | 1棟   | H27.11.17 | 西小千谷 | 元町             | 法人          | 昭和前期            |
|      |       |        | 53 | 割烹東忠上の蔵                    | 1棟   | H27.11.17 | 西小千谷 | 元町             | 法人          | 明治前期            |

| 指定区分 | 類 型       |     | 番 号 | 名 称       | 員数 | 指定・登録年月日  | 地区   | 所在地 | 所有者(管理者) | 年代等              |
|------|-----------|-----|-----|-----------|----|-----------|------|-----|----------|------------------|
| 国登録  | 有形<br>文化財 | 建造物 | 54  | 慈眼寺山門     | 1棟 | H27.11.17 | 西小千谷 | 平成  | 慈眼寺      | 明治25<br>(1892) 年 |
|      |           |     | 55  | おっこの木主屋   | 1棟 | H28.8.1   | 真人   | 若栃  | 個人       | 慶応3年<br>(1867) 年 |
|      |           |     | 56  | 潮音寺観音堂    | 1棟 | H30.3.27  | 千田   | 小栗田 | 潮音寺      | 文化14<br>(1817) 年 |
|      |           |     | 57  | 潮音寺山門     | 1棟 | H30.3.27  | 千田   | 小栗田 | 潮音寺      | 18世紀末頃           |
|      |           |     | 58  | 旧西脇家住宅主屋  | 1棟 | R1.12.5   | 西小千谷 | 本町  | 法人       | 明和7<br>(1770) 年  |
|      |           |     | 59  | 旧西脇家住宅離座敷 | 1棟 | R1.12.5   | 西小千谷 | 本町  | 法人       | 大正7<br>(1918) 年  |
|      |           |     | 60  | 習静菴茶室     | 1棟 | R4.10.31  | 城川   | 時水  | 小千谷市     | 大正12<br>(1923) 年 |
|      |           |     | 61  | 習静菴 土蔵    | 1棟 | R4.10.31  | 城川   | 時水  | 小千谷市     | 平成19<br>(2007) 年 |



図 資-1 潮音寺山門  
国登録有形文化財（建造物）  
千田  
江戸時代



図 資-2 豊年獅子舞  
市指定文化財（無形民俗文化財）  
西小千谷  
江戸時代



図 資-3 魚沼神社太神楽  
市指定文化財（無形民俗文化財）  
城川  
江戸時代



図 資-4 沢山神社の大杉  
市指定文化財（天然記念物）  
山辺



図 資-5 中世文書  
市指定文化財（書跡・典籍）  
城川  
戦国時代



図 資-6 大崩水芭蕉群生地  
市指定文化財（天然記念物）  
岩沢

## 5. 未指定文化財一覧

### 1) 有形文化財

| 類 型         | 番号 | 名 称     | 員数 | 地区   | 所在地 | 年 代 等         |
|-------------|----|---------|----|------|-----|---------------|
| 建<br>造<br>物 | 1  | 観音寺     | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 享和2(1802)年    |
|             | 2  | 忍字亭     | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 近代            |
|             | 3  | 個人宅     | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 近代            |
|             | 4  | 浄照寺     | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 18世紀中期～19世紀中期 |
|             | 5  | 個人宅     | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 大正時代          |
|             | 6  | 紺仁      | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 明治時代後期        |
|             | 7  | 浅原神社    | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 文政3(1820)年    |
|             | 8  | 浅原神社相撲場 | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 近代            |
|             | 9  | 真福寺     | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 18世紀前期        |
|             | 10 | 個人宅     | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 近代            |
|             | 11 | 個人宅     | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 近代            |
|             | 12 | 個人宅     | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 近代            |
|             | 13 | 個人宅     | 1棟 | 片貝   | 片貝町 | 大正時代          |
|             | 14 | 龍泉寺     | 1棟 | 片貝   | 高梨町 | 18世紀末期        |
|             | 15 | 個人宅     | 1棟 | 片貝   | 高梨町 | 大正時代          |
|             | 16 | 徳善寺     | 1棟 | 片貝   | 高梨町 | 18世紀前期        |
|             | 17 | 阿弥陀堂    | 1棟 | 片貝   | 高梨町 | 18世紀後期        |
|             | 18 | 延命地藏堂   | 1棟 | 東山   | 南荷頃 | 19世紀初期        |
|             | 19 | 地藏堂     | 1棟 | 東山   | 小栗山 | 19世紀中期        |
|             | 20 | 十二神社    | 1棟 | 東山   | 小栗山 | 19世紀中期        |
|             | 21 | 個人宅     | 1棟 | 東山   | 小栗山 | 明治時代後期        |
|             | 22 | 八幡社     | 1棟 | 東山   | 小栗山 | 18世紀中期        |
|             | 23 | 木喰観音堂   | 1棟 | 東山   | 小栗山 | 19世紀初期        |
|             | 24 | 個人宅     | 1棟 | 東山   | 小栗山 | 明治時代後期        |
|             | 25 | 蘭木トンネル  | 1基 | 東山   | 蘭木  | 現代            |
|             | 26 | 東山雪覆道   | 1基 | 東山   | 小栗山 | 現代            |
|             | 27 | 大正橋     | 1基 | 東山   | 寺沢  | 大正時代          |
|             | 28 | 錦鯉橋     | 1基 | 東山   | 岩間木 | 現代            |
|             | 29 | 黄金橋     | 1基 | 東山   | 岩間木 | 現代            |
|             | 30 | 小千谷闘牛場  | 1基 | 東山   | 小栗山 | 現代            |
|             | 31 | 塩谷隧道    | 1本 | 東山   | 塩谷  | 近代            |
|             | 32 | 福生寺     | 1棟 | 東山   | 小栗山 | 江戸時代末期        |
|             | 33 | 個人宅     | 1棟 | 千田   | 三仏生 | 明治時代前期        |
|             | 34 | 白山神社    | 1棟 | 千田   | 三仏生 | 江戸時代末期        |
|             | 35 | 新潟銘醸    | 1棟 | 東小千谷 | 東栄  | 近代            |
|             | 36 | 高の井酒造   | 1棟 | 東小千谷 | 東栄  | 近代            |

| 類 型         | 番号 | 名 称    | 員数 | 地区   | 所在地 | 年 代 等       |
|-------------|----|--------|----|------|-----|-------------|
| 建<br>造<br>物 | 37 | 宇都宮神社  | 1棟 | 東小千谷 | 稗生  | 19世紀初期      |
|             | 38 | 毘沙門堂   | 1棟 | 東小千谷 | 稗生  | 18世紀中期      |
|             | 39 | 不動堂    | 1棟 | 東小千谷 | 木津  | 18世紀初期      |
|             | 40 | 二荒神社   | 1棟 | 東小千谷 | 横渡  | 19世紀前期      |
|             | 41 | 横渡観音堂  | 1棟 | 東小千谷 | 横渡  | 19世紀中期      |
|             | 42 | 祇園社    | 1棟 | 城川   | 土川  | 19世紀中期      |
|             | 43 | 勝覚寺    | 1棟 | 城川   | 時水  | 18世紀後期      |
|             | 44 | 吉蔵寺    | 1棟 | 城川   | 桜町  | 19世紀初期      |
|             | 45 | 伊米神社   | 1棟 | 城川   | 桜町  | 18世紀中期      |
|             | 46 | 個人宅    | 1棟 | 城川   | 山谷  | 大正          |
|             | 47 | 諏訪神社   | 1棟 | 城川   | 平沢  | 天明2（1782）年  |
|             | 48 | 祇園社    | 1棟 | 城川   | 土川  | 19世紀中期      |
|             | 49 | 魚沼神社   | 1棟 | 城川   | 土川  | 江戸時代後期～近代   |
|             | 50 | 太田ダム   | 1基 | 城川   | 山谷  | 現代          |
|             | 51 | 閻魔十王堂  | 1棟 | 城川   | 山谷  | 明治時代前半      |
|             | 52 | 宇都宮神社  | 1棟 | 城川   | 藪川  | 近代          |
|             | 53 | 城川神社   | 1棟 | 城川   | 両新田 | 江戸時代後期      |
|             | 54 | 瑞玉神社   | 1棟 | 城川   | 城内  | 18世紀前期      |
|             | 55 | 善祥寺    | 1棟 | 城川   | 山谷  | 18世紀末期      |
|             | 56 | 吉國織物   | 1棟 | 西小千谷 | 上ノ山 | 明治時代後期      |
|             | 57 | 個人宅    | 1棟 | 西小千谷 | 上ノ山 | 近代          |
|             | 58 | 金比羅大権現 | 1棟 | 西小千谷 | 本町  | 19世紀初期      |
|             | 59 | 個人宅    | 1棟 | 西小千谷 | 稻荷町 | 明治時代後期      |
|             | 60 | 個人宅    | 1棟 | 西小千谷 | 元町  | 安永5（1776）年  |
|             | 61 | 山王橋    | 1本 | 西小千谷 | 元町  | 近代          |
|             | 62 | 山王神社   | 1棟 | 西小千谷 | 日吉  | 明治32（1899）年 |
|             | 63 | 個人宅    | 1棟 | 西小千谷 | 船岡  | 近代          |
|             | 64 | 旭橋     | 1基 | 西小千谷 | 本町  | 昭和35（1960）年 |
|             | 65 | 二荒神社   | 1棟 | 西小千谷 | 本町  | 18世紀後期      |
|             | 66 | 證光院    | 1棟 | 西小千谷 | 本町  | 18世紀中期      |
|             | 67 | 住吉神社   | 1棟 | 西小千谷 | 本町  | 18世紀中期      |
|             | 68 | 成就院天満宮 | 1棟 | 西小千谷 | 本町  | 19世紀中期      |
|             | 69 | 専正寺本堂  | 1棟 | 西小千谷 | 平成  | 19世紀中期      |
|             | 70 | 専正寺山門  | 1棟 | 西小千谷 | 平成  | 18世紀中期      |
|             | 71 | 慈眼寺本堂  | 1棟 | 西小千谷 | 平成  | 18世紀末期      |
|             | 72 | 慈眼寺観音堂 | 1棟 | 西小千谷 | 平成  | 安永5（1776）年  |
|             | 73 | 個人宅    | 1棟 | 西小千谷 | 平成  | 安永5（1776）年  |
|             | 74 | 照専寺    | 1棟 | 西小千谷 | 平成  | 19世紀初期      |
|             | 75 | 五智院本堂  | 1棟 | 西小千谷 | 元町  | 江戸時代末期      |

| 類 型         | 番号  | 名 称        | 員数 | 地区   | 所在地 | 年 代 等       |
|-------------|-----|------------|----|------|-----|-------------|
| 建<br>造<br>物 | 76  | 五智院山門      | 1棟 | 西小千谷 | 元町  | 19世紀初期      |
|             | 77  | 潤月庵        | 1棟 | 西小千谷 | 千谷川 | 18世紀末期      |
|             | 78  | 稲荷社        | 1棟 | 吉谷   | 東吉谷 | 18世紀後期      |
|             | 79  | 円満寺        | 1棟 | 吉谷   | 東吉谷 | 18世紀後期      |
|             | 80  | 地藏堂        | 1棟 | 吉谷   | 西吉谷 | 19世紀中期      |
|             | 81  | 個人宅        | 1棟 | 吉谷   | 西吉谷 | 近代          |
|             | 82  | 観音堂        | 1棟 | 吉谷   | 四ツ子 | 18世紀末期      |
|             | 83  | 小国隧道       | 1基 | 吉谷   | 東吉谷 | 明治45（1912）年 |
|             | 84  | 山本第一調整池    | 1基 | 山辺   | 山本  | 昭和29（1954）年 |
|             | 85  | 池ヶ原神社      | 1棟 | 山辺   | 池ヶ原 | 天保3（1832）年  |
|             | 86  | 個人宅        | 1棟 | 山辺   | 塩殿  | 明治時代後期      |
|             | 87  | 光善寺        | 1棟 | 山辺   | 上片貝 | 19世紀初期      |
|             | 88  | 旧信濃川発電所取水坑 | 1基 | 山辺   | 塩殿  | 明治37（1904）年 |
|             | 89  | JR小千谷発電所   | 1基 | 山辺   | 山本  | 昭和24（1949）年 |
|             | 90  | 真宗寺        | 1棟 | 川井   | 川井  | 18世紀後期      |
|             | 91  | 個人宅        | 1棟 | 川井   | 川井  | 明治時代後期      |
|             | 92  | 妙高寺        | 1棟 | 川井   | 川井  | 大正時代        |
|             | 93  | 川井大橋       | 1基 | 川井   | 川井  | 平成5（1994）年  |
|             | 94  | 円蔵寺        | 1棟 | 真人   | 真人町 | 18世紀中期      |
|             | 95  | 子安大明神社     | 1棟 | 真人   | 真人町 | 18世紀前期      |
|             | 96  | 個人宅        | 1棟 | 真人   | 真人町 | 明治時代後期      |
|             | 97  | 十二大神社      | 1棟 | 真人   | 真人町 | 18世紀末期      |
|             | 98  | 個人宅        | 1棟 | 真人   | 真人町 | 明治時代後期      |
|             | 99  | 個人宅        | 1棟 | 真人   | 真人町 | 明治時代後期      |
|             | 100 | 個人宅        | 1棟 | 真人   | 真人町 | 明治時代後期      |
|             | 101 | 個人宅        | 1棟 | 真人   | 真人町 | 大正時代        |
|             | 102 | 個人宅        | 1棟 | 真人   | 真人町 | 19世紀中期      |
|             | 103 | 十二社        | 1棟 | 真人   | 真人町 | 18世紀中期      |
|             | 104 | 個人宅        | 1棟 | 真人   | 真人町 | 明治時代後期      |
|             | 105 | 真人沢水路橋     | 1基 | 真人   | 真人町 | 昭和26（1951）年 |
|             | 106 | 源藤山沢水路橋    | 1基 | 真人   | 真人町 | 平成元（1989）年  |
|             | 107 | 不動寺        | 1棟 | 岩沢   | 岩沢  | 18世紀末期      |
|             | 108 | 岩沢トンネル     | 1本 | 岩沢   | 岩沢  | 近代          |
|             | 109 | J R 越後線岩澤駅 | 1棟 | 岩沢   | 岩沢  | 昭和2（1927）年  |
|             | 110 | 個人宅        | 1棟 | 岩沢   | 岩沢  | 近代          |
|             | 111 | 西岩寺        | 1棟 | 岩沢   | 岩沢  | 18世紀中期      |
|             | 112 | 薬師堂        | 1棟 | 岩沢   | 岩沢  | 明治時代前期      |
|             | 113 | 個人宅        | 1棟 | 岩沢   | 岩沢  | 大正時代        |
|             | 114 | 個人宅        | 1棟 | 岩沢   | 岩沢  | 大正時代        |

| 類 型                   |                       | 番 号 | 名 称               | 員数 | 地 区  | 所 在 地      | 年 代 等       |
|-----------------------|-----------------------|-----|-------------------|----|------|------------|-------------|
| 建<br>造<br>物           |                       | 115 | 個人宅               | 1棟 | 岩沢   | 岩沢         | 近代          |
|                       |                       | 116 | 魚沼橋               | 1本 | 岩沢   | 岩沢         | 昭和41（1966）年 |
|                       |                       | 117 | 五由里神社             | 1棟 | 岩沢   | 岩沢         | 近代          |
| 美<br>術<br>工<br>芸<br>品 | 絵<br>画                | 118 | 神明社天井絵            | 1点 | 片貝   | 鴻巣         | 江戸時代        |
|                       |                       | 119 | 慶應四辰ノ合戦之図         | 1点 | 東小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 慶應4（1868）年  |
|                       |                       | 120 | 川瀬巴水版画            | 1点 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 昭和16（1941）年 |
|                       |                       | 121 | 西脇正久絵画群           | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 現代          |
|                       |                       | 122 | 久保田東湖絵画群          | 一括 | 西小千谷 | 本町         | 江戸時代        |
|                       |                       | 123 | 西脇順三郎絵画群          | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 現代          |
|                       |                       | 124 | 慈眼寺戊辰戦争絵図         | 1点 | 西小千谷 | 平成         | 慶應4（1868）年  |
|                       | 彫<br>刻                | 125 | 真福寺観音像            | 一括 | 片貝   | 池津         | 江戸時代        |
|                       |                       | 126 | 潮音寺観世音菩薩          | 一括 | 千田   | 小栗田        | 江戸時代        |
|                       |                       | 127 | 魚沼神社懸仏            | 一括 | 城川   | 土川         | 江戸時代        |
|                       |                       | 128 | 魚沼神社男神像           | 一括 | 城川   | 土川         | 江戸時代        |
|                       |                       | 129 | 魚沼神社彫狛犬           | 一括 | 城川   | 土川         | 江戸時代        |
|                       |                       | 130 | 毘沙門天立像            | 1点 | 城川   | 時水         | 江戸時代        |
|                       |                       | 131 | 長谷川雅宣彫刻群          | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 現代          |
|                       |                       | 132 | 慈眼寺風神・雷神像         | 一括 | 西小千谷 | 平成         | 江戸時代        |
|                       |                       | 133 | 石造大日如来像           | 1点 | 吉谷   | 四ツ子        | 近代          |
|                       | 工<br>芸<br>品           | 134 | 本製小千谷縮帷子群         | 一括 | 西小千谷 | 本町         | 近代          |
|                       |                       | 135 | 民政局印鑑             | 1点 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 明治元（1868）年  |
|                       |                       | 136 | 明石堂工芸品群           | 一括 | 西小千谷 | 平成         | 江戸時代末期      |
|                       |                       | 137 | 佐藤佐平治生業用品群        | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代後期      |
|                       |                       | 138 | KIRARI MATTO 2000 | 1点 | 真人   | 真人町        | 平成12（2000）年 |
|                       |                       | 139 | 鉄製鐙               | 1点 | 岩沢   | 岩沢         | 江戸時代        |
|                       | 書<br>跡<br>・<br>典<br>籍 | 140 | 西脇国三郎画幅群          | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 明治時代        |
|                       |                       | 141 | 西脇済三郎画幅群          | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 明治時代        |
|                       | 古<br>文<br>書           | 142 | 佐藤佐平治文書群          | 一括 | 片貝   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代後期      |
|                       |                       | 143 | 近世花火番付表           | 1点 | 片貝   | 片貝         | 江戸時代後期      |
|                       |                       | 144 | やせかまど             | 1点 | 片貝   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代後期      |
|                       |                       | 145 | 佐藤半左工門市中絵図        | 1点 | 西小千谷 | 本町         | 江戸時代後期      |
|                       |                       | 146 | 佐藤半左工門勤王日記        | 1点 | 西小千谷 | 本町         | 江戸時代後期      |
|                       |                       | 147 | 三条地震関連文書群         | 一括 | 西小千谷 | 本町         | 江戸時代後期      |
|                       |                       | 148 | 民政局日記群            | 一括 | 西小千谷 | 本町         | 明治元（1868）年  |
|                       |                       | 149 | 西脇家日記             | 一括 | 西小千谷 | 本町         | 江戸時代後期      |
|                       |                       | 150 | 佐藤雪山文書群           | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代後期      |
|                       |                       | 151 | 田中積市郎日記群          | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 昭和時代前期      |
|                       |                       | 152 | 城内天和年中絵図          | 1点 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代後期      |
|                       | 考古資料                  | 153 | 館清水遺跡出土資料群        | 一括 | 千田   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 後期旧石器時代     |

| 類 型               | 番号               | 名 称               | 員数 | 地区   | 所在地        | 年 代 等       |
|-------------------|------------------|-------------------|----|------|------------|-------------|
| 美術<br>工<br>芸<br>品 | 考<br>古<br>資<br>料 | 154 塚田遺跡出土資料群     | 一括 | 千田   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 平安時代        |
|                   |                  | 155 岡林の古墓出土資料群    | 1点 | 千田   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 室町時代        |
|                   |                  | 156 元中子遺跡出土資料群    | 一括 | 東小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 縄文時代中期      |
|                   |                  | 157 竜ヶ池観音堂塚群出土資料群 | 一括 | 城川   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 室町時代前期      |
|                   |                  | 158 前野遺跡出土資料群     | 一括 | 城川   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 縄文時代中期      |
|                   |                  | 159 大明神遺跡出土資料群    | 一括 | 山辺   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 縄文時代中期      |
|                   |                  | 160 火炎土器          | 1点 | 山辺   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 縄文時代中期      |
|                   | 歴<br>史<br>資<br>料 | 161 小千谷市広報古写真群    | 一括 | 広域   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 現代          |
|                   |                  | 162 栗守酒関連資料       | 一括 | 片貝   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代        |
|                   |                  | 163 高梨城（平澤城）略図    | 1点 | 片貝   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代        |
|                   |                  | 164 片貝歴史いろは歌留多    | 1点 | 片貝   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代        |
|                   |                  | 165 石黒忠恵関連資料群     | 一括 | 片貝   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代末期～明治時代 |
|                   |                  | 166 大平晟関連資料群      | 一括 | 片貝   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 明治時代        |
|                   |                  | 167 魚沼神社文書群       | 一括 | 城川   | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代        |
|                   |                  | 168 西脇順三郎詩篇群      | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 現代          |
|                   |                  | 169 西脇順三郎遺品群      | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 現代          |
|                   |                  | 170 広川晴軒関連資料群     | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 江戸時代末期～明治時代 |
|                   |                  | 171 小千谷銀行関連資料群    | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 明治時代        |
|                   |                  | 172 松井穂波関連資料群     | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 現代          |
|                   |                  | 173 魚沼線関連資料群      | 一括 | 西小千谷 | 小千谷市文化財収蔵庫 | 現代          |
|                   |                  | 174 仲四古写真群        | 一括 | 西小千谷 | 元町         | 現代          |



図 資-7 真福寺  
未指定文化財（建造物）  
片貝  
江戸時代



図 資-8 太田ダム  
未指定文化財（建造物）  
城川  
現代



図 資-9 白山神社  
未指定文化財（建造物）  
千田  
江戸時代



図 資-10 池ヶ原神社  
未指定文化財（建造物）  
山辺  
江戸時代



図 資-11 KIRARI MATTO 2000  
未指定文化財（工芸品）  
真人  
現代



図 資-12 慶應四辰ノ合戦之図  
未指定文化財（絵画）  
東小千谷  
近代

## 2) 無形文化財

| 類 型              | 番号 | 名 称            | 員数 | 地区   | 所在地 | 備 考           |
|------------------|----|----------------|----|------|-----|---------------|
| 工<br>芸<br>技<br>術 | 1  | 伝統的工芸品小千谷縮製作技術 |    | 広域   | —   | 経済産業省_伝統的工芸品  |
|                  | 2  | 伝統的工芸品小千谷紬製作技術 |    | 広域   | —   | 経済産業省_伝統的工芸品  |
|                  | 3  | 伝統的工芸品仏壇製作技術   |    | 広域   | —   | 経済産業省_伝統的工芸品  |
|                  | 4  | オンベ製作技術        |    | 広域   | —   | サイノカミ 習俗の用具   |
|                  | 5  | 花火製作技術         |    | 片貝   | —   | 近世から続く伝統的花火玉  |
|                  | 6  | 米菓製作技術         |    | 片貝   | —   | 近代から続く伝統的米菓   |
|                  | 7  | 木牛製作技術         |    | 東山   | —   | 牛の角突きの習俗関連技術  |
|                  | 8  | 錦鯉生産技術         |    | 東山   | —   | 日本農業遺産関連技術    |
|                  | 9  | 果菜製作技術         |    | 千田   | —   | スイカ、メロン、神楽南蛮  |
|                  | 10 | 日本酒製作技術        |    | 東小千谷 | —   | 近代から続く伝統的酒造   |
|                  | 11 | 大豆発酵食品製作技術     |    | 東小千谷 | —   | 近代から続く伝統的醸造   |
|                  | 12 | 花椰菜製作技術        |    | 城川   | —   | カリフラワー        |
|                  | 13 | 小千谷縮糸燃り技術      |    | 西小千谷 | —   | 国指定小千谷縮関連     |
|                  | 14 | 小千谷縮染色技術       |    | 西小千谷 | —   | 国指定小千谷縮関連     |
|                  | 15 | ごったく菓子製作技術     |    | 西小千谷 | —   | 近世から続く伝統的製菓   |
|                  | 16 | へぎ製作技術         |    | 西小千谷 | —   | へぎそば関連技術      |
|                  | 17 | へぎそば製作技術       |    | 西小千谷 | —   | へぎそば関連技術      |
|                  | 18 | 味噌玉製作技術        |    | 真人   | 若栃  | 近代から続く伝統的郷土料理 |
|                  | 19 | 真人北部藁細工技術      |    | 真人   | 若栃  | 近代から続く伝統的藁細工  |



図 資-13 忍字亭  
未指定文化財（建造物）  
片貝  
近代



図 資-14 勝覚寺  
未指定文化財（建造物）  
城川  
江戸時代



図 資-15 五智院山門  
未指定文化財（建造物）  
西小千谷  
江戸時代



図 資-16 五辺大名行列  
未指定文化財（無形民俗文化財）  
片貝



図 資-17 源藤山沢水路橋  
未指定文化財（建造物）  
真人  
現代



図 資-18 西岩寺  
未指定文化財（建造物）  
岩沢  
江戸時代

### 3) 民俗文化財

| 類 型                                  | 番号 | 名 称             | 員数 | 地区   | 所在地 | 備 考            |
|--------------------------------------|----|-----------------|----|------|-----|----------------|
| 有<br>形<br>の<br>民<br>俗<br>文<br>化<br>財 | 1  | 民謡習俗用具          | 一括 | 広域   | －   | 三味線、着物、唄本      |
|                                      | 2  | 豪雪地における除雪用具     | 一括 | 広域   | －   | トヨ、コスギ         |
|                                      | 3  | 花火習俗用具          | 一括 | 片貝   | －   | 打上用具、煙火筒、花火玉   |
|                                      | 4  | 錦鯉生産用具          | 一括 | 東山   | －   | 網、餌機           |
|                                      | 5  | 木牛製作用具          | 一括 | 東山   | －   | 丸木、鑿           |
|                                      | 6  | 牛の角突きの習俗用具      | 一括 | 東山   | －   | 面綱、勢子法被        |
|                                      | 7  | 小千谷縮製作用具        | 一括 | 西小千谷 | －   | ボタン、トンボ、マイバ    |
| 無<br>形<br>の<br>民<br>俗<br>文<br>化<br>財 | 8  | サイノカミ習俗         |    | 広域   | －   | －              |
|                                      | 9  | 庚申習俗            |    | 広域   | －   | －              |
|                                      | 10 | お囃子習俗           |    | 広域   | －   | 唄、節            |
|                                      | 11 | 万灯習俗            |    | 広域   | －   | ひき万灯、車万灯       |
|                                      | 12 | 天神囃子習俗          |    | 広域   | －   | －              |
|                                      | 13 | 十二講における弓打ち習俗    |    | 広域   | －   | －              |
|                                      | 14 | 団子まき習俗          |    | 広域   | －   | －              |
|                                      | 15 | いなかごっつお習俗       |    | 広域   | －   | －              |
|                                      | 16 | 彼岸参習俗           |    | 広域   | －   | 豪雪関連           |
|                                      | 17 | モグラモチ習俗         |    | 広域   | －   | 豪雪関連           |
|                                      | 18 | トリオイ習俗          |    | 広域   | －   | 豪雪関連           |
|                                      | 19 | 民謡習俗            |    | 広域   | －   | 唄、節            |
|                                      | 20 | 小千谷固有の方言群       |    | 広域   | －   | 『おっちゃんしょのことは-』 |
|                                      | 21 | 浅原社奉納花火習俗       |    | 片貝   | －   | －              |
|                                      | 22 | 引きづり上げそば        |    | 片貝   | －   | 小千谷固有の年越しそば    |
|                                      | 23 | 五辺神楽            |    | 片貝   | －   | －              |
|                                      | 24 | 俳句奉納習俗          |    | 片貝   | －   | －              |
|                                      | 25 | 五辺大名行列          |    | 片貝   | －   | －              |
|                                      | 26 | 佐藤佐平治説話         |    | 片貝   | －   | －              |
|                                      | 27 | 勢子              |    | 東山   | －   | 牛の角突きの習俗関連     |
|                                      | 28 | 角突きにおける牛飼い習俗    |    | 東山   | －   | 牛の角突きの習俗関連     |
|                                      | 29 | 五人杵つき           |    | 東山   | －   | 牛の角突きの習俗関連     |
|                                      | 30 | 面綱製作            |    | 東山   | －   | 牛の角突きの習俗関連     |
|                                      | 31 | 朝日カラカラチャップンと風祭り |    | 東山   | 朝日  | －              |
|                                      | 32 | 小栗田神楽           |    | 千田   | 小栗田 | －              |
|                                      | 33 | 雪灯籠習俗           |    | 城川   | 山谷  | ほんやら洞祭り        |
|                                      | 34 | きゅうり祭り          |    | 城川   | 城内  | 城内瑞玉神社祭礼       |
|                                      | 35 | 山谷神楽            |    | 城川   | 山谷  | －              |
|                                      | 36 | 伊米神社祭礼          |    | 城川   | 桜町  | －              |
|                                      | 37 | 下坪野神楽           |    | 城川   | 坪野  | －              |
|                                      | 38 | 時水神楽            |    | 城川   | 時水  | －              |

| 類 型                                  | 番号 | 名 称      | 員数 | 地区   | 所在地 | 備 考      |
|--------------------------------------|----|----------|----|------|-----|----------|
| 無<br>形<br>の<br>民<br>俗<br>文<br>化<br>財 | 39 | おいよ伝承    |    | 城川   | 坪野  | －        |
|                                      | 40 | 縮の鳥居習俗   |    | 西小千谷 | 本町  | －        |
|                                      | 41 | 学校創生劇習俗  |    | 西小千谷 | 本町  | －        |
|                                      | 42 | 護摩講習俗    |    | 西小千谷 | －   | －        |
|                                      | 43 | 三十三番習俗   |    | 西小千谷 | －   | －        |
|                                      | 44 | 九万九千日習俗  |    | 西小千谷 | －   | －        |
|                                      | 45 | 吉谷豊年獅子舞  |    | 吉谷   | 水口  | －        |
|                                      | 46 | 藤田沢神楽    |    | 吉谷   | 藤田沢 | －        |
|                                      | 47 | おいよ伝承    |    | 吉谷   | 東吉谷 | 郡殿の池関連   |
|                                      | 48 | ゴゼウタ     |    | 吉谷   | 西吉谷 | －        |
|                                      | 49 | 四ツ子埋蔵金伝承 |    | 吉谷   | 四ツ子 | －        |
|                                      | 50 | 龍神信仰習俗   |    | 川井   | 内ヶ巻 | 男池祭礼     |
|                                      | 51 | 市之沢神楽    |    | 真人   | 市之沢 | －        |
|                                      | 52 | 若栃手踊り    |    | 真人   | 若栃  | －        |
|                                      | 53 | 干三神楽     |    | 真人   | 干三  | －        |
|                                      | 54 | 彼岸掘習俗    |    | 真人   | 芋時  | －        |
|                                      | 55 | 棒踊り      |    | 岩沢   | 大崩  | －        |
|                                      | 56 | 黒倉伝承     |    | 東山   | 小栗山 |          |
|                                      | 57 | 岩沢音頭     |    | 岩沢   | 岩沢  | 岩沢の名物数え歌 |



図 資-19 高梨地区三古用水  
未指定文化財（遺跡）  
片貝  
近代



図 資-20 西小千谷駅跡  
未指定文化財（遺跡）  
城川  
近代



図 資-21 川井大橋  
未指定文化財（建造物）  
川井  
現代



図 資-22 円蔵寺  
未指定文化財（建造物）  
真人  
江戸時代



図 資-23 五由里神社  
未指定文化財（建造物）  
岩沢  
近代



図 資-24 不動寺  
未指定文化財（建造物）  
岩沢  
江戸時代

#### 4) 記念物

| 類 型   | 番号 | 名 称        | 員数  | 地区   | 所在地  | 年 代 等       |
|-------|----|------------|-----|------|------|-------------|
| 遺 跡   | 1  | 三古用水       | 一括  | 広域   | －    | 近代          |
|       | 2  | 浄照寺戊辰戦争墓地  | 一括  | 片貝   | 片貝町  | 明治時代        |
|       | 3  | 片貝山屋戊辰戦争墓地 | 一括  | 片貝   | 片貝山屋 | 明治時代        |
|       | 4  | 片貝鉱物資源採掘跡  | 一括  | 片貝   | 片貝町  | 近代          |
|       | 5  | 工兵大隊伝習所跡   | 1箇所 | 千田   | 小栗田  | 大正時代        |
|       | 6  | 小栗田駅跡      | 1箇所 | 千田   | 小栗田  | 明治44（1911）年 |
|       | 7  | 浦柄神社戊辰戦争墓地 | 1箇所 | 東小千谷 | 浦柄   | 明治時代        |
|       | 8  | 元中子戊辰戦争墓地  | 1箇所 | 東小千谷 | 元中子  | 明治時代        |
|       | 9  | 浦柄鉱物資源採掘跡  | 一括  | 東小千谷 | 浦柄   | 近代          |
|       | 10 | 時水鉱物資源採掘跡  | 一括  | 城川   | 時水   | 近代          |
|       | 11 | 茶郷川放水路     | 一括  | 城川   | 城内   | 近代          |
|       | 12 | 西小千谷駅跡地    | 1箇所 | 城川   | 城内   | 明治44（1911）年 |
|       | 13 | 愛宕山城跡      | 1箇所 | 城川   | 桜町   | 中世          |
|       | 14 | 竜ヶ池観音堂塚群   | 1箇所 | 城川   | 桜町   | 中世          |
|       | 15 | 振徳館跡地      | 一括  | 西小千谷 | 元町等  | 明治時代        |
|       | 16 | 豪商家墓地      | 一括  | 西小千谷 | 船岡町  | 明治時代        |
|       | 17 | 船岡山戊辰戦争墓地  | 一括  | 西小千谷 | 船岡町  | 明治時代        |
|       | 18 | 小千谷川港跡     | 1箇所 | 西小千谷 | 元町等  | 江戸時代        |
|       | 19 | 二荒神社御百度石   | 一括  | 西小千谷 | 本町   | 江戸時代        |
|       | 20 | 王塚・姫塚      | 一括  | 吉谷   | 迹入   | 中世          |
|       | 21 | 川井の渡し接岸地跡  | 一括  | 川井   | 川井   | 近～現代        |
|       | 22 | 旧妙高寺       | 一括  | 川井   | 川井   | 中世～大正時代     |
|       | 23 | 真人ムジナの穴    | 1箇所 | 真人   | 真人町  | 江戸時代        |
|       | 24 | 中山赤坂公園     | 1箇所 | 真人   | 真人町  | 現代          |
|       | 25 | 岩沢鉱物資源採掘跡  | 一括  | 岩沢   | 岩沢   | 近代          |
| 石 造 物 | 26 | 伊右衛門六部墓碑   | 一括  | 片貝   | 高梨町  | 寛延2（1749）年  |
|       | 27 | 餓死人供養塔     | 1基  | 片貝   | 茶畑   | 安永2（1773）年  |
|       | 28 | 六部墓碑       | 1基  | 片貝   | 五辺   | 安永7（1778）年  |
|       | 29 | 餓死人供養塔     | 1基  | 片貝   | 茶畑   | 天明4（1784）年  |
|       | 30 | 滝の坂地藏      | 1基  | 片貝   | 五辺   | 天明7（1787）年  |
|       | 31 | 夜泣地藏       | 1基  | 片貝   | 五辺   | 寛政5（1793）年  |
|       | 32 | 享森神社石祠     | 1基  | 片貝   | 高梨町  | 寛政8（1796）年  |
|       | 33 | 二十三夜塔      | 1基  | 片貝   | 高梨町  | 享和2（1802）年  |
|       | 34 | 道標         | 1基  | 片貝   | 一之町  | 文化6（1809）年  |
|       | 35 | 標柱         | 1基  | 片貝   | 一之町  | 文化9（1812）年  |
|       | 36 | 地藏尊        | 1基  | 片貝   | 高梨町  | 文化11（1814）年 |
|       | 37 | 石灯籠        | 一括  | 片貝   | 五辺   | 文化12（1815）年 |
|       | 38 | 葵園先生墓碑     | 1基  | 片貝   | 仲使山  | 文化12（1815）年 |

| 類 型         | 番号 | 名 称        | 員数  | 地区 | 所在地    | 年 代 等       |
|-------------|----|------------|-----|----|--------|-------------|
| 石<br>造<br>物 | 39 | 手水鉢        | 1 基 | 片貝 | 池津     | 文化14（1817）年 |
|             | 40 | 伊勢宮司墓碑     | 1 基 | 片貝 | 高梨町    | 文化14（1817）年 |
|             | 41 | 地藏尊        | 1 基 | 片貝 | 池津     | 文政 8（1825）年 |
|             | 42 | 万吉大神宮      | 1 基 | 片貝 | 鴻巣町    | 天保 6（1835）年 |
|             | 43 | 灯籠         | 一括  | 片貝 | 鴻巣町    | 天保 7（1836）年 |
|             | 44 | 灯籠         | 一括  | 片貝 | 高梨町    | 天保 8（1837）年 |
|             | 45 | 灯籠         | 一括  | 片貝 | 五辺     | 天保 8（1837）年 |
|             | 46 | 手水鉢        | 1 基 | 片貝 | 一之町    | 天保 9（1838）年 |
|             | 47 | 記念碑        | 1 基 | 片貝 | 高梨町    | 天保12（1841）年 |
|             | 48 | 金毘羅宮       | 1 基 | 片貝 | 五辺     | 天保14（1843）年 |
|             | 49 | 伊勢宮司墓碑     | 1 基 | 片貝 | 高梨町    | 弘化 2（1845）年 |
|             | 50 | 灯籠         | 一括  | 片貝 | 片貝町    | 弘化 4（1847）年 |
|             | 51 | 米山塔        | 1 基 | 片貝 | 中平     | 嘉永元（1848）年  |
|             | 52 | 灯籠         | 1 基 | 片貝 | 八島     | 嘉永 6（1853）年 |
|             | 53 | 米山塔        | 1 基 | 片貝 | 池津     | 嘉永 6（1853）年 |
|             | 54 | 社号碑        | 1 基 | 片貝 | 池津     | 嘉永 7（1854）年 |
|             | 55 | 十二社鳥居      | 1 基 | 片貝 | 沼田     | 嘉永 7（1854）年 |
|             | 56 | 灯籠         | 一括  | 片貝 | 仲使山    | 安政 2（1855）年 |
|             | 57 | 手水鉢        | 1 基 | 片貝 | 茶畑     | 安政 2（1855）年 |
|             | 58 | 大鳥居        | 1 基 | 片貝 | 片貝町    | 安政 2（1855）年 |
|             | 59 | 手水鉢        | 1 基 | 片貝 | 片貝町    | 安政 3（1856）年 |
|             | 60 | 高梨城主墓碑     | 1 基 | 片貝 | 高梨町    | 安政 4（1857）年 |
|             | 61 | 鳥居         | 1 基 | 片貝 | 片貝町八島  | 安政 4（1857）年 |
|             | 62 | 手水鉢        | 1 基 | 片貝 | 五辺     | 安政 5（1858）年 |
|             | 63 | 灯籠         | 一括  | 片貝 | 片貝町    | 文久元（1861）年  |
|             | 64 | 二十三夜塔      | 1 基 | 片貝 | 高梨町    | 文久元（1861）年  |
|             | 65 | 横井豊山墓碑     | 1 基 | 片貝 | 片貝町仲使山 | 文久元（1861）年  |
|             | 66 | 稚児地藏尊（高梨城） | 1 基 | 片貝 | 高梨町    | 文禄年間（1592）  |
|             | 67 | 稚児地藏尊      | 一括  | 片貝 | 高梨町    | 文禄年間（1592）  |
|             | 68 | 延命地藏       | 1 基 | 片貝 | 五辺     | 文政年間（1804）  |
|             | 69 | 無縁供養塔      | 1 基 | 片貝 | 片貝町町裏  | 文政 7（1824）年 |
|             | 70 | 天皇子        | 1 基 | 片貝 | 鴻巣町    | 文久年間（1861）  |
|             | 71 | 大平晟碑       | 1 基 | 片貝 | 高梨町    | 昭和45（1970）年 |
|             | 72 | 高梨峠碑       | 1基  | 片貝 | 高梨町    | 平成 5（1993）年 |
|             | 73 | 妙法華宝塔      | 1 基 | 東山 | 小栗山    | 享保10（1725）年 |
|             | 74 | 地藏尊        | 1 基 | 東山 | 小栗山    | 寛延 4（1751）年 |
|             | 75 | 二十三夜塔      | 1 基 | 東山 | 小栗山    | 文政 3（1820）年 |
|             | 76 | 泥棒七墓碑      | 1 基 | 東山 | 小栗山    | 天保13（1842）年 |
|             | 77 | 二十三夜塔      | 1 基 | 東山 | 小栗山    | 嘉永 4（1847）年 |

| 類 型         | 番号  | 名 称      | 員数  | 地区 | 所在地 | 年 代 等         |
|-------------|-----|----------|-----|----|-----|---------------|
| 石<br>造<br>物 | 78  | 門柱       | 1 基 | 東山 | 小栗山 | 安政 3 (1856) 年 |
|             | 79  | 板碑       | 一括  | 千田 | 千谷  | 貞和 6 (1350) 年 |
|             | 80  | 諏訪社碑     | 1 基 | 千田 | 小栗田 | 永禄 4 (1561) 年 |
|             | 81  | 商家墓碑     | 1 基 | 千田 | 千谷  | 元和 2 (1616) 年 |
|             | 82  | 地藏尊      | 一括  | 千田 | 三仏生 | 元文 2 (1737) 年 |
|             | 83  | 法華経塔     | 1 基 | 千田 | 小栗田 | 寛保元 (1741) 年  |
|             | 84  | 地藏尊      | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 宝暦9 (1759) 年  |
|             | 85  | 南無観世音菩薩  | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 寛政11 (1799) 年 |
|             | 86  | 二十三夜塔    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 寛政12 (1800) 年 |
|             | 87  | 禁葷酒      | 1 基 | 千田 | 千谷  | 享和元 (1801) 年  |
|             | 88  | 二十三夜塔    | 1 基 | 千田 | 小栗田 | 享和元 (1801) 年  |
|             | 89  | 二十三夜塔    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 文化 4 (1807) 年 |
|             | 90  | 法華千部塔    | 1 基 | 千田 | 千谷  | 文政11 (1828) 年 |
|             | 91  | 二十三夜塔    | 1 基 | 千田 | 千谷  | 天保年間 (1830)   |
|             | 92  | 金毘羅塔     | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 天保10 (1839) 年 |
|             | 93  | 子安地藏尊    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 天保10 (1839) 年 |
|             | 94  | 米山塔      | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 天保10 (1839) 年 |
|             | 95  | 北越後札所    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 弘化元 (1844) 年  |
|             | 96  | 青面金剛     | 1 基 | 千田 | 千谷  | 弘化 2 (1845) 年 |
|             | 97  | 名号塔      | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 弘化 2 (1845) 年 |
|             | 98  | 北西国札所    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 99  | 北西国札所    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 100 | 二十三夜塔    | 1 基 | 千田 | 千谷  | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 101 | 石塔       | 1 基 | 千田 | 千谷  | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 102 | 米山塔      | 1 基 | 千田 | 千谷  | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 103 | 金毘羅大権現   | 1 基 | 千田 | 千谷  | 弘化 4 (1847) 年 |
|             | 104 | 北坂東札所    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 弘化 4 (1847) 年 |
|             | 105 | 北秩父札所    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 弘化 4 (1847) 年 |
|             | 106 | 北坂東札所    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 弘化 4 (1847) 年 |
|             | 107 | 北秩父札所    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 弘化 4 (1847) 年 |
|             | 108 | 観音       | 1 基 | 千田 | 千谷  | 嘉永 3 (1850) 年 |
|             | 109 | 手水鉢      | 1 基 | 千田 | 千谷  | 嘉永 6 (1853) 年 |
|             | 110 | 庚申塔      | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 万延元 (1860) 年  |
|             | 111 | 北越後札所    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 元治元 (1864) 年  |
|             | 112 | 秋葉山      | 1 基 | 千田 | 千谷  | 慶応3 (1867) 年  |
|             | 113 | 鳥居       | 1 基 | 千田 | 小栗田 | 慶応3 (1867) 年  |
|             | 114 | 上田藩土墓碑   | 5 基 | 千田 | 三仏生 | 明治時代          |
|             | 115 | 和田清左エ門墓碑 | 1 基 | 千田 | 小栗田 | 明治時代          |
|             | 116 | 川太郎の碑    | 1 基 | 千田 | 三仏生 | 明治時代          |

| 類 型         | 番号  | 名 称          | 員数  | 地区   | 所在地 | 年 代 等            |
|-------------|-----|--------------|-----|------|-----|------------------|
| 石<br>造<br>物 | 117 | 水害供養塔        | 1 基 | 東小千谷 | 横渡  | 寛政 8 (1796) 年    |
|             | 118 | 二十三夜塔        | 1 基 | 東小千谷 | 元中子 | 文化 3 (1806) 年    |
|             | 119 | 石塔           | 1 基 | 東小千谷 | 浦柄  | 文化 4 (1807) 年    |
|             | 120 | 庚申塔          | 1 基 | 東小千谷 | 浦柄  | 文化14 (1817) 年    |
|             | 121 | 二十三夜塔        | 1 基 | 東小千谷 | 浦柄  | 文政 4 (1821) 年    |
|             | 122 | 光明真言供養塔      | 1 基 | 東小千谷 | 浦柄  | 文政11 (1828) 年    |
|             | 123 | 二十三夜塔        | 1 基 | 東小千谷 | 横渡  | 天保14 (1843) 年10月 |
|             | 124 | 灯籠           | 一括  | 東小千谷 | 山寺  | 安政 4 (1857) 年9月  |
|             | 125 | 地藏大菩薩        | 1 基 | 東小千谷 | 菰生  | 安政 5 (1858) 年6月  |
|             | 126 | 手水鉢          | 1 基 | 東小千谷 | 菰生  | 文久元 (1861) 年     |
|             | 127 | 灯籠           | 一括  | 東小千谷 | 菰生  | 文久2 (1862) 年6月   |
|             | 128 | 川獺場境の碑       | 1 基 | 東小千谷 | 東栄  | 慶応元 (1865) 年8月   |
|             | 129 | 十二神          | 1 基 | 東小千谷 | 横渡  | 天保年間 (1830)      |
|             | 130 | 浦柄神社戊辰殉難碑    | 22基 | 東小千谷 | 浦柄  | 明治時代             |
|             | 131 | 朝日山古戦場戊辰戦争墓碑 | 一括  | 東小千谷 | 浦柄  | 明治時代             |
|             | 132 | 元中子移転記念碑     | 2 基 | 東小千谷 | 元中子 | 大正 3 (1914) 年    |
|             | 133 | 不動明王         | 1 基 | 東小千谷 | 菰生  | 江戸時代             |
|             | 134 | 不動明王         | 1 基 | 東小千谷 | 横渡  | 江戸時代             |
|             | 135 | 回国供養塔        | 1 基 | 城川   | 千谷川 | 宝暦10 (1760) 年    |
|             | 136 | 四国西国秩父坂東供養塔  | 1 基 | 城川   | 千谷川 | 宝暦10 (1760) 年    |
|             | 137 | 懺悔塔          | 1 基 | 城川   | 城内  | 安永 7 (1778) 年    |
|             | 138 | 三界万霊塔        | 1 基 | 城川   | 平沢町 | 天明元 (1781) 年     |
|             | 139 | 二十三夜塔        | 1 基 | 城川   | 千谷川 | 天明 2 (1782) 年    |
|             | 140 | 庚申塔          | 1 基 | 城川   | 千谷川 | 明和 5 (1785) 年    |
|             | 141 | 不許葦酒容山門      | 1 基 | 城川   | 桜町  | 天明 8 (1788) 年    |
|             | 142 | 光明真言百万遍供養塔   | 1 基 | 城川   | 山谷  | 寛政 8 (1796) 年    |
|             | 143 | 二十三夜塔        | 1 基 | 城川   | 城内  | 寛政11 (1799) 年    |
|             | 144 | 二十三夜塔        | 1 基 | 城川   | 桜町  | 寛政11 (1799) 年    |
|             | 145 | 庚申塔          | 1 基 | 城川   | 山谷  | 寛政12 (1800) 年    |
|             | 146 | 庚申塔          | 1 基 | 城川   | 両新田 | 寛政12 (1800) 年    |
|             | 147 | 地藏尊          | 1 基 | 城川   | 城内  | 享和 3 (1803) 年    |
|             | 148 | 地藏尊          | 1 基 | 城川   | 平沢  | 文化 4 (1807) 年    |
|             | 149 | 湯殿山          | 1 基 | 城川   | 土川  | 文化 5 (1808) 年    |
|             | 150 | 二十三夜塔        | 1 基 | 城川   | 山谷  | 文化 5 (1808) 年    |
|             | 151 | 熊野三社塔        | 1 基 | 城川   | 山谷  | 文化 6 (1809) 年    |
|             | 152 | 念仏供養塔        | 1 基 | 城川   | 両新田 | 文化10 (1813) 年    |
|             | 153 | 大乘妙典塔        | 1 基 | 城川   | 城内  | 文化11 (1814) 年    |
|             | 154 | 二十三夜塔        | 1 基 | 城川   | 城内  | 文政 2 (1819) 年    |
|             | 155 | 庚申塔          | 1 基 | 城川   | 山谷  | 文政 2 (1819) 年    |

| 類 型         | 番号  | 名 称       | 員数  | 地区   | 所在地 | 年 代 等         |
|-------------|-----|-----------|-----|------|-----|---------------|
| 石<br>造<br>物 | 156 | 念仏供養塔     | 1 基 | 城川   | 城内  | 文政 3 (1820) 年 |
|             | 157 | 灯籠        | 一括  | 城川   | 桜町  | 文政 7 (1824) 年 |
|             | 158 | 念仏塔       | 1 基 | 城川   | 城内  | 文政 9 (1826) 年 |
|             | 159 | 今薬師       | 1 基 | 城川   | 山谷  | 文政 9 (1826) 年 |
|             | 160 | 念仏供養塔     | 1 基 | 城川   | 両新田 | 天保 3 (1832) 年 |
|             | 161 | 道標        | 1 基 | 城川   | 山谷  | 天保 6 (1835) 年 |
|             | 162 | 西国秩父坂東供養塔 | 1 基 | 城川   | 山谷  | 天保10 (1839) 年 |
|             | 163 | 庚申塔       | 1 基 | 城川   | 城内  | 天保14 (1843) 年 |
|             | 164 | 階段石       | 1 基 | 城川   | 桜町  | 天保14 (1843) 年 |
|             | 165 | 祠         | 1 基 | 城川   | 両新田 | 弘化 2 (1845) 年 |
|             | 166 | 灯籠        | 一括  | 城川   | 土川  | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 167 | 諏訪碑       | 1 基 | 城川   | 桜町  | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 168 | 階段石       | 1 基 | 城川   | 桜町  | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 169 | 石灯籠       | 一括  | 城川   | 山谷  | 嘉永 2 (1849) 年 |
|             | 170 | 石塔        | 1 基 | 城川   | 両新田 | 嘉永 5 (1852) 年 |
|             | 171 | 手水鉢       | 1 基 | 城川   | 桜町  | 嘉永 3 (1853) 年 |
|             | 172 | 二十三夜塔     | 1 基 | 城川   | 両新田 | 嘉永 7 (1854) 年 |
|             | 173 | 米山塔       | 1 基 | 城川   | 城内  | 嘉永 7 (1854) 年 |
|             | 174 | 金毘羅塔      | 1 基 | 城川   | 土川  | 安政 2 (1855) 年 |
|             | 175 | 庚申塔       | 1 基 | 城川   | 桜町  | 安政 3 (1856) 年 |
|             | 176 | 手水鉢       | 1 基 | 城川   | 土川  | 安政 3 (1856) 年 |
|             | 177 | 道祖神       | 1 基 | 城川   | 桜町  | 安政 3 (1856) 年 |
|             | 178 | 二十三夜塔     | 1 基 | 城川   | 桜町  | 安政 5 (1858) 年 |
|             | 179 | 納経塔       | 1 基 | 城川   | 桜町  | 慶応元 (1865) 年  |
|             | 180 | 二十三夜塔     | 1 基 | 城川   | 桜町  | 慶応元 (1865) 年  |
|             | 181 | 馬頭観音      | 一括  | 城川   | 城内  | 慶応 3 (1867) 年 |
|             | 182 | 庚申塔       | 1 基 | 城川   | 城内  | 寛延 7 (1795) 年 |
|             | 183 | 階段石       | 1 基 | 城川   | 桜町  | 元治 4 (1867) 年 |
|             | 184 | 灯籠        | 一括  | 西小千谷 | 稻荷町 | 慶安 2 (1649) 年 |
|             | 185 | 庚申塔       | 1 基 | 西小千谷 | 栄町  | 元文 5 (1740) 年 |
|             | 186 | 夜燈        | 一括  | 西小千谷 | 本町  | 安永 5 (1776) 年 |
|             | 187 | 庚申塔       | 1 基 | 西小千谷 | 船岡山 | 明和 3 (1783) 年 |
|             | 188 | 堀将俊翁夫妻墓碑  | 1 基 | 西小千谷 | 平成  | 天明 6 (1786) 年 |
|             | 189 | 神南誠敬翁墓碑   | 1 基 | 西小千谷 | 日吉  | 天明 8 (1788) 年 |
|             | 190 | 二十三夜塔     | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 寛政元 (1789) 年  |
|             | 191 | 庚申塔       | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 寛政 2 (1790) 年 |
|             | 192 | 念仏百万遍供養塔  | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 寛政 3 (1791) 年 |
|             | 193 | 巡拝供養塔     | 1 基 | 西小千谷 | 船岡山 | 寛政 4 (1792) 年 |
|             | 194 | 庚申塔       | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 寛政 9 (1797) 年 |

| 類 型         | 番号  | 名 称      | 員数  | 地区   | 所在地 | 年 代 等         |
|-------------|-----|----------|-----|------|-----|---------------|
| 石<br>造<br>物 | 195 | 商家墓碑     | 1 基 | 西小千谷 | 船岡山 | 享和元（1801）年    |
|             | 196 | 二十三夜塔    | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 文化 3（1806）年   |
|             | 197 | 宝篋印塔     | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 文化 4（1807）年   |
|             | 198 | 手水鉢      | 1 基 | 西小千谷 | 平成  | 文化 6（1809）年   |
|             | 199 | 庚申塔      | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 文化11（1814）年   |
|             | 200 | 宝塔       | 1 基 | 西小千谷 | 平成  | 文政元（1818）年    |
|             | 201 | 大勢至菩薩塔   | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 文政 2（1819）年   |
|             | 202 | 念仏塔      | 1 基 | 西小千谷 | 平成  | 文政 4（1821）年   |
|             | 203 | 船岡観世音堂石仏 | 1 基 | 西小千谷 | 平成  | 文政 7（1824）年   |
|             | 204 | 商家墓碑     | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 文政 7（1824）年   |
|             | 205 | 青苧神祠     | 1 基 | 西小千谷 | 稻荷町 | 文政 5（1825）年   |
|             | 206 | 手水鉢      | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 文政10（1827）年   |
|             | 207 | 庚申塔      | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 天保 2（1831）年   |
|             | 208 | 回国供養塔    | 1 基 | 西小千谷 | 上ノ山 | 天保 3（1832）年   |
|             | 209 | 商家墓碑     | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 天保 5（1834）年   |
|             | 210 | 二十三夜塔    | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 天保 6（1835）年   |
|             | 211 | 灯籠       | 一括  | 西小千谷 | 本町  | 天保 9（1838）年   |
|             | 212 | 野沢岐山墓碑   | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 天保 9（1838）年   |
|             | 213 | 回国供養塔    | 1 基 | 西小千谷 | 上ノ山 | 天保10（1839）年   |
|             | 214 | 二十三夜塔    | 1 基 | 西小千谷 | 上ノ山 | 天保10（1839）年   |
|             | 215 | 甲子塔      | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 天保11（1840）年   |
|             | 216 | 念仏塔      | 1 基 | 西小千谷 | 上ノ山 | 天保11（1840）年   |
|             | 217 | 灯籠       | 一括  | 西小千谷 | 平成  | 天保12（1841）年   |
|             | 218 | 亀田鵬斎揮毫碑  | 1 基 | 西小千谷 | 船岡山 | 天保14（1843）年   |
|             | 219 | 灯籠       | 一括  | 西小千谷 | 本町  | 弘化 3（1846）年   |
|             | 220 | 佐藤雪山墓碑   | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 嘉永元（1848）年    |
|             | 221 | 灯籠       | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 嘉永 6（1853）年   |
|             | 222 | 子育て地蔵    | 1 基 | 西小千谷 | 平成  | 嘉永 7（1854）年   |
|             | 223 | 熊野三社碑    | 1 基 | 西小千谷 | 船岡山 | 嘉永 7（1854）年   |
|             | 224 | お初の碑     | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 安政 2（1855）年   |
|             | 225 | 狛犬       | 一括  | 西小千谷 | 本町  | 安政 2（1855）年   |
|             | 226 | 階段碑      | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 安政 4（1857）年   |
|             | 227 | 六地蔵      | 1 基 | 西小千谷 | 平成  | 安政 4（1857）年   |
|             | 228 | 庚申塔      | 1 基 | 西小千谷 | 栄町  | 安政 6（1859）年7月 |
|             | 229 | 灯籠       | 一括  | 西小千谷 | 上ノ山 | 安政 7（1860）年4月 |
|             | 230 | 庚申塔      | 一括  | 西小千谷 | 本町  | 万延元（1860）年    |
|             | 231 | 庚申塔      | 一括  | 西小千谷 | 元町  | 万延元（1860）年    |
|             | 232 | 庚申塔      | 一括  | 西小千谷 | 船岡山 | 万延元（1860）年    |
|             | 233 | 宝篋印塔     | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 文久 2（1861）年   |

| 類 型         | 番号  | 名 称          | 員数  | 地区   | 所在地 | 年 代 等         |
|-------------|-----|--------------|-----|------|-----|---------------|
| 石<br>造<br>物 | 234 | 水明其東句碑       | 1 基 | 西小千谷 | 日吉  | 慶応 3 (1867) 年 |
|             | 235 | 道標           | 1 基 | 西小千谷 | 本町  | 慶応 3 (1867) 年 |
|             | 236 | 地藏尊          | 1 基 | 西小千谷 | 平成  | 安政年間 (1855)   |
|             | 237 | 三十三番觀世音菩薩    | 一括  | 西小千谷 | 元町  | 寛政～文化年間       |
|             | 238 | 如意輪觀音        | 1 基 | 西小千谷 | 元町  | 寛政～文化年間       |
|             | 239 | 慈眼寺峠碑        | 1 基 | 西小千谷 | 平成町 | 平成 5 (1993) 年 |
|             | 240 | 柳田昌稔碑        | 1 基 | 西小千谷 | 平成  | 明治44 (1911) 年 |
|             | 241 | 佐藤惺庵翁墓碑      | 1 基 | 西小千谷 | 船岡山 | 明治33 (1900) 年 |
|             | 242 | 佐藤半左工門顕彰碑    | 1 基 | 西小千谷 | 船岡山 | 近代            |
|             | 243 | 板碑           | 1 基 | 吉谷   | 吉谷  | 貞和 3 (1686) 年 |
|             | 244 | 地藏尊          | 1 基 | 吉谷   | 吉谷  | 安永 5 (1776) 年 |
|             | 245 | 地藏尊          | 1 基 | 吉谷   | 西吉谷 | 明和 2 (1782) 年 |
|             | 246 | 大日如来         | 1 基 | 吉谷   | 西吉谷 | 明和 2 (1782) 年 |
|             | 247 | 二十三夜塔        | 1 基 | 吉谷   | 谷内  | 寛政 8 (1796) 年 |
|             | 248 | 庚申塔          | 1 基 | 吉谷   | 谷内  | 寛政10 (1798) 年 |
|             | 249 | 二十三夜塔        | 1 基 | 吉谷   | 谷内  | 文化元 (1804) 年  |
|             | 250 | 大楽権現         | 1 基 | 吉谷   | 東吉谷 | 文化 4 (1807) 年 |
|             | 251 | 二十三夜塔        | 1 基 | 吉谷   | 四ツ子 | 文政 3 (1820) 年 |
|             | 252 | 大乘妙典塔        | 1 基 | 吉谷   | 西吉谷 | 文政 5 (1822) 年 |
|             | 253 | 二十三夜塔        | 1 基 | 吉谷   | 東吉谷 | 文政 8 (1825) 年 |
|             | 254 | 地藏尊          | 1 基 | 吉谷   | 西吉谷 | 文政 9 (1826) 年 |
|             | 255 | 道標           | 1 基 | 吉谷   | 四ツ子 | 文政10 (1827) 年 |
|             | 256 | 山門地藏         | 1 基 | 吉谷   | 東吉谷 | 文政12 (1829) 年 |
|             | 257 | 灯籠           | 一括  | 吉谷   | 吉谷  | 天保 4 (1833) 年 |
|             | 258 | 二十三夜塔        | 1 基 | 吉谷   | 谷内  | 天保13 (1842) 年 |
|             | 259 | 手水鉢          | 1 基 | 吉谷   | 西吉谷 | 嘉永 6 (1853) 年 |
|             | 260 | 狛犬           | 一括  | 吉谷   | 吉谷  | 嘉永 7 (1854) 年 |
|             | 261 | 石塔           | 1 基 | 吉谷   | 西吉谷 | 安政 2 (1855) 年 |
|             | 262 | 滝沢孫七墓碑       | 1 基 | 吉谷   | 東吉谷 | 安政 3 (1856) 年 |
|             | 263 | 米山塔          | 1 基 | 吉谷   | 東吉谷 | 安政 4 (1857) 年 |
|             | 264 | 西国坂東百八十八番供養塔 | 1 基 | 吉谷   | 吉谷  | 文久元 (1861) 年  |
|             | 265 | 一本木地藏尊       | 1 基 | 吉谷   | 吉谷  | 文久元 (1861) 年  |
|             | 266 | 金毘羅大権現       | 1 基 | 吉谷   | 西吉谷 | 慶応 2 (1866) 年 |
|             | 267 | 大峯山          | 1 基 | 吉谷   | 西吉谷 | 慶応 2 (1866) 年 |
|             | 268 | 三峯山          | 1 基 | 吉谷   | 西吉谷 | 慶応 2 (1866) 年 |
|             | 269 | 青面金剛         | 1 基 | 吉谷   | 西吉谷 | 江戸時代初期        |
|             | 270 | 押田悌助遺徳碑      | 2 基 | 吉谷   | 吉谷  | 明治24 (1891) 年 |
|             | 271 | 庚申塔          | 1 基 | 山辺   | 塩殿  | 明和 6 (1786) 年 |
|             | 272 | 庚申塔          | 1 基 | 山辺   | 上片貝 | 明和 6 (1786) 年 |

| 類 型         | 番号  | 名 称    | 員数  | 地区 | 所在地   | 年 代 等         |
|-------------|-----|--------|-----|----|-------|---------------|
| 石<br>造<br>物 | 273 | 回国供養塔  | 1 基 | 山辺 | 上片貝   | 明和 9 (1789) 年 |
|             | 274 | 庚申塔    | 1 基 | 山辺 | 塩殿    | 寛政 5 (1793) 年 |
|             | 275 | 庚申塔    | 1 基 | 山辺 | 池ヶ原   | 寛政 8 (1796) 年 |
|             | 276 | 庚申塔    | 1 基 | 山辺 | 山本    | 寛政12 (1800) 年 |
|             | 277 | 二十三夜塔  | 1 基 | 山辺 | 池中新田  | 文化元 (1804) 年  |
|             | 278 | 二十三夜塔  | 1 基 | 山辺 | 古田    | 文化元 (1804) 年  |
|             | 279 | 二十三夜塔  | 1 基 | 山辺 | 池ヶ原   | 文化 2 (1805) 年 |
|             | 280 | 二十三夜塔  | 1 基 | 山辺 | 塩殿    | 文化 2 (1805) 年 |
|             | 281 | 二十三夜塔  | 1 基 | 山辺 | 塩殿    | 文化 4 (1807) 年 |
|             | 282 | 地藏尊    | 1 基 | 山辺 | 山本    | 文化10 (1810) 年 |
|             | 283 | 法華千部塔  | 1 基 | 山辺 | 上片貝   | 文化 8 (1811) 年 |
|             | 284 | 二十三夜塔  | 1 基 | 山辺 | 西中    | 文化 9 (1812) 年 |
|             | 285 | 庚申塔    | 1 基 | 山辺 | 上片貝   | 文化12 (1815) 年 |
|             | 286 | 二十三夜塔  | 1 基 | 山辺 | 塩殿    | 文政 6 (1823) 年 |
|             | 287 | 稻荷社石祠  | 1 基 | 山辺 | 山本    | 文政 8 (1825) 年 |
|             | 288 | 金毘羅大権現 | 1 基 | 山辺 | 山本    | 文政12 (1829) 年 |
|             | 289 | 香煎地藏   | 1 基 | 山辺 | 塩殿    | 文政13 (1830) 年 |
|             | 290 | 百番供養塔  | 1 基 | 山辺 | 池ヶ原   | 天保 3 (1832) 年 |
|             | 291 | 不動尊    | 1 基 | 山辺 | 山本    | 天保12 (1841) 年 |
|             | 292 | 道祖神    | 1 基 | 山辺 | 池ヶ原   | 天保13 (1842) 年 |
|             | 293 | 二十三夜塔  | 1 基 | 山辺 | 上片貝   | 天保13 (1842) 年 |
|             | 294 | 地藏尊    | 1 基 | 山辺 | 塩殿    | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 295 | 如意輪観音  | 1 基 | 山辺 | 塩殿    | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 296 | 六地藏    | 1 基 | 山辺 | 塩殿    | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 297 | 庚申塔    | 1 基 | 山辺 | 坪野    | 嘉永 2 (1849) 年 |
|             | 298 | 大日如来   | 1 基 | 山辺 | 池ヶ原   | 嘉永 2 (1849) 年 |
|             | 299 | 祠      | 1 基 | 山辺 | 塩殿    | 嘉永 7 (1854) 年 |
|             | 300 | 金毘羅大権現 | 1 基 | 山辺 | 上片貝吉平 | 安政 2 (1855) 年 |
|             | 301 | 鳥居柱    | 1 基 | 山辺 | 池ヶ原   | 安政 5 (1858) 年 |
|             | 302 | 二十三夜塔  | 1 基 | 山辺 | 池ヶ原   | 安政 5 (1858) 年 |
|             | 303 | 稻荷     | 1 基 | 山辺 | 池ヶ原   | 安政 6 (1859) 年 |
|             | 304 | 庚申塔    | 一括  | 山辺 | 池ヶ原   | 安政 7 (1860) 年 |
|             | 305 | 庚申塔    | 一括  | 山辺 | 塩殿    | 安政 7 (1860) 年 |
|             | 306 | 米山塔    | 1 基 | 山辺 | 山本    | 文久 3 (1863) 年 |
|             | 307 | 戸隠大権現  | 1 基 | 山辺 | 塩殿    | 慶応元 (1865) 年  |
|             | 308 | 手水鉢    | 1 基 | 山辺 | 西中    | 慶応 2 (1866) 年 |
|             | 309 | 米山塔    | 1 基 | 山辺 | 上片貝   | 慶応 3 (1867) 年 |
|             | 310 | 城主之墓   | 3 基 | 川井 | 内ヶ巻   | 中世            |
|             | 311 | 新田開祖之碑 | 1 基 | 川井 | 本田    | 享保 6 (1721) 年 |

| 類 型         | 番号  | 名 称       | 員数  | 地区 | 所在地 | 年 代 等         |
|-------------|-----|-----------|-----|----|-----|---------------|
| 石<br>造<br>物 | 312 | 内鎮守       | 1 基 | 川井 | 冬井  | 宝暦14 (1764) 年 |
|             | 313 | 二十三夜塔     | 1 基 | 川井 | 真皿  | 寛政 6 (1794) 年 |
|             | 314 | 二十三夜塔     | 1 基 | 川井 | 本田  | 文化 2 (1805) 年 |
|             | 315 | 百番供養塔     | 1 基 | 川井 | 冬井  | 文化 3 (1806) 年 |
|             | 316 | 薬師        | 1 基 | 川井 | 冬井  | 文化 4 (1807) 年 |
|             | 317 | 二十三夜塔     | 1 基 | 川井 | 戸屋  | 文化 5 (1808) 年 |
|             | 318 | 薬師如来      | 1 基 | 川井 | 戸屋  | 文化 7 (1810) 年 |
|             | 319 | 湯殿山大権現    | 1 基 | 川井 | 冬井  | 文化11 (1814) 年 |
|             | 320 | 二十三夜塔     | 1 基 | 川井 | 内ヶ巻 | 文化12 (1815) 年 |
|             | 321 | 二十三夜塔     | 1 基 | 川井 | 新田  | 文化14 (1817) 年 |
|             | 322 | 二十三夜塔     | 1 基 | 川井 | 川端  | 文政 9 (1826) 年 |
|             | 323 | 金毘羅塔      | 1 基 | 川井 | 川端  | 天保10 (1839) 年 |
|             | 324 | 龍王大明神     | 1 基 | 川井 | 内ヶ巻 | 嘉永 6 (1853) 年 |
|             | 325 | 庚申塔       | 1 基 | 川井 | 川端  | 安政 7 (1860) 年 |
|             | 326 | 灯籠        | 一括  | 川井 | 内ヶ巻 | 慶応 3 (1867) 年 |
|             | 327 | 川上半右衛門君之碑 | 1 基 | 川井 | 内ヶ巻 | 慶応 3 (1867) 年 |
|             | 328 | 念仏塔       | 1 基 | 真人 | 干三  | 天和 2 (1682) 年 |
|             | 329 | 庚申塔       | 1 基 | 真人 | 本村  | 宝暦 8 (1758) 年 |
|             | 330 | 十方至聖萬霊塔   | 1 基 | 真人 | 上沢  | 宝暦12 (1762) 年 |
|             | 331 | 青面金剛      | 1 基 | 真人 | 芋坂  | 天明 2 (1782) 年 |
|             | 332 | 書写法華塔     | 1 基 | 真人 | 上沢  | 明和 3 (1783) 年 |
|             | 333 | 百万遍供養塔    | 1 基 | 真人 | 本村  | 明和 3 (1783) 年 |
|             | 334 | 庚申塔       | 1 基 | 真人 | 栗山  | 寛政 2 (1790) 年 |
|             | 335 | 勢至菩薩      | 1 基 | 真人 | 北山  | 寛政 6 (1794) 年 |
|             | 336 | 青面金剛      | 1 基 | 真人 | 本村  | 寛政12 (1800) 年 |
|             | 337 | 六地藏       | 一括  | 真人 | 芹久保 | 享和 2 (1802) 年 |
|             | 338 | 二十三夜塔     | 1 基 | 真人 | 上沢  | 文化元 (1804) 年  |
|             | 339 | 距供養       | 1 基 | 真人 | 北山  | 文化元 (1804) 年  |
|             | 340 | 二十三夜塔     | 1 基 | 真人 | 栗山  | 文化元 (1804) 年  |
|             | 341 | 二十三夜塔     | 1 基 | 真人 | 中山  | 文化 3 (1806) 年 |
|             | 342 | 六夜塔       | 1 基 | 真人 | 中山  | 文化 3 (1806) 年 |
|             | 343 | 如意輪観音     | 1 基 | 真人 | 中山  | 文化 3 (1806) 年 |
|             | 344 | 二十三夜塔     | 一括  | 真人 | 干三  | 文化 4 (1807) 年 |
|             | 345 | 二十三夜塔     | 1 基 | 真人 | 時之島 | 文化 4 (1807) 年 |
|             | 346 | 二十三夜塔     | 1 基 | 真人 | 万年  | 文化 4 (1807) 年 |
|             | 347 | 百八十八番供養塔  | 1 基 | 真人 | 上沢  | 文政 7 (1824) 年 |
|             | 348 | 湯殿山       | 1 基 | 真人 | 本村  | 天保 4 (1833) 年 |
|             | 349 | 二十三夜塔     | 1 基 | 真人 | 芋坂  | 天保11 (1840) 年 |
|             | 350 | 大日如来      | 1 基 | 真人 | 北山  | 天保12 (1841) 年 |

| 類 型         | 番号  | 名 称      | 員数  | 地区 | 所在地 | 年 代 等         |
|-------------|-----|----------|-----|----|-----|---------------|
| 石<br>造<br>物 | 351 | 富士山      | 1 基 | 真人 | 本村  | 天保12 (1841) 年 |
|             | 352 | 二十三夜塔    | 1 基 | 真人 | 芹久保 | 弘化 2 (1845) 年 |
|             | 353 | 稻荷大明神    | 1 基 | 真人 | 本村  | 弘化 4 (1847) 年 |
|             | 354 | 湯殿山      | 1 基 | 真人 | 本村  | 弘化 4 (1847) 年 |
|             | 355 | 庚申塔      | 1 基 | 真人 | 干三  | 安政 3 (1856) 年 |
|             | 356 | 戸隠山      | 1 基 | 真人 | 上沢  | 安政 5 (1858) 年 |
|             | 357 | 庚申塔      | 1 基 | 真人 | 北山  | 安政 7 (1860) 年 |
|             | 358 | 天満宮      | 1 基 | 真人 | 干三  | 万延元 (1860) 年  |
|             | 359 | 真人薬師     | 1 基 | 真人 | 源藤山 | 万延元 (1860) 年  |
|             | 360 | 清丘道人碑    | 1 基 | 真人 | 干三  | 文久 3 (1863) 年 |
|             | 361 | 八海山      | 1 基 | 真人 | 源藤山 | 文久 4 (1864) 年 |
|             | 362 | 象頭山      | 1 基 | 真人 | 干三  | 慶応 3 (1867) 年 |
|             | 363 | 六地藏      | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 寛永10 (1633) 年 |
|             | 364 | 不動寺前住職墓碑 | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 宝永年間 (1704)   |
|             | 365 | 観音       | 1 基 | 岩沢 | 大崩  | 明和 8 (1771) 年 |
|             | 366 | 淡嶋大神     | 1 基 | 岩沢 | 大崩  | 明和 8 (1771) 年 |
|             | 367 | 稻荷       | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 安永 5 (1776) 年 |
|             | 368 | 秋葉山      | 1 基 | 岩沢 | 岩山  | 天明 7 (1787) 年 |
|             | 369 | 双体道祖神    | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 寛政 6 (1794) 年 |
|             | 370 | 石祠       | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 寛政 9 (1797) 年 |
|             | 371 | 二十三夜塔    | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 寛政11 (1799) 年 |
|             | 372 | 青面金剛     | 1 基 | 岩沢 | 大崩  | 寛政12 (1800) 年 |
|             | 373 | 十二社祠     | 1 基 | 岩沢 | 岩山  | 文化元 (1804) 年  |
|             | 374 | 二十三夜塔    | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 文化 3 (1806) 年 |
|             | 375 | 石祠       | 1 基 | 岩沢 | 大崩  | 文化 4 (1807) 年 |
|             | 376 | 稻荷大明神    | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 文化 5 (1808) 年 |
|             | 377 | 二十三夜塔    | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 文化 6 (1809) 年 |
|             | 378 | 十二大明神    | 1 基 | 岩沢 | 池之平 | 文化14 (1817) 年 |
|             | 379 | 天照皇大神    | 1 基 | 岩沢 | 池之平 | 文政 4 (1821) 年 |
|             | 380 | 百番観世音供養塔 | 1 基 | 岩沢 | 岩山  | 文政13 (1830) 年 |
|             | 381 | 回国供養塔    | 1 基 | 岩沢 | 市之口 | 天保 9 (1838) 年 |
|             | 382 | 不動寺前住職墓碑 | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 天保13 (1842) 年 |
|             | 383 | 灯籠       | 一括  | 岩沢 | 岩沢  | 嘉永 3 (1846) 年 |
|             | 384 | 三宝大荒神    | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 弘化 3 (1846) 年 |
|             | 385 | 灯籠       | 一括  | 岩沢 | 岩沢  | 嘉永 5 (1852) 年 |
|             | 386 | 念仏供養塔    | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 嘉永 7 (1854) 年 |
|             | 387 | 稻荷大明神    | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 安政 6 (1859) 年 |
|             | 388 | 庚申塔      | 1 基 | 岩沢 | 岩沢  | 安政 7 (1860) 年 |
|             | 389 | 灯籠       | 一括  | 岩沢 | 岩沢  | 文久元 (1861) 年  |

| 類 型                                            | 番号  | 名 称          | 員数  | 地区   | 所在地    | 年 代 等       |
|------------------------------------------------|-----|--------------|-----|------|--------|-------------|
| 石造物                                            | 390 | 回国供養塔        | 1 基 | 岩沢   | 岩沢     | 慶応3（1867）年  |
|                                                | 391 | 稲荷大明神        | 1 基 | 岩沢   | 岩沢     | 天保16（1845）年 |
| 名<br>勝<br>地                                    | 392 | 山本山河岸段丘      | 1箇所 | 広域   | －      | －           |
|                                                | 393 | 片貝ふれあい公園けやき園 | 1箇所 | 片貝   | 片貝町    | －           |
|                                                | 394 | 五辺の水辺        | 1箇所 | 片貝   | 五辺     | －           |
|                                                | 395 | 金倉山遊歩道       | 1箇所 | 東山   | 小栗山    | －           |
|                                                | 396 | 海底溶岩露頭       | 1箇所 | 東山   | 小栗山    | －           |
|                                                | 397 | 神伊米清水        | 1箇所 | 城川   | 桜町     | －           |
|                                                | 398 | ばば清水         | 1箇所 | 城川   | 時水     | －           |
|                                                | 399 | 船岡公園         | 1箇所 | 西小千谷 | 船岡     | －           |
|                                                | 400 | 湯殿川          | 1箇所 | 西小千谷 | 元町     | －           |
|                                                | 401 | 山本山高原        | 1箇所 | 山辺   | 山本     | －           |
|                                                | 402 | 沢山ポケットパーク    | 1箇所 | 山辺   | 塩殿・上片貝 | －           |
| 動<br>物<br>・<br>植<br>物<br>・<br>地<br>質<br>鉱<br>物 | 403 | 浅原神社の大杉      | 1本  | 片貝   | 片貝町    | －           |
|                                                | 404 | 鴻巣の断層        | 一括  | 片貝   | 鴻巣     | －           |
|                                                | 405 | 旧佐藤家大櫓       | 一括  | 片貝   | 片貝町    | －           |
|                                                | 406 | みまもり岩        | 一括  | 東山   | 小栗山    | －           |
|                                                | 407 | 東山の隆起帯       | 一括  | 東山   | 小栗山    | －           |
|                                                | 408 | 東山小学校の大櫓     | 1本  | 東山   | 小栗山    | －           |
|                                                | 409 | 小栗山の音羽滝      | 1箇所 | 東山   | 小栗山    | －           |
|                                                | 410 | 南荷頃のブナ林      | 1箇所 | 東山   | 南荷頃    | －           |
|                                                | 411 | 塩谷の女池        | 1箇所 | 東山   | 塩谷     | －           |
|                                                | 412 | 朝日川の鉱泉       | 1箇所 | 東山   | 朝日     | －           |
|                                                | 413 | 蘭木のウド        | 1箇所 | 東山   | 蘭木     | －           |
|                                                | 414 | 三仏生の桜並木      | 1箇所 | 千田   | 三仏生    | －           |
|                                                | 415 | 諏訪社の大櫓       | 1本  | 東小千谷 | 稗生     | －           |
|                                                | 416 | 横渡の七瀧        | 一括  | 東小千谷 | 横渡     | －           |
|                                                | 417 | 魚沼神社の大杉      | 1箇所 | 城川   | 土川     | －           |
|                                                | 418 | ホタルの群生地      | 1箇所 | 城川   | 桜町     | －           |
|                                                | 419 | ユキツバキの群生地    | 1箇所 | 城川   | 桜町     | －           |
|                                                | 420 | 山谷の大杉        | 1本  | 城川   | 山谷     | －           |
|                                                | 421 | 勝覚寺の白藤       | 1箇所 | 城川   | 時水     | －           |
|                                                | 422 | 天狗の清水        | 1箇所 | 吉谷   | 四ツ子    | －           |
|                                                | 423 | 猛禽類のわたり場     | 1箇所 | 山辺   | 山本     | －           |
|                                                | 424 | 上片貝の隆起帯      | 一括  | 山辺   | 上片貝    | －           |
|                                                | 425 | 男池・女池        | 一括  | 川井   | 川井     | －           |
|                                                | 426 | 若栃神社の古桜      | 1本  | 真人   | 若栃     | －           |
|                                                | 427 | 鏡池           | 1箇所 | 岩沢   | 池之平    | －           |
|                                                | 428 | 函山城のブナ林      | 1箇所 | 岩沢   | 岩沢     | －           |

## 5) 文化的景観

| 類 型                   | 番号 | 名 称       | 員数 | 地区   | 所在地 | 備 考          |
|-----------------------|----|-----------|----|------|-----|--------------|
| 文<br>化<br>的<br>景<br>観 | 1  | 棚田・棚池     |    | 東山   | —   | 日本農業遺産関連     |
|                       | 2  | 薬師峠       |    | 城川   | —   | —            |
|                       | 3  | 桐沢峠       |    | 城川   | —   | —            |
|                       | 4  | 伝統的石積の遺構群 |    | 西小千谷 | —   | 船岡山、本町等      |
|                       | 5  | 坂道の意匠     |    | 西小千谷 | —   | 東忠坂、宇宙坂、干支坂等 |
|                       | 6  | 信濃川の蛇行    |    | 山辺   | —   | 山本山からの眺望     |
|                       | 7  | 外之沢の棚田    |    | 岩沢   | —   | —            |



図 資-25 大平戾碑  
未指定文化財（石造物）  
片貝  
現代



図 資-26 五辺の水辺  
未指定文化財（名勝地）  
片貝



図 資-27 仲四古写真群  
未指定文化財（歴史資料）  
西小千谷  
現代



図 資-28 間魔十王堂  
未指定文化財（建造物）  
城川  
明治時代



図 資-29 大日如来  
未指定文化財（石造物）  
吉谷  
近代



図 資-30 信濃川の蛇行  
未指定文化財（文化的景観）  
山辺



図 資-31 真人原遺跡  
未指定文化財（埋蔵文化財）  
真人  
旧石器・縄文時代



図 資-32 鏡池  
未指定文化財（天然記念物）  
岩沢

# 6) 埋蔵文化財

| 類 型                   | 番号 | 名 称      | 種 別   | 地区   | 所在地         | 年 代 等   |
|-----------------------|----|----------|-------|------|-------------|---------|
| 埋<br>蔵<br>文<br>化<br>財 | 1  | 館清水      | 遺物包含地 | 千田   | 小栗田字西山      | 旧・縄・鎌   |
|                       | 2  | 下蟹沢      | 遺物包含地 | 山辺   | 塩殿字下原田647   | 縄       |
|                       | 3  | 上蟹沢      | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字中原      | 縄       |
|                       | 4  | 本田       | 遺物包含地 | 川井   | 川井字下タ原      | 縄       |
|                       | 5  | 大石畑      | 遺物包含地 | 山辺   | 池ヶ原字大石畑     | 縄       |
|                       | 6  | 上の原      | 遺物包含地 | 山辺   | 塩殿字諏訪の木     | 縄       |
|                       | 7  | 徳右エ門山    | 遺物包含地 | 山辺   | 山本字徳右エ門山    | 縄       |
|                       | 8  | 四ツ子山     | 遺物包含地 | 吉谷   | 四ツ子字上の山     | 縄       |
|                       | 9  | 獅子ヶ平     | 遺物包含地 | 山辺   | 塩殿字獅子山      | 縄       |
|                       | 10 | 卯の木      | 遺物包含地 | 山辺   | 塩殿字上野原      | 縄       |
|                       | 11 | 中平       | 遺物包含地 | 吉谷   | 谷内下モ池       | 縄       |
|                       | 12 | 下原       | 遺物包含地 | 城川   | 千谷川4丁目      | 縄・平     |
|                       | 13 | 前野       | 遺物包含地 | 城川   | 山谷字前野2722他  | 縄       |
|                       | 14 | 小栗田原NO.1 | 遺物包含地 | 千田   | 小栗田字道西      | 縄       |
|                       | 15 | 沼田       | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字沼田      | 縄       |
|                       | 16 | 塩谷宮脇     | 遺物包含地 | 東山   | 塩谷字清水尻      | 縄       |
|                       | 17 | 滝原       | 遺物包含地 | 東小千谷 | 蔭生字滝原       | 縄       |
|                       | 18 | 鶴ヶ丘      | 遺物包含地 | 千田   | 千谷字鶴ヶ丘      | 縄・弥・南・室 |
|                       | 19 | 大平       | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字大平      | 縄       |
|                       | 20 | 大清水      | 遺物包含地 | 東小千谷 | 蔭生字大清水      | 縄       |
|                       | 21 | 下の開農     | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字中原      | 縄       |
|                       | 22 | 八幡様      | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字時野嶋     | 縄       |
|                       | 23 | 上の開農     | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字原田      | 縄       |
|                       | 24 | 墓地の下     | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字中原      | 縄       |
|                       | 25 | 林中       | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字大平      | 縄       |
|                       | 26 | 陣ヶ平      | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字真人沢     | 縄       |
|                       | 27 | 臼坂       | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字田麦山     | 縄       |
|                       | 28 | 大北沢      | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字峠       | 縄       |
|                       | 29 | 山谷       | 遺物包含地 | 岩沢   | 岩沢字巻三口      | 縄       |
|                       | 30 | 岩沢       | 遺物包含地 | 岩沢   | 岩沢          | 縄       |
|                       | 31 | 焼山       | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町一之町      | 縄       |
|                       | 32 | 岩山       | 遺物包含地 | 岩沢   | 岩山町岩山       | 縄       |
|                       | 33 | 大崩北      | 遺物包含地 | 岩沢   | 岩沢町大崩       | 縄       |
|                       | 34 | 大崩南      | 遺物包含地 | 岩沢   | 岩沢町大崩       | 縄       |
|                       | 35 | 島        | 遺物包含地 | 岩沢   | 岩沢町字仏供田     | 縄       |
|                       | 36 | 観音堂      | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字時の島丁533 | 縄       |
|                       | 37 | 稲荷堂      | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字中原・原田   | 縄       |
|                       | 38 | 真人中原     | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字中原      | 縄       |

| 類 型                   | 番号 | 名 称     | 種 別   | 地区   | 所在地         | 年 代 等   |
|-----------------------|----|---------|-------|------|-------------|---------|
| 埋<br>藏<br>文<br>化<br>財 | 39 | 上殿原     | 遺物包含地 | 東小千谷 | 穉生字杉木・上ノ山他  | 縄       |
|                       | 40 | 元中子     | 遺物包含地 | 東小千谷 | 穉生字南原・中子    | 縄       |
|                       | 41 | 城之腰     | 遺物包含地 | 城川   | 山谷字城之腰      | 縄       |
|                       | 42 | 細島      | 遺物包含地 | 山辺   | 塩殿字獅子山      | 縄       |
|                       | 43 | 塞の神林    | 遺物包含地 | 山辺   | 塩殿字南田       | 縄       |
|                       | 44 | 道金原     | 遺物包含地 | 千田   | 千谷川4丁目      | 縄       |
|                       | 45 | 妙高寺     | 遺物包含地 | 川井   | 川井字上の原130   | 縄       |
|                       | 46 | 矢原      | 遺物包含地 | 山辺   | 上片貝字稲場      | 縄       |
|                       | 47 | 延命寺     | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字荒屋敷     | 縄       |
|                       | 48 | 前原      | 遺物包含地 | 片貝   | 鴻巣町字前原      | 縄       |
|                       | 49 | 寺社堀     | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字寺社堀     | 縄       |
|                       | 50 | 十三畑     | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字十三畑     | 縄       |
|                       | 51 | 婆々懐     | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字婆々懐・中原  | 縄       |
|                       | 52 | 池津      | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字北池津・寺社堀 | 縄       |
|                       | 53 | 俣沢      | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字俣沢      | 縄       |
|                       | 54 | 上ノ山東    | 遺物包含地 | 西小千谷 | 上山町・上ノ山3丁目  | 縄       |
|                       | 55 | 冬井      | 遺物包含地 | 川井   | 川井字西畑       | 縄       |
|                       | 56 | 三木明     | 遺物包含地 | 真人   | 真人町家ノ前甲312  | 縄       |
|                       | 57 | 三仏生     | 遺物包含地 | 千田   | 三仏生字黒沢2826他 | 縄       |
|                       | 58 | 魚無沢     | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字魚無沢     | 縄       |
|                       | 59 | 大屋敷     | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字大屋敷     | 縄       |
|                       | 60 | 小栗田NO.2 | 遺物包含地 | 千田   | 小栗田字諏訪原     | 縄       |
|                       | 61 | 船橋西     | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字船橋      | 縄       |
|                       | 62 | 平沢      | 遺物包含地 | 片貝   | 高梨町字大原      | 縄       |
|                       | 63 | 源藤六     | 遺物包含地 | 城川   | 山谷字源藤六      | 縄       |
|                       | 64 | 町裏      | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字町裏      | 縄       |
|                       | 65 | 大明神     | 遺物包含地 | 山辺   | 上片貝字稲場      | 縄       |
|                       | 66 | 青池      | 遺物包含地 | 片貝   | 高梨町字沖田      | 縄       |
|                       | 67 | 山王林     | 遺物包含地 | 山辺   | 西中字馬坂       | 縄       |
|                       | 68 | 下池Ⅰ     | 遺物包含地 | 山辺   | 山本字山王林      | 縄       |
|                       | 69 | 中道      | 遺物包含地 | 山辺   | 山本字中道       | 旧・縄・弥・平 |
|                       | 70 | 時水      | 遺物包含地 | 城川   | 時水          | 縄       |
|                       | 71 | 船岡山     | 遺物包含地 | 西小千谷 | 船岡町         | 縄       |
|                       | 72 | 山寺五智院跡  | 社寺跡   | 東小千谷 | 穉生字大久保      | 奈       |
|                       | 73 | 荘司面     | 遺物包含地 | 城川   | 城内4丁目       | 平       |
|                       | 74 | 両新田     | 遺物包含地 | 城川   | 桜町字天田       | 縄・近世    |
|                       | 75 | 高梨境塚    | 塚     | 片貝   | 高梨町字大原      | 不明      |
|                       | 76 | 五ツ塚NO.1 | 塚     | 真人   | 真人町字市野沢     | 平・鎌     |
|                       | 77 | 五ツ塚NO.2 | 塚     | 真人   | 真人町字市野沢     | 平       |

| 類 型                   | 番号  | 名 称         | 種 別   | 地区   | 所在地         | 年 代 等 |
|-----------------------|-----|-------------|-------|------|-------------|-------|
| 埋<br>蔵<br>文<br>化<br>財 | 78  | 五ツ塚NO.3     | 塚     | 真人   | 真人町字市野沢     | 平     |
|                       | 79  | 五ツ塚NO.4     | 塚     | 真人   | 真人町字市野沢     | 平     |
|                       | 80  | 五ツ塚NO.5     | 塚     | 真人   | 真人町字市野沢     | 平     |
|                       | 81  | 権田窯跡        | 窯跡    | 千田   | 小栗田字権田      | 平     |
|                       | 82  | 阿弥陀堂        | 社寺跡   | 城川   | 城内3丁目       | 鎌     |
|                       | 83  | 岡林の古墓NO.1号塚 | 墳墓    | 千田   | 千谷字岡林甲1633  | 南     |
|                       | 84  | 岡林の古墓NO.2号塚 | 墳墓    | 千田   | 千谷字岡林甲1633  | 南     |
|                       | 85  | 岡林の古墓NO.3号塚 | 墳墓    | 千田   | 千谷字岡林甲1633  | 鎌     |
|                       | 86  | 時水城跡（夏城）    | 城館跡   | 城川   | 時水字城山1180他  | 南・室   |
|                       | 87  | 時水城跡（冬城）    | 城館跡   | 城川   | 時水字幅野沢      | 室     |
|                       | 88  | 穉生城跡        | 城館跡   | 東小千谷 | 穉生字城之腰      | 南・室・安 |
|                       | 89  | 函山城跡        | 城館跡   | 岩沢   | 岩沢字細田沢入614  | 南・室   |
|                       | 90  | 内ヶ巻城跡       | 城館跡   | 川井   | 川井字城の外      | 南・室   |
|                       | 91  | 深知城跡        | 城館跡   | 西小千谷 | 天竺町         | 南・室   |
|                       | 92  | 鍋屋敷跡        | 城館跡   | 吉谷   | 吉谷字鍋屋敷      | 南・室   |
|                       | 93  | 和十郎塚        | 経塚    | 城川   | 時水字岡田1816   | 室     |
|                       | 94  | 長左エ門塚       | 経塚    | 城川   | 時水字岡田1818   | 室     |
|                       | 95  | 久兵征塚NO.1    | 経塚    | 吉谷   | 吉谷字中島甲728   | 室     |
|                       | 96  | 久兵征塚NO.2    | 経塚    | 吉谷   | 吉谷字中島甲928   | 室     |
|                       | 97  | 久兵征塚NO.3    | 経塚    | 吉谷   | 吉谷字中島甲928   | 室     |
|                       | 98  | 久兵征塚NO.4    | 経塚    | 吉谷   | 吉谷字中島甲928   | 室     |
|                       | 99  | 青池の塚        | 塚     | 片貝   | 高梨町字沖田      | 室     |
|                       | 100 | 百塚          | 塚     | 千田   | 三仏生字稻場      | 室     |
|                       | 101 | 鴻の巣館跡       | 城館跡   | 片貝   | 片貝字石橋       | 室     |
|                       | 102 | 高梨城跡        | 城館跡   | 片貝   | 高梨字大原4979他  | 室     |
|                       | 103 | 山谷城跡        | 城館跡   | 城川   | 山谷字城之腰      | 室     |
|                       | 104 | 片貝城跡        | 城館跡   | 片貝   | 片貝町字栃尾沢     | 室     |
|                       | 105 | 大屋敷館跡       | 城館跡   | 片貝   | 片貝町字大屋敷     | 室     |
|                       | 106 | < 欠 番 >     |       |      |             |       |
|                       | 107 | 池ヶ原館跡       | 城館跡   | 山辺   | 池ヶ原字下道      | 室     |
|                       | 108 | 金塚          | 塚     | 千田   | 千谷庚塚        | 不明    |
|                       | 109 | おどり塚        | 塚     | 真人   | 芹久保         | 不明    |
|                       | 110 | 下塚          | 塚     | 真人   | 芹久保         | 不明    |
|                       | 111 | しょうれん塚      | 塚     | 真人   | 芹久保         | 不明    |
|                       | 112 | 宝塚          | 塚     | 真人   | 北山          | 不明    |
|                       | 113 | 北山金塚        | 塚     | 真人   | 北山          | 不明    |
|                       | 114 | しょう塚        | 塚     | 真人   | 北山          | 不明    |
|                       | 115 | 狐塚          | 塚     | 真人   | 北山          | 不明    |
|                       | 116 | 天辺原         | 遺物包含地 | 城川   | 山谷字天辺原3202他 | 縄     |

| 類 型                   | 番号  | 名 称         | 種 別   | 地区 | 所在地           | 年 代 等 |
|-----------------------|-----|-------------|-------|----|---------------|-------|
| 埋<br>蔵<br>文<br>化<br>財 | 117 | 前原塚         | 塚     | 片貝 | 片貝町字池津        | 不明    |
|                       | 118 | 前原 A        | 遺物包含地 | 片貝 | 片貝町字池津        | 縄     |
|                       | 119 | 前原 B        | 遺物包含地 | 片貝 | 片貝町字池津        | 縄     |
|                       | 120 | 上野          | 遺物包含地 | 片貝 | 高梨町字上野        | 縄     |
|                       | 121 | 中原1号塚       | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 122 | 中原2号塚       | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 123 | 中原3号塚       | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 124 | 中原4号塚       | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 125 | 中原5号塚       | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 126 | 中原6号塚       | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 127 | 中原7号塚       | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 128 | 中原8号塚       | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 129 | 中原9号塚       | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 130 | 中原10号塚      | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 131 | 中原11号塚      | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 132 | 中原12号塚      | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 133 | 中原13号塚      | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 134 | 中原14号塚      | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 135 | 中原15号塚      | 塚     | 片貝 | 片貝町婆々懐（中原）    | 不明    |
|                       | 136 | 北の前         | 遺物包含地 | 片貝 | 片貝町5之町        | 平     |
|                       | 137 | 中野板碑        | 板碑    | 千田 | 三仏生字中野        | 不明    |
|                       | 138 | 山谷大塚        | 塚     | 岩沢 | 岩沢字山谷         | 不明    |
|                       | 139 | 雨だれ         | 遺物包含地 | 片貝 | 片貝町字大屋敷       | 縄・平   |
|                       | 140 | 五辺          | 遺物包含地 | 片貝 | 高梨町字宮田島       | 中世    |
|                       | 141 | 三古橋         | 遺物包含地 | 片貝 | 高梨町字堤原        | 縄     |
|                       | 142 | 北高梨         | 遺物包含地 | 片貝 | 高梨町字堤原        | 縄・平   |
|                       | 143 | 野中          | 遺物包含地 | 片貝 | 高梨町字堤原        | 縄・平   |
|                       | 144 | 北高梨の塚       | 塚     | 片貝 | 高梨町字堤原        | 不明    |
|                       | 145 | 熊野神社の塚 1 号塚 | 塚     | 片貝 | 高梨町字堤原        | 不明    |
|                       | 146 | 欠の上 A       | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字欠の上       | 縄     |
|                       | 147 | 欠の上 B       | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字欠の上       | 縄     |
|                       | 148 | 欠の上 C       | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字欠の上       | 縄・平   |
|                       | 149 | 欠の上 D       | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字欠の上       | 縄・平   |
|                       | 150 | 欠の下         | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字欠の下       | 縄・平   |
|                       | 151 | 割目 A        | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字割目        | 縄・平   |
|                       | 152 | 割目 B        | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字金塚5103-2他 | 縄     |
|                       | 153 | 百塚西 A       | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字黒沢        | 縄     |
|                       | 154 | 百塚西 B       | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字中野        | 縄     |
|                       | 155 | 百塚西 C       | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字蟹ヶ崎       | 縄     |

| 類 型                   | 番号  | 名 称       | 種 別   | 地区 | 所在地            | 年 代 等   |
|-----------------------|-----|-----------|-------|----|----------------|---------|
| 埋<br>藏<br>文<br>化<br>財 | 156 | 百塚西 D     | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生金塚・塚野外      | 縄・平     |
|                       | 157 | 金塚        | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字金塚5057他    | 縄・平・近世  |
|                       | 158 | 百塚東 A     | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字稲島場        | 縄・平     |
|                       | 159 | 百塚東 B     | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字稲島場        | 縄・平     |
|                       | 160 | 百塚東 C     | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字稲島場        | 縄・平     |
|                       | 161 | 百塚東 D     | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字上林         | 縄・平     |
|                       | 162 | 百塚東 E     | 遺物包含地 | 千田 | 三仏生字上林         | 縄・平     |
|                       | 163 | < 欠 番 >   |       |    |                |         |
|                       | 164 | 熊野神社2号塚   | 塚     | 片貝 | 高梨             | 不明      |
|                       | 165 | 竜ヶ池観音堂塚群  | 塚     | 城川 | 桜町字竜ヶ池2752他    | 縄・中世・近世 |
|                       | 166 | 片貝町の古銭出土地 | 古銭出土地 | 片貝 | 片貝町字柳田3203-1   | 不明      |
|                       | 167 | 池ヶ原の古銭出土地 | 古銭出土地 | 山辺 | 池ヶ原字大滝1326     | 不明      |
|                       | 168 | 七曲        | 遺物包含地 | 片貝 | 片貝町字七曲         | 縄       |
|                       | 169 | 沼田 B      | 遺物包含地 | 片貝 | 片貝町字沼田         | 平       |
|                       | 170 | 大原窯跡      | 須恵窯跡  | 片貝 | 高梨町大原5035-4    | 古代      |
|                       | 171 | 時水館跡      | 城館跡   | 城川 | 時水字北屋敷         | 南・室     |
|                       | 172 | 池ノ又城跡     | 城館跡   | 岩沢 | 岩沢字池ノ又         | 南・室     |
|                       | 173 | < 欠 番 >   |       |    |                |         |
|                       | 174 | 真人城跡      | 城館跡   | 真人 | 真人町字主馬殿（乙）他    | 不明      |
|                       | 175 | 愛后山城跡     | 城館跡   | 城川 | 桜町字外山          | 室～戦     |
|                       | 176 | 吉谷城跡跡     | 城館跡   | 吉谷 | 吉谷字城野入（戌）他     | 戦       |
|                       | 177 | 藤田沢城跡     | 城館跡   | 吉谷 | 吉谷字藤田沢（午）他     | 戦       |
|                       | 178 | 大崩城跡      | 城館跡   | 岩沢 | 岩沢字大崩乙他        | 不明      |
|                       | 179 | 原         | 遺物包含地 | 川井 | 川井字原2605他      | 縄・近世    |
|                       | 180 | 真人原       | 遺物包含地 | 真人 | 真人町字真人原丙199-9他 | 旧・縄     |
|                       | 181 | ウマカクシ塚    | 塚     | 城川 | 薮川宇都宮神社境内      | 不明      |
|                       | 182 | 外山        | 遺物包含地 | 山辺 | 池ヶ原字外山2488～9他  | 縄       |
|                       | 183 | 小栗田の塚     | 塚     | 千田 | 小栗田字浦田         | 不明      |
|                       | 184 | 熊之堂       | 遺物包含地 | 城川 | 時水字熊之堂         | 中世      |
|                       | 185 | 小栗田南原     | 遺物包含地 | 千田 | 小栗田字南原         | 縄       |
|                       | 186 | 沼田 C      | 遺物包含地 | 片貝 | 片貝町字沼田         | 平       |
|                       | 187 | 岩山田       | 遺物包含地 | 真人 | 真人町字岩山田        | 縄       |
|                       | 188 | 山中        | 遺物包含地 | 岩沢 | 岩沢字山中已5836他    | 縄       |
|                       | 189 | 越ヶ原       | 遺物包含地 | 真人 | 真人町越ヶ原1135-2   | 縄       |
|                       | 190 | 中道東       | 遺物包含地 | 山辺 | 山本字中道          | 縄       |
|                       | 191 | 上ノ原 A     | 遺物包含地 | 山辺 | 塩殿字峠ノ下1841-1他  | 縄       |
|                       | 192 | 上ノ原 B     | 遺物包含地 | 山辺 | 塩殿字上ノ原1799他    | 縄       |
|                       | 193 | 上ノ原 C     | 遺物包含地 | 山辺 | 塩殿字峠1751-1他    | 縄       |
|                       | 194 | 天辺原南      | 遺物包含地 | 城川 | 山谷字天辺原3170他    | 縄       |

| 類 型                   | 番号  | 名 称       | 種 別   | 地区   | 所在地              | 年 代 等 |
|-----------------------|-----|-----------|-------|------|------------------|-------|
| 埋<br>藏<br>文<br>化<br>財 | 195 | 天辺原東      | 遺物包含地 | 城川   | 山谷字天辺原3224他      | 縄     |
|                       | 196 | 天辺原北      | 遺物包含地 | 城川   | 山谷字窪沢2482-1他     | 縄     |
|                       | 197 | 欠ノ上 E     | 遺物包含地 | 千田   | 三仏生字欠ノ上1835他     | 平     |
|                       | 198 | 欠ノ上 F     | 遺物包含地 | 千田   | 三仏生字欠ノ上1851他     | 平     |
|                       | 199 | 館ノ上       | 遺物包含地 | 片貝   | 鴻ノ巣字館ノ上          | 縄     |
|                       | 200 | 仏供田       | 遺物包含地 | 片貝   | 鴻野巣字仏供田2036他     | 古代・中世 |
|                       | 201 | 行塚        | 遺物包含地 | 片貝   | 鴻野巣字行塚529他       | 縄     |
|                       | 202 | 道金原北      | 遺物包含地 | 千田   | 千谷字道金原121-1他     | 縄     |
|                       | 203 | 市ノ口       | 遺物包含地 | 岩沢   | 岩沢字行塚2014他       | 縄     |
|                       | 204 | 下ノ沢       | 遺物包含地 | 真人   | 真人字下ノ沢甲1201他     | 縄     |
|                       | 205 | 真人沢古銭出土地  | 古銭出土地 | 真人   | 真人字真人沢2174-1他    | 中世    |
|                       | 206 | 栗山古銭出土地   | 古銭出土地 | 城川   | 時水字北屋敷616-3      | 不明    |
|                       | 207 | 要害山の古銭出土地 | 古銭出土地 | 吉谷   | 吉谷字柳清水(丑)950-1他  | 不明    |
|                       | 208 | 堰詰        | 遺物包含地 | 千田   | 千谷字堰詰甲239-1033他  | 平・中世  |
|                       | 209 | 原北        | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字原1731-3他     | 縄     |
|                       | 210 | 原南        | 遺物包含地 | 真人   | 真人町字原1730-2他     | 縄     |
|                       | 211 | 南原の塚      | 塚     | 千田   | 小栗田字南原           | 不明    |
|                       | 212 | 祈祷塚       | 塚     | 千田   | 三仏生字稲場3015-1他    | 不明    |
|                       | 213 | 清水上の大塚    | 塚     | 千田   | 三仏生字清水上2997他     | 不明    |
|                       | 214 | トノポリの塚群   | 塚     | 城川   | 山田字女夫坂3634他      | 不明    |
|                       | 215 | 宇計地の塚群    | 塚     | 城川   | 時水字市之坪191-1他     | 不明    |
|                       | 216 | 田端の塚群     | 塚     | 真人   | 真人字時野島（丁）        | 不明    |
|                       | 217 | 馬ぶせ場の塚    | 塚     | 岩沢   | 岩沢字大崩（庚）         | 不明    |
|                       | 218 | 吉尾の塚      | 塚     | 東小千谷 | 山寺字吉尾甲1725-1他    | 不明    |
|                       | 219 | 熊ノ川       | 遺物包含地 | 吉谷   | 東吉谷字須田他          | 平     |
|                       | 220 | 堂付        | 遺物包含地 | 片貝   | 高梨字堂付609-2他      | 縄     |
|                       | 221 | 塚田        | 遺物包含地 | 千田   | 千谷字塚田797-1       | 古代    |
|                       | 222 | 井梨        | 遺物包含地 | 千田   | 小栗田字井梨61         | 古代・中世 |
|                       | 223 | 城之腰北      | 遺物包含地 | 城川   | 山谷字城之腰473-1      | 縄     |
|                       | 224 | 主馬殿館跡     | 城館跡   | 真人   | 真人町字主馬殿（乙）他      | 不明    |
|                       | 225 | 小山東       | 散布地   | 片貝   | 片貝町字小山           | 古代    |
|                       | 226 | 小山        | 散布地   | 片貝   | 片貝町字小山           | 古代    |
|                       | 227 | 十三畑北      | 散布地   | 片貝   | 片貝町字十三畑8635      | 縄・古代  |
|                       | 228 | 十三畑東      | 散布地   | 片貝   | 片貝町字十三畑8537,8538 | 縄     |
|                       | 229 | 新助山北      | 散布地   | 片貝   | 片貝町字新助山          | 古代    |
|                       | 230 | 新助山       | 散布地   | 片貝   | 片貝町字新助山          | 不明    |
|                       | 231 | 新助山東      | 散布地   | 片貝   | 片貝町字新助山          | 古代    |
|                       | 232 | 大屋敷東      | 散布地   | 片貝   | 片貝町字大屋敷          | 縄     |
|                       | 233 | 大屋敷南田     | 散布地   | 片貝   | 片貝町字大屋敷          | 縄     |

| 類 型                   | 番号  | 名 称   | 種 別 | 地区   | 所在地                | 年 代 等 |
|-----------------------|-----|-------|-----|------|--------------------|-------|
| 埋<br>藏<br>文<br>化<br>財 | 234 | 権田    | 散布地 | 片貝   | 片貝山屋町字権田767-1・2    | 縄     |
|                       | 235 | 大屋敷南  | 散布地 | 片貝   | 片貝町字大屋敷11584       | 縄     |
|                       | 236 | 西原    | 散布地 | 片貝   | 鴻野巣町字西原1422,1423,1 | 古代    |
|                       | 237 | 前ノ川   | 散布地 | 城川   | 坪ノ字前ノ川             | 縄     |
|                       | 238 | 諏訪原   | 散布地 | 千田   | 小栗田字諏訪原            | 縄     |
|                       | 239 | 堤原    | 散布地 | 千田   | 三仏生字堤原             | 中世    |
|                       | 240 | 割田北   | 散布地 | 千田   | 千谷字割田              | 古代    |
|                       | 241 | 下モ田   | 散布地 | 千田   | 千谷字下モ田             | 古代    |
|                       | 242 | 割田    | 散布地 | 千田   | 千谷字割田              | 古代    |
|                       | 243 | 窪沢1号塚 | 塚   | 城川   | 山谷字窪沢2485          | 中世    |
|                       | 244 | 窪沢2号塚 | 塚   | 城川   | 山谷字窪沢2485          | 中世    |
|                       | 245 | 窪沢3号塚 | 塚   | 城川   | 山谷字窪沢2485          | 中世    |
|                       | 246 | 窪沢    | 散布地 | 城川   | 山谷字窪沢2454          | 縄     |
|                       | 247 | 清水尻南  | 散布地 | 城川   | 山谷字清水尻223,235      | 縄     |
|                       | 248 | 清水尻   | 散布地 | 城川   | 山谷字清水尻甲490,495     | 古代    |
|                       | 249 | 下谷地   | 散布地 | 城川   | 平沢新田字下谷地161-1・2    | 古代    |
|                       | 250 | 新田    | 散布地 | 城川   | 平沢新田字新田            | 縄・古代  |
|                       | 251 | 四十地   | 散布地 | 東小千谷 | 蔭生乙字四十地乙1458       | 縄     |
|                       | 252 | 赤田    | 散布地 | 東小千谷 | 蔭生乙字赤田乙1441        | 縄     |
|                       | 253 | 赤田南   | 散布地 | 東小千谷 | 蔭生乙字赤田乙1402        | 縄     |
|                       | 254 | 坂の上   | 散布地 | 東小千谷 | 蔭生字坂の上             | 縄     |
|                       | 255 | 木ノ下夕平 | 散布地 | 東小千谷 | 蔭生字木ノ下夕平丙855-1     | 縄     |
|                       | 256 | 山下    | 散布地 | 東小千谷 | 蔭生甲字山下甲404         | 平     |
|                       | 257 | 千谷川東  | 散布地 | 千田   | 千谷川三丁目             | 平     |
|                       | 258 | 千谷川西  | 散布地 | 千田   | 千谷川三丁目             | 平     |
|                       | 259 | 草薙    | 散布地 | 城川   | 桜町字草薙              | 平     |
|                       | 260 | 桜町宮脇  | 散布地 | 城川   | 桜町字宮脇              | 平     |
|                       | 261 | 一ノ宮   | 散布地 | 城川   | 桜町字一ノ宮             | 中世    |
|                       | 262 | ヤン内   | 散布地 | 城川   | 桜町字ヤン内             | 平     |
|                       | 263 | 仲夫林   | 散布地 | 城川   | 桜町字仲夫林             | 平     |
|                       | 264 | 浦畑    | 散布地 | 城川   | 両新田字浦畑             | 平     |
|                       | 265 | 市之坪   | 散布地 | 城川   | 時水字市之坪             | 中世    |
|                       | 266 | 西股    | 散布地 | 城川   | 藪川字西股              | 平・中世  |
|                       | 267 | 時水岡田  | 散布地 | 城川   | 時水字岡田              | 中世    |
|                       | 268 | 打越前田  | 散布地 | 吉谷   | 吉谷字前田              | 平     |
|                       | 269 | 大宮    | 散布地 | 吉谷   | 吉谷字大宮              | 平     |
|                       | 270 | 円満寺   | 散布地 | 吉谷   | 吉谷字前田              | 縄     |
|                       | 271 | 滝谷前田  | 散布地 | 吉谷   | 吉谷字前田              | 中世    |
|                       | 272 | 宮ノ下   | 散布地 | 吉谷   | 吉谷字宮ノ下             | 平     |

| 類 型                   | 番号  | 名 称    | 種 別   | 地区   | 所在地            | 年 代 等 |
|-----------------------|-----|--------|-------|------|----------------|-------|
| 埋<br>藏<br>文<br>化<br>財 | 273 | 四ツ子前田  | 散布地   | 吉谷   | 四ツ子字前田         | 平     |
|                       | 274 | 春山     | 散布地   | 吉谷   | 谷内字春山          | 中世    |
|                       | 275 | 大谷内    | 散布地   | 吉谷   | 谷内字大谷内         | 平     |
|                       | 276 | 谷内清水尻  | 散布地   | 吉谷   | 谷内字清水尻         | 平     |
|                       | 277 | 栄町     | 散布地   | 西小千谷 | 南原             | 縄     |
|                       | 278 | 西中下モ原  | 散布地   | 山辺   | 西中字下モ原         | 平     |
|                       | 279 | 経振坂    | 散布地   | 山辺   | 山本字経振坂         | 縄     |
|                       | 280 | 四ツ子上ノ山 | 散布地   | 吉谷   | 四ツ子字上ノ山丑       | 縄     |
|                       | 281 | 裏ノ山    | 散布地   | 山辺   | 池ヶ原字裏ノ山        | 縄     |
|                       | 282 | 柿ノ木    | 散布地   | 山辺   | 池ヶ原字柿ノ木        | 縄     |
|                       | 283 | 上ノ原D   | 散布地   | 山辺   | 塩殿字上ノ原甲        | 縄     |
|                       | 284 | 宮島     | 散布地   | 山辺   | 上片貝字宮島         | 中世    |
|                       | 285 | 塩殿南田   | 散布地   | 山辺   | 塩殿字南田          | 縄     |
|                       | 286 | 下モ原北   | 散布地   | 山辺   | 塩殿字下モ原         | 縄     |
|                       | 287 | 下モ原南   | 散布地   | 山辺   | 塩殿字下モ原         | 縄     |
|                       | 288 | 芋坂中原   | 散布地   | 真人   | 真人町丁字中原乙       | 縄     |
|                       | 289 | 小二頃    | 散布地   | 吉谷   | 西吉谷字小二頃酉       | 平     |
|                       | 290 | 中山沢    | 散布地   | 真人   | 真人町丙字中山沢       | 縄     |
|                       | 291 | 家ノ前    | 散布地   | 真人   | 真人町甲字家ノ前       | 縄     |
|                       | 292 | 真人上ノ島東 | 散布地   | 真人   | 真人町乙字上ノ島       | 縄     |
|                       | 293 | 水上     | 散布地   | 真人   | 真人町甲字水上        | 縄     |
|                       | 294 | 栗山     | 散布地   | 真人   | 真人町乙字栗山甲       | 縄     |
|                       | 295 | 幅上     | 散布地   | 山辺   | 塩殿字幅上          | 縄・中世  |
|                       | 296 | 岩段     | 散布地   | 山辺   | 塩殿字岩段          | 縄     |
|                       | 297 | 栃ヶ巻    | 散布地   | 川井   | 川井字栃ヶ巻         | 縄     |
|                       | 298 | 朝日     | 散布地   | 川井   | 川井字朝日          | 縄     |
|                       | 299 | 原地     | 散布地   | 川井   | 川井新田字原地        | 縄     |
|                       | 300 | 下夕原    | 散布地   | 川井   | 川井字下夕原         | 平     |
|                       | 301 | 梨ノ木    | 散布地   | 川井   | 川井字梨ノ木         | 縄     |
|                       | 302 | 宮ノ久保   | 散布地   | 岩沢   | 岩沢字宮ノ久保        | 縄     |
|                       | 303 | 細田     | 散布地   | 岩沢   | 岩沢字細田          | 平     |
|                       | 304 | 同所新田   | 散布地   | 岩沢   | 岩沢字同所新田        | 縄・平   |
|                       | 305 | 岩山北    | 散布地   | 岩沢   | 岩沢字岩山（六）・（七）   | 縄     |
|                       | 306 | 岩山西    | 散布地   | 岩沢   | 岩沢字岩山（六）・（七）   | 縄     |
|                       | 307 | 大原     | 散布地   | 片貝   | 高梨町字大原4385他    | 縄     |
|                       | 308 | 長城     | 散布地   | 真人   | 真人町字長城己1895他   | 縄     |
|                       | 309 | 中屋敷    | 遺物包含地 | 片貝   | 片貝町字中屋敷5024-1他 | 縄     |
|                       | 310 | 釜ヶ入城跡  | 城館跡   | 城川   | 桜町字城ノ腰         | 南～戦   |
|                       | 311 | 土川上ノ島  | 散布地   | 城川   | 土川字上ノ島         | 縄     |

| 類 型                   | 番号  | 名 称     | 種 別   | 地区   | 所在地       | 年 代 等   |
|-----------------------|-----|---------|-------|------|-----------|---------|
| 埋<br>蔵<br>文<br>化<br>財 | 312 | 上ノ山北    | 遺物包含地 | 西小千谷 | 上ノ山3丁目    | 縄       |
|                       | 313 | 岡林      | 遺物包含地 | 千田   | 千谷字岡林     | 縄・古代    |
|                       | 314 | 真人峠     | 散布地   | 真人   | 真人町丙字峠    | 縄       |
|                       | 315 | カツ田     | 遺物包含地 | 山辺   | 塩殿字カツ田    | 縄       |
|                       | 316 | 下タ干野1号塚 | 塚     | 東小千谷 | 穉生字下タ干野   | 不明      |
|                       | 317 | 下タ干野2号塚 | 塚     | 東小千谷 | 穉生字下タ干野   | 不明      |
|                       | 318 | 窪田      | 遺物包含地 | 山辺   | 山本字窪田     | 縄       |
|                       | 319 | 川原      | 遺物包含地 | 山辺   | 上片貝字川原    | 中世・近世   |
|                       | 320 | 前島      | 遺物包含地 | 山辺   | 上片貝字前島    | 中世・近世   |
|                       | 321 | 宮島1号塚   | 塚     | 山辺   | 上片貝字宮島    | 不明      |
|                       | 322 | 伊達      | 散布地   | 山辺   | 上片貝字伊達    | 縄       |
|                       | 323 | 川向      | 散布地   | 山辺   | 上片貝字川向    | 縄       |
|                       | 324 | 川向北     | 散布地   | 山辺   | 上片貝字川向    | 縄       |
|                       | 325 | 沼田前     | 散布地   | 片貝   | 片貝町字沼田前   | 古代      |
|                       | 326 | 大蓮寺     | 散布地   | 片貝   | 片貝町字大蓮寺   | 縄・中世    |
|                       | 327 | 道西      | 散布地   | 千田   | 小栗田字道西    | 縄       |
|                       | 328 | 大原南     | 散布地   | 片貝   | 高梨町字大原    | 縄       |
|                       | 329 | 堤原北     | 遺物包含地 | 片貝   | 高梨町字堤原    | 縄       |
|                       | 330 | 下田      | 散布地   | 千田   | 三仏生字下田    | 縄・古墳・古代 |
|                       | 331 | 芹沢乙     | 散布地   | 城川   | 両新田字芹沢乙   | 縄       |
|                       | 332 | 上ノ山南    | 散布地   | 西小千谷 | 上ノ山4丁目    | 縄       |
|                       | 333 | 田島      | 散布地   | 千田   | 小千谷字田島    | 古代      |
|                       | 334 | 岩野      | 散布地   | 東小千谷 | 穉生字岩野     | 縄・近世    |
|                       | 335 | 大清水西    | 散布地   | 東小千谷 | 穉生字大清水    | 縄       |
|                       | 336 | 津山      | 散布地   | 東小千谷 | 穉生字津山     | 縄       |
|                       | 337 | 東吉谷前田   | 散布地   | 吉谷   | 東吉谷字前田    | 縄       |
|                       | 338 | 沢口      | 散布地   | 吉谷   | 四ツ子字沢口    | 縄       |
|                       | 339 | 上ノ原乙    | 散布地   | 山辺   | 塩殿字上ノ原乙   | 縄       |
|                       | 340 | 桜木甲     | 散布地   | 岩沢   | 岩沢字桜木甲    | 縄・中世・近世 |
|                       | 341 | 山谷甲     | 散布地   | 岩沢   | 岩沢字山谷甲    | 縄・中世・近世 |
|                       | 342 | 岡平甲     | 散布地   | 岩沢   | 岩沢字岡平甲    | 縄・近世    |
|                       | 343 | 時之島丁    | 散布地   | 真人   | 真人町字時之島丁  | 縄       |
|                       | 344 | 市ノ沢己    | 散布地   | 真人   | 真人町丙字市ノ沢己 | 縄       |
|                       | 345 | 真人上ノ島   | 散布地   | 真人   | 真人町乙字上ノ島  | 縄       |
|                       | 346 | 清水田     | 散布地   | 真人   | 真人町乙字清水田  | 中世・近世   |
|                       | 347 | 片貝原     | 散布地   | 片貝   | 片貝町字原     | 縄・中世    |
|                       | 348 | 片貝原北    | 散布地   | 片貝   | 片貝町字原     | 縄       |
|                       | 349 | 片貝中原    | 散布地   | 片貝   | 片貝町字中原    | 縄・中世    |
|                       | 350 | 小山北     | 散布地   | 片貝   | 片貝町字小山    | 縄       |

| 類 型                   | 番号  | 名 称      | 種 別 | 地区 | 所在地      | 年 代 等 |
|-----------------------|-----|----------|-----|----|----------|-------|
| 埋<br>藏<br>文<br>化<br>財 | 351 | 船橋       | 散布地 | 片貝 | 片貝町字船橋   | 縄・中世  |
|                       | 352 | 船橋東      | 散布地 | 片貝 | 片貝町字船橋   | 縄・中世  |
|                       | 353 | 船橋南      | 散布地 | 片貝 | 片貝町字船橋   | 中世    |
|                       | 354 | 北池津北     | 散布地 | 片貝 | 片貝町字北池津  | 縄     |
|                       | 355 | 北池津      | 散布地 | 片貝 | 片貝町字北池津  | 縄     |
|                       | 356 | 北池津南     | 散布地 | 片貝 | 片貝町字北池津  | 縄     |
|                       | 357 | 片貝下原     | 散布地 | 片貝 | 片貝町字下原   | 縄     |
|                       | 358 | 南池津      | 散布地 | 片貝 | 片貝町字南池津  | 縄     |
|                       | 359 | 寺社堀東     | 散布地 | 片貝 | 片貝町字寺社堀  | 縄     |
|                       | 360 | 大原北      | 散布地 | 片貝 | 高梨町字大原   | 縄・古代  |
|                       | 361 | 大原西      | 散布地 | 片貝 | 高梨町字大原   | 縄・古代  |
|                       | 362 | 大原 1 号塚  | 塚   | 片貝 | 高梨町字大原   | 不明    |
|                       | 363 | 平沢西      | 散布地 | 片貝 | 高梨町字大原   | 縄     |
|                       | 364 | 平沢東      | 散布地 | 片貝 | 高梨町字大原   | 縄     |
|                       | 365 | 北高梨北     | 散布地 | 片貝 | 高梨町字堤原   | 縄     |
|                       | 366 | 北高梨東     | 散布地 | 片貝 | 高梨町字堤原   | 縄     |
|                       | 367 | 堤原西      | 散布地 | 片貝 | 高梨町字堤原   | 縄     |
|                       | 368 | 堤原南      | 散布地 | 片貝 | 高梨町字堤原   | 縄     |
|                       | 369 | 稲場       | 散布地 | 千田 | 三仏生字稲場   | 縄・中世  |
|                       | 370 | 稲場南      | 散布地 | 千田 | 三仏生字稲場   | 縄     |
|                       | 371 | 外手山      | 散布地 | 片貝 | 鴻巣町字外手山  | 縄     |
|                       | 372 | 外手山北     | 散布地 | 片貝 | 鴻巣町字外手山  | 縄     |
|                       | 373 | 千尺       | 散布地 | 片貝 | 片貝町字千尺   | 縄     |
|                       | 374 | 権田東      | 散布地 | 片貝 | 片貝山屋町字権田 | 縄     |
|                       | 375 | 前原南      | 散布地 | 片貝 | 鴻巣町字前原   | 縄・中世  |
|                       | 376 | 下田南      | 散布地 | 千田 | 三仏生字下田   | 古代    |
|                       | 377 | 小栗田岡田    | 散布地 | 千田 | 小栗田字岡田   | 縄・中世  |
|                       | 378 | 小栗田岡田南   | 散布地 | 千田 | 小栗田字岡田   | 縄・中世  |
|                       | 379 | 前野北      | 散布地 | 城川 | 山谷字前野    | 縄     |
|                       | 380 | 前野東      | 散布地 | 城川 | 山谷字前野    | 縄     |
|                       | 381 | 前野 1 号塚  | 塚   | 城川 | 山谷字前野    | 不明    |
|                       | 382 | 前野 2 号塚  | 塚   | 城川 | 山谷字前野    | 不明    |
|                       | 383 | 前野 3 号塚  | 塚   | 城川 | 山谷字前野    | 不明    |
|                       | 384 | 城之腰 1 号塚 | 塚   | 城川 | 山谷字城之腰   | 不明    |
|                       | 385 | 清水尻西     | 散布地 | 城川 | 山谷字清水尻   | 古代    |
|                       | 386 | 天辺原西     | 散布地 | 城川 | 山谷字天辺原   |       |
|                       | 387 | 芹沢乙東     | 散布地 | 城川 | 両新田字芹沢乙  | 縄・古代  |
|                       | 388 | 山田       | 散布地 | 城川 | 桜町字山田    | 古代・中世 |
|                       | 389 | 土川       | 散布地 | 城川 | 土川 2 丁目  | 縄     |

| 類 型                   | 番号  | 名 称     | 種 別   | 地区   | 所在地       | 年 代 等 |
|-----------------------|-----|---------|-------|------|-----------|-------|
| 埋<br>藏<br>文<br>化<br>財 | 390 | 上ノ山     | 散布地   | 西小千谷 | 上ノ山4丁目    | 縄・中世  |
|                       | 391 | 時水岡田北   | 散布地   | 城川   | 時水字岡田     | 中世    |
|                       | 392 | 熊之堂1号塚  | 塚     | 城川   | 時水字熊之堂    |       |
|                       | 393 | 清水尻塚群   | 塚     | 吉谷   | 谷内字清水尻    |       |
|                       | 394 | 下モ池     | 散布地   | 吉谷   | 谷内字下モ池    |       |
|                       | 395 | 茶郷卯塚群   | 塚     | 吉谷   | 吉谷乙字茶郷卯   | 不明    |
|                       | 396 | 茶郷辰1号塚  | 塚     | 吉谷   | 吉谷乙字茶郷辰   |       |
|                       | 397 | 茶郷未1号塚  | 塚     | 吉谷   | 吉谷乙字茶郷未   | 不明    |
|                       | 398 | 大日山     | 散布地   | 吉谷   | 四ツ子字大日山   | 縄・中世  |
|                       | 399 | 小川      | 散布地   | 山辺   | 池ヶ原字小川    | 旧・縄   |
|                       | 400 | 小川1号塚   | 塚     | 山辺   | 池ヶ原字小川    | 不明    |
|                       | 401 | 東原      | 散布地   | 山辺   | 池ヶ原字東原    | 縄     |
|                       | 402 | 下夕道塚群   | 塚     | 山辺   | 池ヶ原字下夕道   | 不明    |
|                       | 403 | 塩殿峠     | 散布地   | 山辺   | 塩殿字峠      | 縄     |
|                       | 404 | 獅子山     | 散布地   | 山辺   | 塩殿字獅子山    | 縄     |
|                       | 405 | 獅子山北    | 散布地   | 山辺   | 塩殿字獅子山    | 縄     |
|                       | 406 | 岩山田西    | 散布地   | 真人   | 真人町丁字岩山田己 | 縄     |
|                       | 407 | 農庭      | 散布地   | 真人   | 真人町丙字農庭   | 縄・中世  |
|                       | 408 | 真人      | 散布地   | 真人   | 真人町甲字真人   | 縄     |
|                       | 409 | 亀山甲     | 散布地   | 真人   | 真人町乙字亀山甲  | 縄     |
|                       | 410 | 倉市乙     | 散布地   | 真人   | 真人町己字倉市乙  | 縄     |
|                       | 411 | 栗山乙     | 散布地   | 真人   | 真人町乙字栗山乙  | 縄     |
|                       | 412 | 栗山甲     | 散布地   | 真人   | 真人町乙字栗山甲  | 縄     |
|                       | 413 | 堀手      | 散布地   | 真人   | 真人町乙字堀手   | 縄     |
|                       | 414 | 坂の上南    | 散布地   | 東小千谷 | 穉生甲字坂の上   | 縄     |
|                       | 415 | 滝ノ上     | 散布地   | 東小千谷 | 穉生丙字滝ノ上   | 縄     |
|                       | 416 | 津山南     | 散布地   | 東小千谷 | 穉生丙字津山    | 縄     |
|                       | 417 | 川井境塚    | 散布地   | 川井   | 川井字境塚     | 縄     |
|                       | 418 | 川井境塚1号塚 | 塚     | 川井   | 川井字境塚     | 中世    |
|                       | 419 | 下夕原南    | 散布地   | 川井   | 川井字下夕原    | 縄     |
|                       | 420 | 入り      | 散布地   | 川井   | 川井字入り     | 縄・中世  |
|                       | 421 | 十二山1号塚  | 塚     | 川井   | 川井字十二山    | 不明    |
|                       | 422 | 細田沢入甲   | 散布地   | 岩沢   | 岩沢字細田沢入甲  | 縄     |
|                       | 423 | 同所新田甲   | 散布地   | 岩沢   | 岩沢字同所新田甲  | 縄・中世  |
|                       | 424 | 原地北     | 遺物包含地 | 川井   | 川井新田字原地   | 縄・中世  |
|                       | 425 | 小谷内     | 散布地   | 片貝   | 片貝町字小谷内   | 中世    |
|                       | 426 | 水白田     | 散布地   | 片貝   | 片貝町字水白田   | 古代    |
|                       | 427 | 片貝中原北   | 散布地   | 片貝   | 片貝町字中原    | 中世    |
|                       | 428 | 片貝中原東   | 散布地   | 片貝   | 片貝町字中原    | 縄・中世  |

| 類 型                   | 番号  | 名 称     | 種 別   | 地区 | 所在地        | 年 代 等   |
|-----------------------|-----|---------|-------|----|------------|---------|
| 埋<br>藏<br>文<br>化<br>財 | 429 | 片貝中原南   | 散布地   | 片貝 | 片貝町字中原     | 縄       |
|                       | 430 | 寺社堀北    | 散布地   | 片貝 | 片貝町字寺社堀    | 縄・中世    |
|                       | 431 | 大屋敷西    | 散布地   | 片貝 | 片貝町字大屋敷    | 縄       |
|                       | 432 | 片貝山屋前原  | 散布地   | 片貝 | 片貝山屋町字前原   | 縄・中世    |
|                       | 433 | 片貝山屋前原西 | 散布地   | 片貝 | 片貝山屋町字前原   | 縄       |
|                       | 434 | 西原南     | 散布地   | 片貝 | 鴻野巣町字西原    | 縄       |
|                       | 435 | 鴻巣稲場    | 散布地   | 片貝 | 鴻巣町字稲場     | 縄・古代    |
|                       | 436 | 沢尻      | 散布地   | 城川 | 坪野字沢尻      | 縄       |
|                       | 437 | 細谷内     | 散布地   | 城川 | 山谷字細谷内     | 中世      |
|                       | 438 | 下権田     | 散布地   | 城川 | 山谷字下権田     | 中世      |
|                       | 439 | 米沢      | 散布地   | 城川 | 山谷字米沢      | 縄       |
|                       | 440 | 道東      | 散布地   | 千田 | 小栗田字道東     | 縄       |
|                       | 441 | 道東西     | 散布地   | 千田 | 小栗田字道東     | 縄       |
|                       | 442 | 道西東     | 散布地   | 千田 | 小栗田字道西     | 縄       |
|                       | 443 | 幅       | 散布地   | 千田 | 小栗田字幅      | 縄・中世    |
|                       | 444 | 幅南      | 散布地   | 千田 | 小栗田字幅      | 縄       |
|                       | 445 | 諏訪原西    | 散布地   | 千田 | 小栗田字諏訪原    | 縄       |
|                       | 446 | 小栗田南原南  | 散布地   | 千田 | 小栗田字南原     | 縄       |
|                       | 447 | 小栗田南原西  | 散布地   | 千田 | 小栗田字南原     | 縄       |
|                       | 448 | 上林      | 散布地   | 千田 | 三仏生字上林     | 縄       |
|                       | 449 | 村中      | 散布地   | 千田 | 三仏生字村中     | 縄・古代・中世 |
|                       | 450 | 中通      | 散布地   | 千田 | 千谷字中通      | 縄・古代・中世 |
|                       | 451 | 下原北     | 遺物包含地 | 千田 | 千谷川4丁目     | 縄       |
|                       | 452 | 花立      | 散布地   | 山辺 | 西中字花立      | 古代      |
|                       | 453 | 西中峠     | 散布地   | 山辺 | 西中字峠       | 縄、中     |
|                       | 454 | 裏ノ山南    | 散布地   | 山辺 | 池ヶ原字裏ノ山    | 縄       |
|                       | 455 | 裏ノ山1号塚  | 塚     | 山辺 | 池ヶ原字裏ノ山    | 不明      |
|                       | 456 | 栗山原     | 遺物包含地 | 真人 | 真人町乙字原     | 縄       |
|                       | 457 | 立野北     | 遺物包含地 | 山辺 | 塩殿字立野      | 縄、中     |
|                       | 458 | 島北      | 遺物包含地 | 岩沢 | 岩沢字谷内      | 中       |
|                       | 459 | 城之腰西    | 散布地   | 城川 | 山谷字城之腰     | 縄       |
|                       | 460 | 坂根      | 散布地   | 真人 | 真人町乙字原田    | 縄       |
|                       | 461 | 庚申      | 散布地   | 真人 | 真人町乙字中原(丁) | 縄       |
|                       | 462 | 臼ヶ平     | 散布地   | 岩沢 | 岩沢字細田沢入(丁) | 縄       |
|                       | 463 | 寺社堀南    | 散布地   | 片貝 | 片貝町字寺社堀    | 縄・古代    |
|                       | 464 | 堂付北     | 散布地   | 片貝 | 高梨町字堂付     | 古代      |
|                       | 465 | 片貝山屋前原北 | 散布地   | 片貝 | 片貝山屋町字前原   | 縄       |
|                       | 466 | 権田南     | 散布地   | 片貝 | 片貝山屋町字権田   | 古代      |
|                       | 467 | 城塚      | 散布地   | 城川 | 坪野字城塚      | 中世      |

| 類 型                   | 番号  | 名 称    | 種 別   | 地区   | 所在地       | 年 代 等 |
|-----------------------|-----|--------|-------|------|-----------|-------|
| 埋<br>藏<br>文<br>化<br>財 | 468 | 割目西    | 散布地   | 千田   | 三仏生字割目    | 古代    |
|                       | 469 | 中田     | 散布地   | 千田   | 小栗田字中田    | 古代    |
|                       | 470 | 中田南    | 散布地   | 千田   | 小栗田字中田    | 縄     |
|                       | 471 | 城之腰東   | 散布地   | 城川   | 山谷字城之腰    | 縄     |
|                       | 472 | 堤下     | 散布地   | 千田   | 千谷字堤下     | 古代    |
|                       | 473 | 裏田     | 散布地   | 千田   | 千谷字裏田     | 古代    |
|                       | 474 | 荒田     | 散布地   | 城川   | 平沢新田字荒田   | 古代    |
|                       | 475 | 下タ町南   | 散布地   | 西小千谷 | 元町        | 縄     |
|                       | 476 | 土川東    | 散布地   | 西小千谷 | 上ノ山4丁目    | 縄     |
|                       | 477 | 抜間     | 散布地   | 城川   | 桜町字抜間     | 古代    |
|                       | 478 | 両新田石橋  | 散布地   | 城川   | 両新田字石橋    | 縄     |
|                       | 479 | 田島南    | 散布地   | 西小千谷 | 船岡3丁目字田島  | 古代    |
|                       | 480 | 小柳     | 散布地   | 吉谷   | 西吉谷字小柳    | 古代    |
|                       | 481 | 東吉谷前田西 | 散布地   | 吉谷   | 東吉谷字前田    | 古代    |
|                       | 482 | 藤田沢前田  | 散布地   | 吉谷   | 東吉谷字前田    | 縄     |
|                       | 483 | 腰巻     | 散布地   | 山辺   | 西中字腰巻     | 古代    |
|                       | 484 | 西山口    | 散布地   | 山辺   | 西中字西山口    | 古代    |
|                       | 485 | 八ツ割    | 散布地   | 山辺   | 山本字八ツ割    | 縄・古代  |
|                       | 486 | 晩田     | 散布地   | 山辺   | 上片貝字晩田    | 縄     |
|                       | 487 | 日尻沢    | 散布地   | 山辺   | 上片貝字日尻沢   | 縄     |
|                       | 488 | 日尻沢東   | 散布地   | 山辺   | 上片貝字日尻沢   | 縄     |
|                       | 489 | マセ沢    | 散布地   | 山辺   | 上片貝字マセ沢   | 縄     |
|                       | 490 | マセ沢西   | 散布地   | 山辺   | 上片貝字マセ沢   | 縄     |
|                       | 491 | 伊達東    | 散布地   | 山辺   | 上片貝字伊達    | 縄     |
|                       | 492 | 伊達南    | 散布地   | 山辺   | 上片貝字伊達    | 縄     |
|                       | 493 | カツ田北   | 散布地   | 山辺   | 塩殿字カツ田    | 縄     |
|                       | 494 | 万年新田   | 散布地   | 真人   | 真人町乙字万年新田 | 縄     |
|                       | 495 | 滝原西    | 散布地   | 東小千谷 | 穉生字滝原     | 中世    |
|                       | 496 | 穉生野田   | 散布地   | 東小千谷 | 穉生字野田     | 縄     |
|                       | 497 | 穉生山谷   | 散布地   | 東小千谷 | 穉生字山谷     | 縄     |
|                       | 498 | 北上殿    | 遺物包含地 | 東小千谷 | 穉生字北上殿    | 縄     |
|                       | 499 | 津山東    | 散布地   | 東小千谷 | 穉生丙字津山    | 縄     |



令和 7・8 年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）

小千谷市文化財保存活用地域計画

令和 9 年（2027）8 月 3 1 日

発行 小千谷市

編集 小千谷市 にぎわい交流課

〒947-0021 新潟県小千谷市本町 1 丁目 1 3 番 3 5 号（ホントカ。内）

TEL 0258-82-2724 FAX 0258-82-8915